

第七十三回帝國議會
衆議院

社會事業法案外二件委員會會議錄(速記)第十一回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
職業紹介法改正法案(政府提出)

會議

昭和十三年三月十四日(月曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 服部 岩吉君

理事片岡 恒一君 理事長野 高一君

理事野口 喜一君 理事伊東 岩男君

清水留三郎君 最上 政三君

齋藤 直橋君 瀧澤 七郎君

馬岡 次郎君 世耕 弘一君

佐保 畢雄君 坂本宗太郎君

米窪 滿亮君 川村保太郎君

三浦 虎雄君

同日委員星島二郎君辭任ニ付其ノ補闕トシ

テ世耕弘一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

厚生政務次官 工藤 鐵男君

厚生參與官 山本 芳治君

厚生省衛生局長 林 信夫君

厚生省社會局長 山崎 巖君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

職業紹介法改正法案(政府提出)

○長野委員長代理 是ヨリ前回ニ引續キマシテ、社會事業法案外二件ノ委員會ヲ開キ

マス、委員長ガ御差支アリマスカラ、暫ク私ガ代ツテ此席ヲ汚シマス、質問ヲ許シマス——野口君

○野口委員 簡單ニ一ツ當局ニ御伺致シタイト思ヒマス、民營紹介事業ハ、日本古來ノ傳統的ノ歴史ヲ有スル一ツノ大キナ美風ヲ持ツテ居ル我國ニ於ケル社會制度ノ一ツデアラウト思ヒマス、惟フニ我國特有ノ家族制度、主從制度ノ美シサヲ表シマシテ、家庭勞務ノ調節機關トシテ、非常ナル發達シタ歴史の價值ヲ以テ進ミ來ッタノデアリマス、現ニ民營紹介事業ハ全國ニ、二千有餘ノ業者ヲ有シテ居リマシテ、此全國職業紹介業聯合會ハ、雇傭者ノ思想善導、或ハ犯罪人ノ捜査其他ノ手配ト云フヤウニ、寧ロ警察當局ノ補助機關ト云フヤウナ、特殊ナ副的ノ效果ヲ我國制度ノ上ニ投ゲテ居ルヤウナ大キナ效果ヲ齎ラシテ居リマス、サウ云フ民營紹介事業ノ特殊的存在ヲ私等ハ大キナル敬意ヲ以テ見ツ、アリマス、ソレ等ヲ通ジマシテ毎年ノ就職希望者ハ、五十万人以上ニ上リツ、アル現況ニアルノデアリマス、私等ハ御提案ノ此法案ヲ通覽致シマシテ、此民營紹介事業ノ大キナル功績ト現

實カラ見マシテ、茲ニ一ツ當局ノ御言明ヲ得タイノハ、一般家庭ノ使用人デアリマス、小商工業ニ從事スル所ノ使用人デアリマス、例ヘバ小サイ蕎麥屋ノ小僧ト云フヤウナ者、モウ一ツハ之ニ類スル略相等シキ使用人、是等ヲ中心ニ致シマスル所ノ紹介事業者ハ、國營トナッテ一方ノ大キナ力カラ押サレマシテ、勢ヒ自然消滅ノ傾向ヲ迎ル悲運ニ遭遇スルノデハナイカト、吾々ハ推定シ得ラレルノデアリマス、是等民間職業紹介ノ併立ヲ、此法案カラ見マスルト認メテ居ラレマスガ、之ニ對シマシテ當局ハ從來ヨリ、此ヤウナ歴史の價值ヲ持ツテ居リ、大キナ社會ノ仕事ヲシテ居ル上カラ見マシテ

(委員長著席、長野委員長代理退席)

特殊ノ是等ノ家庭使用人ニ對シマシテ、國營カラ押サレマスル悲運ニ遭遇スル所ノ、斯ウ云フ紹介業者ヲ特別ニ見ルカ、或ハ例外ニ見ルカ、サウ云フ點ニ付テハッキリ當局ノ意思ヲ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

○山本政府委員 只今ノ御尋ハ一應御尤モデアリマス、同ジャウナ考ヲ以チマシテ、實ハ附則ヲ設ケテ居リマスルノデ、從來營業シテ居ル者ハ、依然トシテ營業ガ出來ルト云フ規定ヲ設ケマシタノハ、結局只今御尋ニナリマシタ御趣旨ト同ジャウナ考カラ、實ハ出發シテ居ルノデアリマス、只今ノ日本ノ家庭組織、小商店ノ組織ニ於キマシテハ、實際ニ於テ營利業者、有料業者ガ相當ナ働ラシテ居ルコトハ、政府モ認メテ居ルノデアリマス、ソコデ最後ニ結論トシテ政府ガ國營デ職業紹介ヲヤレバ、自然押サレルコトニナリハシナイカト云フコトノ御懸念デアリマス、左様ナコトハ抽象的ニ考ヘマスルト考ヘラレルノデアリマスルガ、併シ只今ノ日本ノ家庭ノ組織、商店ノ組織カラ考ヘマシテ、國營ノ紹介デハ手ノ届カナイ範圍ガ自ラ殘存スルト思ヒマス、其部分ニ於テヤハリ相當營利紹介業者ナリ、有料紹介業者ノ活力ニ俟タナケレバナラス範圍ガ殘サレルノデハナイカ、自然ニ押サレルト言ヒマスケレドモ、併シ活動シテ居ル範圍機能ヲ發揮スル範圍ガ違ヒマスカラ、國營紹介ガ出來タカラト云ツテ、遽ニアノ人達ガ脅サレルト云フコトハアルマイト思ヒマス、只今ノ家庭組織ガ變リ、商店組織ガ變ルト云フコトニナッテ、社會ノ組織ガ變ッテ參リマスレバ自ラ社會ノ要求ガ變ルノデ

アリマスカラ、其時分ニハドウナルカ分リマセヌガ、併ナガラ國營紹介ノ爲ニ、直チニアノ人達ノ活動ノ範圍ガ脅サレルト云フコトハ、實ハ政府ハ考ヘテ居ラヌ譯デアリマス

○野口委員 民營ノ紹介事業ハ、各使用人ノ適材適所ノ配屬ガ出來得ル其特性ハ當局デモ認メル、斯ウ云フ御答辯ガアリマシタガ、唯ソレダケデヤハリ併立シテ、各其特徴ニ依ッテヤラシムルノダ、斯ウ考ヘテ宜イノデスカ

○山本政府委員 從來内務省ノ所管時代カラ、其方針デ進シテ居ルデアリマス、此法律ガ出來マシテモ、決シテ政府ノ方針ハ變ルモノデハアリマセヌ、色々先般來委員諸君カラ、此點ニ觸レテノ御質問ガアルノデアリマスガ、一昨日私二三時間中座致シテ居リマシタカラ、其間ニ或ハ政府當局カラ答ヘタコトモアルカト思ヒマスガ、或ハ重複スルカモ知マレセヌガ、從來ノ内務省令ノ取締規則ト、此度ノ法案トヲ比較致シマスト、寧ロ今回ノ法案ノ方が、表面的ニソレ等ノ業者ニ向ッテ保護ヲ加ヘテ居ル譯デアリマス、從來ノ内務省令ニ於キマシテハ、取扱トシテハ相續ハ認メテ居リマス、併ナガラ法文ニハ相續ハ認メテ居ラナカッ

タ、今回ノ法案デハ附則ニ相續ハ承認スルト云フコトニナッテ居リマスカラ、從來ノ法規ニ比較致シマスト、今回ノ法規ノ方が寧ロ營利業者、有料業者ノ存在ヲ認メテ居ルト云フ形ニナッテ居リマス、決シテ此法案ガ出來タカラト云ッテ、從來ノ方針ヲ變更シテ、サウシテヨリ以上ノ壓迫ヲ加ヘルトカ、脅威ヲ感ゼシムルト云フコトハナイヤウニ實ハ政府ハ考ヘテ居ル譯デアリマス

○野口委員 大體ハ分ッタヤウニモ見受けラレマスガ、唯將來ヲ憂ヘマシテ、モウ一點御答辯願ヒタイト思ヒマスノハ、此ヤウニ大キナ統制ノ國營トナリマシテ、人智デ想像シ得ナイ所ノ結果ガ現ハレル、例ヘバ政府當局モ吾々モ想像シ得ナカッタ民營職業紹介所ノ諸君ガ、案外國立ノ方ニバカリ客ヲ取ラレテ、不景氣ニナッテ、サウ云フ場合ガ起ツタ曉ニハ——萬ガ一サウ云フトガ出來タ場合ニ、政府ハ何カ温情主義デ救済方法ヲ講ズルカ、サウ云フ場合ニハドウ云フ御考ガアルカ、一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○山本政府委員 實ハ政府ノ考ハ先刻來申上ゲマシタヤウニ、此法案ガ通過致シマシテ、新シイ制度ガ出來テモ、營利業者、有料業者ニハ脅威ヲ感ゼシメナイ、斯様ニ考

ヘテ居ルデアリマス、先刻來申上ゲマスル通り、社會組織ガ變化セラレテ、ソレガ爲ニ業者ガ壓迫ヲ受ケルト云フコトニナリマスレバ、是ハ實ハ制度ノ關係デナクシテ、社會ノ組織ガ自ラ變化スルト云フコトニ依ッテ、業者ガ壓迫ヲ受ケマスノハソレハ仕方ガアリマセヌ、政府ト致シマシテハ此制度ノ爲ニ、只今野口君カラ仰セニナッタヤウナ場合ガ起リ得ルトハ、實際考ヘテ居リマセヌ、併ナガラ世ノ中ト云フモノハ、ドウ豫想シナイ意外ナ變動ヲ受ケナイトモ限ラヌデアリマスカラ、サウ云フコトガアリマスレバ、又其時ニ至ッテ適當ナル考ヲ以テ臨ミタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○野口委員 是デ私ノ質問ハ打切りマス

○長野委員 野口君ノ御質問ニ關聯シテ御尋致シタイト思ヒマス、先日來ノ質疑ニ對スル御答辯ヲ見マシテモ、政府ノ御考ハ吾々ノ家庭ノ「サーバント」ヤ、或ハ小僧、手代等ノ供給ハ、政府デオヤリニナル國營ノ事業ヨリモ、從來ノ如キ民營ノ營利紹介事業ノ手ニ依ッテ行ハシムルコトガ、社會ノ要求ニ對シテ満足ヲ與ヘルモノデアル、詰リ適當デアルト云フヤウナ御考ガ一致シテ居ルヤウニ思ハレルノデスガ、今デモヤハリサウ云フ考ヲ持ッテ居ルノデスカ、モウ少

シ言換ヘテ申シマスレバ、今はカラオヤリニナラウト云フ國營案デヤッテ行クモノハ、要スルニ工場デアルトカ、或ハ「デパート」デアルトカ、其他大量ノ勞務ノ供給ニハ非常ニ適當デアルケレドモ、家庭ノ中デ働ク女中、小僧、手代、番頭ナドノ世話ハ、從來ノ如キ營利業者デヤッテ行ク方が適當デアルト考ヘテ居ルヤウニ見受けラレルノデスガ、ヤハリサウ云フヤウニ考ヘテ差支ナイノデスカ

○山本政府委員 只今ノ御尋ハ、從來ノ營利業者ニヤラシメル方が、適切デアルカドウカト云フコトノ御尋デアリマス、少クトモ今日マデハ營利業者ハ相當機能ヲ發揮シテ居ッタデアリマス、勿論其中ニハ惡性ノ紹介業者モアリマスケレドモ、相當ノ機能ハ發揮シテ居リマシタ、其點ハ此法案ヲ立案スルニ當リマシテモ、勿論考慮ノ中ニ置イテ居リマス、サレバト云ッテ將來ニ向ッテモ、アノ業者ノ手ヲ俟タナケレバ、必シモ其事ガ出來ナイト云フ風ニハ實ハ政府ハ考ヘテ居リマセヌ、ソコハ社會ノ情勢ノ變化モアリマスシ、結局ハ需給ノ關係ニ依ッテ決マルト思フ、社會ノ要求ガ營利業者ヲ好ムト云フ時代ニ於キマシテハ、自ラアノ業者ノ手ニ依ッテ供給ガ出來ル、併ナガラ營利業

者ノ手ヲ經ルコトヲ好マナイト云フ社會ノ情勢ニナリ、需給ノ關係ガ變レバ、國營紹介所ノ機能ガ發揮サレルノデハナイカ、將來ノコトハ社會ノ需給關係ニ依ッテ定マル、政府ト致シマシテハ、未來永劫アノ人達ノ手ヲ俟タナケレバ、圓滑ナル職業紹介ガ出來ナイト云フ風ニハ、實ハ考ヘテ居リマセヌ、其點將來ニ向ッテ言明スルコトハ、政府トシテハ躊躇スル次第デアリマス

○長野委員 只今野口君ノ御質問ニ對スル山本參與官ノ御答辯ヲ拜聽シテ居リマスルト、今回御考ニナッテ居リマスル國營案ノ實施ニ依ッテ、從來ノ營利業者ガ、其爲ニ自分ノ範圍ヲ侵サレテ、商賣ガ衰亡スルト云フコトハ考ヘテ居ラヌ、此制度ニ依ッテ、サウ云フヤウナ結果ニ陥ルトハ考ヘテ居ラヌガ、唯問題ハ社會組織ノ變ッテ行クコトニ依ッテ、サウ云フコトニナルカモ知レヌガ、其點ハマダ何トモ言ヘナイノダ、ソレダケノ見透シハ付ケ得ラレナイト云フヤウニ承ッタノデアリマスガ、ソレハドナラナノデゴザイマスガ、少クモ政府ガ今日斯様ナ政治行動ヲナサル以上ハ、其邊ノ見透シハ付ケ得ラレルシ、付ケナケレバナラヌモノト考ヘテ居リマスガ、寧ロ私ハ從來ノ營業者、祖先傳來ノ商賣ヲヤッテ居ルモノガ、社會ノ

サウ云フヤウナ組織ノ變革モアラウシ、斯様ナ國營案ト云フモノガ出テ來レバ、是ハ

今ノ中ニ轉業シナケレバナラヌノデナイカ、其必要ガアレバ積極的ニサウシタラ宜イノデナイカ、又サウセヌデ宜イノダ、今日ノ社會ハ從來ノ營業者ノ手ヲ待ッテ居ルノダ、營業者ノ手ニ依ッテ供給ヲ受ケルト云フコトガ、適當デアルト考ヘルナラバ、サウ云フヤウナ蛇ノ生殺シナゾナサラヌデ、立派ニ將來立チ行クヤウニ、惡イ點ハ何處マデモ匡正シテ保護シテ行クト云フコトガ、私ハ厚生省ノ御役目デハナイカト云フヤウニ考ヘテ居リマス、其點ハドウデアリマスガ、モウ一遍ハッキリ承ッテ置キタイ

○山本政府委員 決シテ今回ノ立案ニ依リマシテ、政府ハ營利業者ヲ蛇ノ生殺シニスルト云フ狀態ニハ置カナイト云フ見解デアリマス、御承知デアリマセウガ、從來ノ公營ノ紹介所ニ於キマシテモ、ヤハリ先刻野口君カラ御質問アリマシタ女中或ハ小僧ト云フヤウナ階級マデ紹介シテ居ルノデアリマス、其他別ニ民間ノ營利業者ガ活動致シマシテ、公營ノ紹介所ト民間ノ營利業者ト兩者相俟ッテ、其方面ノ紹介ヲ致シテ居ル、其現狀ニ變リガナイノデアリマス、此立法ガ出來マシテモ、決シテ其現狀ニハ變更ハ

及バナイ、斯様ナ見地カラ私ハ社會情勢ノ變化ガナケレバ、アノ人達ガ非常ニ營業ノ上ニ脅威ヲ受ケナイデアラウト申シマシタ、併ナガラソレト同時ニ、ソレナラバアノ人達ノ營業ヲ、社會ノ需給關係ニ拘ラズ、永久ニ政府ハ保護スルト云フ方針デ進ムカト云フ御尋ニ對シテハ、サウデハナイト御答ヲ申上ゲナケレバナラヌ、ドナラニ見透ラ

付ケテ居ルカト云フ突キ詰メタ御尋デアリマスガ、是ハ私先刻モ申上ゲマシタ通りニ、結局私ハ社會組織、求人側ノ需要ノ問題ニ依ッテ、決セラレルモノデアルト思フノデアリマス、此制度ニ依ッテ決シテ變更ヲ加ヘルモノデナイト云フコトヲ御答申上ゲマス

○長野委員 サウシマス、今回ノ制度ニ依ッテ、彼等ニ打撃ヲ蒙ラシメナイ、唯將來ノ社會組織ノ變化ニ依ッテドウナルカ分ラスト云フコトヲ、飽クマデモ主張シテ居ラレマスガ、今回御計畫ニナッテ居ル制度デ參與マスルト、何カ全國ニ聯絡員ヲ設ケテ、所謂紹介網ヲ張廻ラシテ、軍人會デアルトカ、青年團等トカ、或ハ國防婦人會、愛國婦人會ト云フヤウナ人ノ手ヲ借りテ、サウシテ國營ノ所謂紹介網ノ一線ニ全部纏メテシマウト云フヤウナコトヲ承ッテ居ルノデアリマスルガ、其網ニハ所謂從來ノ營業者ガ

ヤッテ居ル仕事ハ、全然除外サレル御意思デアリマスガ

○工藤政府委員 大體ノコトヲ私カラ御答致シマス、民營カラ一轉シテ公共團體トナリ、次ニ進展シテ更ニ今度國營ニマデ進ム譯デス、ソレデ實際國家ノ力デ無料デ此仕事ヲヤッテ行ク、サウスルト何百年カ發達シテ來タ民營ニ對シテ、非常ナル影響ヲ與ヘルト云フコトハ、國家トシテモ相當考ヘナケレバナラヌ、謂ハハ厚生省ト云フノハ失業者ヲ作ラザルコト、失業ヲ救済スルコトヲ一ツノ使命トシテ居ル此役所ニ於テ、サウ云フ失業者ヲ作ルヤウナ、國家ノ力デ非常ナ打撃ヲ與ヘテ、御話ノヤウナ轉職デモシナケレバナラヌト云フヤウナコトハ、是ハ努メテ避ケナケレバナラヌ筈デス、サウ

デナクテハ此役所ハ非常ニ矛盾ナ仕事ヲスルコトニナル、併ナガラ時代ノ要求ニ依ッテ、ドウシテモ是ハ國營ニシナケレバナラスト云フコトニナッテ來タ場合ニ於テ、勢ヒ無料ト有料トノ關係、國家ノ權力ト個人トノ力デヤルモノダカラ、此點ニ關シテ民營業者ガ影響ヲ受ケルト云フコトハ、實際氣ノ毒ナノデス、凡ソ斯ウ云フ事業ガ社會ノ發達ニ從ッテ自然ノ要求デ出來テ、今日立派ナモノニナッテ、尙ホ存在ノ必要ガアッテ、公

營紹介所が出來テモ、尙且ツソレ等ノ紹介所ノ手ヲ經ル數ガ三十万以上五十万ニ達シテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマスカラ、是ハドウシテモ今日ニ於テハ其必要ガ確ニアルト思フ、併ナガラ一方斯ウ云フヤウナ國ノ力デヤルコトニナツテ見ルト、出來得ルダケ此民營業者ニ對シテ、國家ガ壓迫ヲ感ゼシメナイヤウニ、積極的ニ保護出來ナイマデモ、國家トシテ統一上ノ理由カラ、已ムヲ得ズ此方法ハ採リマシタケレドモ、出來ルダケ民間ノモノニ壓迫ヲ與ヘナイヤウニスルノハ、政府トシテノ責任ダラウト思ヒマス、併ナガラソレナラバ國營ニナツタ以上ハ、サウ云フ民營業ヲ買收シタラ宜イデハナイカト云フコトハ、是ハ又此前濱野君ガ言ハレタヤウニ、一ツノ意見デゴザイマセウ、買收マデシテヤラナケレバナラヌカト云フト、今日ノ事情ハ其處マデ至ラヌノダカラ、出來ルダケ民營モ助ケル、積極的ニ補助費ヲ與ヘルカ與ヘナイカ、國家ノ保護ノ程度モアリマスガ、出來ルダケ國家ノ仕事ト民營ノ仕事ト並行シテ行ッテ、共ニ社會ノ要求ヲ充タスヤウニシタイト云フノガ、大體政府ノ方針デス、併シ非常ニ壓迫ヲ受ケタトカ、之ヲドウスルカト云フコトニナリマスレバ、此法案ヲ實施シテ見テ、

頗ル其方面ニ影響ガアルト云フナラバ、政府トシテハ相當考ヘナケレバナラヌ問題デアリマス、然ラバドウ云フ工合ニシタラ、彼等ガ國家ノ壓迫ヲ感ゼズ從來通りヤツテ行ケルカ、到底壓迫ハ免レナイケレドモ、ドウスルカト云フコトハ、實ハ此法案ヲ國營トシテヤツテ見タ後ニ、相當皆樣ト研究シテ見ナケレバナラヌ點ガ、茲ニ潛マレテ居ルダラウト思ヒマス、私共厚生省トシテハ厚生省ノ立場ノ上カラシテ、當然其處マデ先ノ見込ヲ付ケテ、サウ云フ點ヲ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○長野委員 其點ニ付キマシテハ、尙ホ私ノ質問ノ機會ガアルト思ヒマスカラ、其時ニ又申上ゲマス

○山本政府委員 只今ノ長野君ノ御尋ノ中ニ、聯絡業ト云フモノガ出來レバ、ソレデ營業業者ガ非常ニ脅威ヲ受ケルノデハナイカト云フ御尋ガアリマシタガ、政府ノ方デハ實ハサウ考ヘテ居リマセス、連絡業者ハ直接紹介ヲスルモノデハナイ、勿論紹介ヲ助ケルト云フコトニハナリマスガ、聯絡ヲ取ル人デアリマシテ、直接紹介ヲヤリマセスカラ、只今御尋ノヤウナ脅威ハ、營業業者ノ上ニ與ヘナイノデハナイカ、左様ニ考ヘテ居リマス

○片岡委員 私ハ唯一點ダケ簡單ニ御尋申上ゲマス、此勞務供給ノ事業ハ、又別ノ法規デ取扱フ御意思ノヤウデアリマスガ、現在ノ派出婦會ト申シマスカ、家政婦會ト申シマスカ、是ハ本案ノ中ニ含マレテ居リマスカ、或ハ除外セラレル御意思ニナツテ居リマスカ、御尋申上ゲマス

○工藤政府委員 御答シマス、派出婦ハ勞務供給事業ト同様、政府ノ許可ヲ受ケテヤルコトニナリマス、ソレハ大審院ノ判決モアリマシテ、結局サウ云フコトニナツタノデアリマス

○瀧澤委員 序アリマスカラ、今ノ口入桂庵業者ニ對シテ、私モウ一遍御伺シタイト思ヒマス、只今工藤政府委員カラ、積極的ニ助ケルコトハ出來ナイガ、消極的ニハ、兎ニ角此存在ヲ認メルノダカラ助ケテ行カウト云フ御話ガアリマスシ、又御同情アル失業者ヲ無カラシムル厚生省ノ方針デアルト云フ御話デアリマシタガ、私共ハ之ヲ御認メニナル以上ハ、モウ少シ積極的ニ斯ウ云フ業者ニ對シテ賠償金デモ出シテ、廢業ヲサセタラ如何ト云フ御質問ニ對シテ、サウ云フコトハ出來ヌト云フコトデアルガ、既ニ三十万ナリ二十万ナリノ人ヲ紹介シテ居ルト云フコトハ、有料デアッテモ事實デアリ

マスカラ、之ヲ認メナイナラバ格別、認メル以上ハ之ニ對シテ寧ロ積極的ニ、現在アルモノニ向ッテハ保護助長サレテ、政府ノ事業ト關聯シテ有效ニ御取扱ニナルト云フ方ガ、此場合ニ於テ寧ロ適切デハナカラウカト云フ風ニモ感ゼラレルノデアリマス、之ヲ認メナクテ、絶對桂庵口入業者ハ、此法律ノ施行ト共ニ買收スルノダト云フコトニ決マレバ、是ハ法律ノ力デヤツテモ構ヒマセヌガ、既ニ御認ニナツタ以上ハ、而モ何十万ノ人ヲ紹介シテ居ル事實ハ明カナルコトデアルカラ、其過渡時代ニ於テ相當之ヲ援護セララルコトガ、寧ロ紹介業ノ上ニ必要ナルコトデハナカラウカト思ヒマスノデ、此點ヲ御伺致シマス

○工藤政府委員 瀧澤委員ノ御話ハ、洵ニ御尤ナ御話デ、一體國ノ法律ヲ作ル場合ニ於テ成ベクハ同じ仕事ヲシテ居ル民營ニ對シテ、影響ヲ與ヘナイヤウニ考ヘナケレバナラヌノハ、無論政府ノ責任ダラウト考ヘマス、御話ノヤウニ一面ニ民營ノ機關ヲ認メテ居ルノダカラ、出來ルダケ是等ヲ壓迫セズニ、有料、無料相俟ッテ各、長短ヲ利用シ合ッテ、社會ノ爲ニ盡シテ行カナケレバナラヌト云フノモ、是ハ私共當然ダラウト思ヒマス、ケレドモ國營ガ是ナリトシテ、此法

案ヲ御協賛ヲ願フテ居ル以上ハ、民營ヲ積極的ニ助長シテ行クト云フコトモ、甚ダ矛盾スルヤウニナリマスカラ、之ヲ實際運用スル上ニ於テ、茲ニ事實現存シテ居ル此民營ニ對シマシテハ國家ノ力デヤツテ居ル國營紹介所ニ依ツテ、其人々ガ著シク壓迫ヲ蒙ムルヤウナコトハ努メテ避ケナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、併シ之ヲ保護助長スルコトニ付テハ、實ハ政府ハ考ヘテ居リマセス、他ノ事業デアリマスレバ、國家ハ相當之ヲ助長シテ行ク場合ガアル、ト云フノハ例ヘバ鐵道ナドデ政府ノ國有線ト並行ニナツタ場合ニ於テハ地方鐵道ニ對シテ若干ノ補償金ヲ出スヤウナ途モアル、ダカラ廣ク日本ノ國ノ立法ヲ考ヘテ見ルト、私共斯ウ云フ不公平ナル點ニ遺憾ガアルノデスガ、實ハマダ其處マデ進ンデ國家ガ補償スルカ、賠償スルカ、或ハ補助金ヲ與ヘルカト云フ點マデハ考ヘテ居リマセス、只今ノ所デハ此法律ヲ立前トシテ出來ルダケ民業ヲ壓迫シナイヤウニ、此運用上ニ於テノ行政的手段ニ依ツテ、何トカシテ行キタイト考ヘテ居リマス、併シ是ガ永久ニ存続スルカドウカト云フコトニ付テハ、是ハ中々自然ノ社會ノ趨勢ニ俟タナケレバナラマヤウナ譯デスカラ、此法案ニ依ツテ國家ナリ社會ガ、此國立紹介

所ニ依ツテ得ル所多クシテ、民營ニ支障ナシト云フコトニナリマスレバ、ソレハ自然ニ消エル場合モアリマセウガ、又國家ノ力ニ依ツテ何等カノ方法ヲ取ツテヤラナケレバナラヌト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、只今ノ所デハ其程度ニシカ御答申上ダ兼ネマスケレドモ、議會ニ現ハレタ御言論ニ付テモ、相當尊敬シテ取計フ積リデアリマス

○瀧澤委員 只今工藤政府委員ノ御話デ一應諒解シマシタ、既ニ斯ウ云フ制度ヲ認メル以上ハ、特ニ只今ノ方針デハ保護スル特別ノ方法ハ考ヘテ居ラスガ、壓迫スルコトハ致サナイト云フ御話、ソレヲ基礎トシテ、總テ今後トモ御取計ヒ下サルト、斯ウ承ツテ置キマス、ソレカラ一寸御伺ヒ致シマスガ、小學校ヲ卒業致シタ者ガ就職ヲシマシテ、一年足ラズノ間ニ郷里ヘ歸ル者ガ非常ニ多イノデアリマスガ、ドンナ割合デ就職シタ者ガ郷里ヘ歸ルカ、御調査ガアルト思ッテ居リマス

○山崎政府委員 只今瀧澤サンカラ御質問ノゴザイマシタ小學校ヲ出マシタ青少年ノ就職後ノ狀況デゴザイマスガ、是ハ只今御話モゴザイマシタヤウニ、相當ニ數ガアルコトト承知致シテ居リマス、唯遺憾ナコトデゴザイマスルガ、正確ナ統計ノ持合セガ

ゴザイマセスカラ、御諒承ヲ願ヒマス

○瀧澤委員 モウ一ツ御伺致シタイノハ、勞力供給業者ト云フ者ガアリマスガ、今後此勞力供給業者ノ御取扱ハ、此法案ニ依ツテドウ云フ風ニ御取締ニナリマスカ、御答願ヒマス

○山崎政府委員 勞力供給ニ付キマシテハ、法案ノ第八條ニ依リマシテ、地方長官ノ許可ヲ受ケルヤウニ致シタイト存ジマス、大體現在ノ勞力供給ヲ營ンデ居リマス者ノ中カラ、其範圍ハ命令要綱ニゴザイマスルヤウニ、當時十人以上ヲ供給スル者ヲ、此法案ノ中デ取扱ツテ参リタイ豫定ニ相成ツテ居リマス、許可ヲ致シマス場合ノ手續、或ハ許可ノ内容等ニ付キマシテハ、御手許ニ差出シマシタ第八條關係ノ命令要綱ニ依ツテ御覽ヲ戴キタイト存ジマス、尙ホ是ハ現在ハ何等許可ナイ狀態デゴザイマスルノデ、現ニ此事業ヲ營ンデ居リマス者ニ付テハ、大體ニ於テ許可ヲスル方針デ参リタイト思ヒマス

○瀧澤委員 只今御話ヲ承ツテ私大變安心シタ、安心シタト云フコトハ只今ノ勞力供給者、例ヘバ陸軍ヘ供給シテ居ル人ガ、現在昨年十二月ノ賃銀ヲマダ貰ハナイデ、立替ヘテ居ルヤウナ風ニナツテ居ルノダカラ、

若シ之ヲ御取締ニナルヤウナ場合ニハ、其點ヲドウ御取扱ニナルカト、實ハ心配シテ居ッタノデアリマスガ、只今ノ言明ニ依ツテ目下供給シテ居ル者ハ許可スル方針デアルト言ハレルカラ、其方面ノ人達ハ非常ニ安心シテ、業務ヲヤツテ行クコトガ出來ルト思ヒマス、サウ致シマシテ先ツ第一ニ、是ハ先達テ御伺シタコトデアリマスケレドモ、此紹介所法案ノ費用ハ、恐ラク現在ノ職業紹介所ヲ賄フ所ノ費用ノヤウニ伺ツテ居リマスガ、今マデ御取締ニナラナカッタ斯ウ云フ勞力請負業者ノ業マデモ、取締ツテ行カナケレバナラス、全國的ニ民業ヲ壓迫シナイ程度ト仰セラレマシタガ、生産擴充ト云フ上カラ致シマシテ、相當ナル機關ガ必要デナカラウカト云フコトヲ、先般御問申シテ居ルノデアリマス、一體此職業紹介所ト云フモノガ出來マシテモ、ソレヲ取締メテ中央及ビ地方ニサウ云フ機關ヲ作リニナルト云フ費用ガ、此中ニドノ位含ンデ居ルカ、ソレガハッキリ致シテ居リマスカト云フコトヲ御伺シテ、若シサウ云フモノガナカッタナラバ、實際ニ紹介ヲナサル場合ニ、非常ニ不便デハナカラウカト云フコトヲ考ヘルモノデスカラ、一寸御伺致シマス

○山崎政府委員 本法ノ運用ニ當リマシテ、

中央地方ニ相當ノ行政機關ヲ設ケナケレバナラヌト云フ只今ノ瀧澤サンノ御意見、洵ニ御尤ト考ヘルノデアリマス、先日來申上デマシタ本法ノ施行費六百萬圓ト申シマスノハ、只今御尋ニナツテ居リマス行政費ハ全然除キマシテ、職業紹介所ノ運営ニ要スル經費ヲ申上ゲタノデアリマス、中央地方ノ行政ノ機構、竝ニソレニ要シマス經費ニ付キマシテハ、尙ホ財務當局ト目下頻ニ相談ヲ致シテ居リマス、モウ一兩日ノ間ニ大體內定シ得ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、何レ十三年度ノ追加豫算ト致シマシテ、御協賛ヲ仰グコトニ相成ルカト存ジマス

○瀧澤委員 只今ノ御答辯デ私モ満足致シマシタ、此機關ガ能クソレニ依ツテ運用セラレルコトト思ヒマシテ安心致シマシタ

ソレカラ次ニ御問致シタイノハ、只今小學校ノ卒業生ノ就職後ノ移動ノコトニ付テ、相當ナル調ガナイト云フ御話デアリマスガ、私此點ニ付テハ前カラ注意シテ居リマスガ、私ノ郷里ノ某學校ナドハ或年ニハ就職ノ六十パーセントガ半年足ラズシテ國ヘ歸ツタ、ソレカラ轉々致シマシテ他ニ就職ヲ致シマスルガ、一度就職致シタ者ガ歸リマシタ其結果ハ、非常ニ惡イノデアリマス、

私ハ職業紹介所法ノ中デ其職業ノ輔導機關ヲ——今日デモ職業紹介所デヤツテ居リマスケレドモ、概ネ「ルンペン」ノ方ノ職業指導ノ方ガ多ク、新シク初メテ就職スル青少年ニ關シテ、其輔導機關ガ十分デナイト云フコトヲ感ジテ居リマス、又女中奉公ニ致シマシテモ、女中ガ終生女中デ終ルノデハアリマセヌ、將來ニ主婦トナルベキ者デアリマス、小學校ヲ卒業シ若クハ女學校ヲ卒業シテ、初メテ就職スルト云フヤウナ者、是等ニ付テハ相當ナル輔導教育機關ガアリ二月デモ三月デモ、サウ長イコトハ出來ナイデアリマセウガ、青少年ニ向ッテハ、日本精神ノ上ニ立脚セル勞働ノ意義ヲ明ニセシメル、又女子ニ向ッテハ將來主婦トナツテ經營シナケレバナラナイト云フコトヲ、初メテ就職スル時ニ於テノ其輔導機關ガ私ハ、非常ニ必要ナコトト存ジテ居リマスケレドモ、此輔導機關ヲ設ケラレル御趣旨、又設ケラレル御考ニ付テ、伺フコトガ出來レバ有難イ仕合セデアリマス

○山崎政府委員 青少年ノ就職ノ場合ニ、職業指導ニ力ヲ注ギマスコトノ必要ナコトハ、全ク御同感ニ存ズル次第デゴザイマス殊ニ職業ニ就キマス場合ニ、日本精神ニ立脚シタ十分ノ心構ヘヲ青少年ニ打込ム、又

女子ニハ只今モ御話ノゴザイマシタヤウニ將來家庭ノ主婦トシテ働カナケレバナラヌ心構ヘヲ、十分ニ教養スルト云フコトハ、極メテ重要ナコトト存ズルノデアリマス、隨ヒマシテ今回ノ立法ニ當リマシテモ、職業指導或ハ就職後ノ輔導ニ付キマシテハ、今後職業紹介所ヲ中心トシテ、關係機關ト十分ノ連絡ヲ圖リマシテ、此施設ヲ段々ト擴充ヲ致シテ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、出來マスレバ來年度ノ豫算ノ中ニモ、若干ノ經費ヲ此方面ニ注込ミマシテ、職業紹介所、殊ニ都市ヲ中心トスル大キナ職業紹介所ニ於キマシテハ、是等ノ施設ヲヤツテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、就職後ノ輔導ニ付キマシテモ、今後從來ヨリ一層力ヲ注ギマシテ、本當ニ適當ナ仕事ニ將來長ク就イテ參リマスヤウニ、各般ノ心配ヲ致シテ見タイト考ヘテ居リマス

○瀧澤委員 只今ノ御答辯ノヤウニ、ドウカソレヲ擴充致シマスルヤウ切ニ御願ヲ致シマス次ニソレト關聯ヲ致シマシテ、厚生省ノ御方針ヲ伺ヒタイ、先般大臣ヨリ御答辯ハアリマシタガ、御承知ノ通り、我國ノ徒弟制度ハ、長イ間親方ト弟子ノ關係ヲ以テ、職業ノ指導ニ當テ參ッタノデアリマス、其工場ノ親方、主人ハ、マア親方ダカラ叔

父サント云フ位ノ間柄デヤツテ、間違ヘバ拳骨ノ一ツカニツ呉レテモ、良イ職工ニシタイト云フ考デヤツテ居ルノデアリマス、中ニハソレヲ履違ヘタ者モ往々アツクデセウガ、大體ニ於テ今日ノ我國ノ工業ノ中心トナツテ、中堅トナツテ今働イテ居ル人ノ多クハ、此制度ヨリ生レ出タ所ノ職工達デアリマス、然ルニ工場法ヲ施カレテ以來、吾々工業家ハ徒弟制度ト云フモノヲ全ク破壊サレテ、單ニ雇傭關係トシテ存立シテ居ル、見習徒弟デアツテモ雇傭關係デアルカラ、今日來テ明日歸ツテモ宜シイ、今日來テ明日歸ルノハマダ宜シイガ、二年、三年居ッテ愈、是デ役ニ立ツト云フ時ニナツテ、今日ハ大工場ニ皆攫ハレテ居リマス、ソレガ爲ニ實ニ悲慘ナ目ニ遭フ中工業家ガ澤山アルノデアリマス、殆ド毎月一件位宛此事ヲ聞カナイコトハナイノデアリマス、ソレハ單ニ雇傭關係ダト云フヤウナ、唯個人的ノ法律觀念ニバカリ囚ハレタ工場法ガ出來テ破壊サレタノデアリマス、又今日熟練工養成所ト云フ名前ヲ附ケテ、六箇月位ノ養成所ガ出來テ居リマスガ、一體六箇月ヤ一年デ優良職工ガ出來テ堪ルモノデハナイ、六箇月位デハ或ル一ツノ半端ナ仕事ダケニハ役ニ立ツデセウガ、全體ノ組立ニ關シテ何等知識ヲ持ッテ居ラナイ、ソ

レガ三年、四年ノ年期ヲ經テ、初メテ全體
トシテノ組立ノ方法ヲ知ッテ、部分的ニ拵ヘ
ルコトガ出來ル、是ガ本當ノ優良職工デ、
職工ノ中堅ヲ成スモノデアリマス、ソレガ
工場法ノ施行ト共ニ破壊サレテ、吾々ハ非
常ニ迷惑ヲ被ッテ居ル、此頃ニナリマシテ亞
米利加邊リデ徒弟制度ト云フモノヲ認メテ
來テ居ル、英吉利ナドハ不文律デ、親方ノ
所ヲ無斷デ出タ者ハ、生涯職工トシテノ給
料ヲ——職工ナラバ一週ニ三磅半貰フノ
ガ、ドンナニ仕事ガ能ク出來テモ二磅半シ
カ貰ヘスト云フヤウナ方法ヲ執ッテ、自分ノ
最初仕事ヲ覺エタ所ノ卒業證書ガナケレバ
ナラスト云フコトニナッテ居ル、サウ云フ譯
デアリマスカラ、本省ニ於テハ民間ニ於ケ
ル徒弟制度ノ檢討ヲ十分ニシテ戴キタイ、
ソレカラ又吾々ガ困ッテ居ルノハ、只今申上
ゲルヤウニ、條件ノ好イ所ヘ勝手ニ就職シ
テモ、之ヲ止メルコトモ出來ナイノデアリ
マスガ、ソレハソレト致シマシテモ、三年
ナリ、四年ナリノ徒弟制度ヲ認メ、サウシ
テ尙ホ更ニ生産擴充ト云フ意味ニ立脚シテ
參リマスカラバ、私ハ國民手帳ト云フ如キ
モノヲ持タセテ、本當ニ其工場ニ落付イテ
働キ得ラレ、濫リニ今日ノヤウニ新聞廣告
ヲシテ爭奪スル如キコトノ弊害ヲ除キタイ

ト云フ風ニ、吾々ハ常ニ考ヘテ居ルノデア
リマスガ、詳シイコトハ餘リ長クナリマス
カラ、大體左様ナコトニ關シテ、ドンナ御
考ヲ持ッテ居ラシヤルカト云フコトヲ、御
伺シタイノデアリマス

○工藤政府委員

日本ノ勞働者或ハ勞務者

ト稱スル者ノ中ニハ、御話ノヤウニ徒弟的
關係ヲ持ッテ來テ居ル者ハ、實際ノ數ハ能ク
分リマセヌケレドモ、相當アルダラウト思
ヒマス、隨テ徒弟ヲドウ云フ工合ニ取扱フ
カト云フコトハ、今日ノ勞働法規ノ上デ
ハ、實ハ苛酷ニナリマスルシ、又日本ノ美
風ヲ破ルコトニナル、サリトテ又徒弟ノ待
遇ナドニ付テハ、日本國民トシテ將來ヲ擔
當スル第二ノ國民ノ健康其他ニ付テハ、又
政府トシテ相當考ヘテヤラナケレバナラ
ヌ、ソコデ先達デ茲ニ御審議ヲ願フ商店法
ナドモ、其一部分デアッテ、是ハ商店ノ開店
時間、閉店時間等ニ付テ、之ヲ保護スル途
ヲ執ツタ間接ノ方法デアリマスケレドモ、實
ハ徒弟ト云フモノ個人ニ付テノ健康増進、
竝ニ精神ノ健全ナルコトヲ希望スル政策モ
必要ナノデアリマス、厚生省トシテハマダ
徒弟制度ヲ、ドウ云フ工合ニ將來取扱ッテ
行クカ、不文律デ社會ノ組織ノ中ニ浸潤シ
テ居ル徒弟制度ニ付テハ、ヤハリ我國ノ醇

風良俗モ此處ニ胚胎シテ居ルコトモ事實デ
アリマスルカラ、勞働トノ關係、勞務トノ
關係ニ於テ相當研究シテ宜イコトデアラウ
ト思フ、英吉利邊リハ色々進歩シタ社會立
法ヲヤッテ居リマスケレドモ、アノ社會ノ工
業方面、商業方面デモ、家庭デモ、堅實ナ
ル一ツノ組織ヲ持ッテ相當強味ノアルノハ、
此徒弟制度モ其一ツデアルト私ハ考ヘテ居
ルノデス、デアリマスカラ御考ノヤウナ點
ハ、先達テモ商店法ノ時ニモ私カラ、愚見ヲ
申上ゲテ置イタヤウナ次第デアリマスカラ、
御注意ノ點ニ付キマシテハ十分研究調査ヲ
致シマシテ、何等カ之ニ對スル方法モ考ヘ
テ見タイト思ッテ居リマス、マダ別ニ省議デ
ハ其處マデ決メテ居リマセヌケレドモ、私
ハ其點ニ付テハ至極御同感デアリマス

○瀧澤委員

只今ノマダ考ヘテ居ラナイガ

將來考ヘテ見ルト云フ其御答辯ニハ、私ハ
其通りダト思ッテ満足シマスガ、尙ホ十分
御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、私共ハ從來
ノ徒弟ヲ養成シ、收容シテ居ッタ時代トハ違
テ、今後ハ此徒弟制度ヲ如何ニシタラ宜イ
カト云フコトニ付テ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、此處デ申上ゲルノモ、其現レトシテ商
工省カラ徒弟養成所ノ一ツヲ引受ケテ、徒
弟養成所ト銘ヲ打ッテ、今年カラ教育シテ居

ルコトニナッテ居リマス、隨テ私共モ其實驗
ノ上カラ、厚生省ヘモ御相談申上ゲル機會
ハアリ、又吾々ノ意見モ聽イテ戴キ、皆様
ニモソレヲ御研究ヲ願ッテ、新ナル時代ニ適
應スル徒弟制度ノ確立ヲ考ヘテ戴キタイ、
是ダケハ御言明ヲ戴イテ置キタイト思フノ
デアリマス

○工藤政府委員

軍隊カラ傷病ノ爲ニ郷里

ヘ歸ル者、除隊サレタ者ニ付テハ厚生省ガ
取扱ヒマス、隨テ今回ノ事變ニ際シテモ、
應召者ガ歸ッテ參リマシテ、而シテ名譽ノ負
傷デモシタ者ニ付テハ、國家ハ相當ナル決
心ヲ以テ之ヲ處置スル積リデアッテ、隨テ再
教育モ厚生省ニ於テソレモ考慮致シテ居
リマシテ、豫算ノ成立次第著手スル積リデ
居リマス

○瀧澤委員 厚生省デ御取扱ニナルト云フ
コトヲ伺ヒマシタカラ、此處デ尙ホ私御伺
シタイノハ、此傷病兵ニ職業ヲ與ヘルノハ

單ニ其人ヲ保護スル、老後ヲ安ラカナラシムルヤウナ保護デアルカ、働キ得ラレル者ニハ働カセルト云フ考ノ下ニ行ハレルモノデアルカ、此事ヲ御伺シタイノデアリマス

○工藤政府委員

單ニ保護シテ食フニ困ラヌヤウニシテヤッデ、遊惰ノ間ニ其日ヲ送ラシメルト云フコトハ、保護ノ目的デハナイノデス、ヤハリ負傷ニモ色々種類ガアリマスカラ、出來得ルダケ其人々ガ何等カノ適當ナル職ヲ得マシテ、無論自分自身ノ力ノ足ラヌ所ハ國家ナリ、其他ガ補助スル途モアリマセウケレドモ、自分自身ノ力ニ依ッデモ老後ノ生キルダケノコトヲサセタイト云フノガ、再教育ノ目的デアリマス、ソレデドウ云フ仕事ガドウナルカハ、是ハ實ハヤッテ見ナケレバ分リマセヌケレドモ、此間モ或ル所デ話ガアリマシタガ、手が二本ナクテ足ガ二本ナクシテヤハリ一ヶ月ニ三十圓ナリ、四十圓ナリノ收入ヲ得テ暮ス傷痍軍人ガアルト云フ、ソレハ手足ガナクテ働ケルトハ變ナモノダト言ツタ所ガ、ソレハ活動寫眞ノ辯士ダト云フ、成程活動寫眞ノ辯士ナラバ、手足ハナクテモ幕ノ蔭ニ居ッテ、五官ノ働キニ依ッテ説明スレバ宜イノダカラ、人間ノ勞力ト云フモノハ無駄ニシタクナイモノデアル、隨テ傷病兵デモ何デモ、五

官ノ働キアル者ニ對シテハ、出來ルダケ適當ノ生業ヲ與ヘタイ、ソレハ今後御協賛ヲ仰グ傷痍軍人保護院ニ依ッテ、其仕事ヲシタイト云フ計畫デアリマス

○瀧澤委員

只今政府委員ノ御答辯ニ對シテハ、私ハ其御方針ニ賛意ヲ表スル者デアリマス、今マデ私共——是ハドウモ申スコトガ如何カと思フ位デアリマスケレドモ、多クハ偽裝傷痍軍人ノ爲ニ、本當ノ傷痍軍人ガ非常ニ苦シンデ居ッタクコトハ、今日ノ新聞ニモ現レテ居リマス、ソレハ今迄ノヤリ方ガ主ニ生活ノ本據ヲ、他ノ國民ノ恩惠ニ依ルト云フ方針ニ立テラレテ居ッタカラ、自然サウナッテ來テ居ルノダラウト思ヒマ스가、御承知デモアリマセウガ、盲ト言ヘバ日本デハ「マッサージ」按摩ノ業ヨリ外ナイ、又我國ノ按摩業ノ發達シテ居ルコトハ世界ニ類例ガナイデセウ、併シ私ガ「シーメン」ヲ訪問シテ、一番涙ヲ以テ感服シテ敬意ヲ表シタモノハ、其兩眼ヲ失ッテ居ル人ガ、色々ナ機械ニ就イテ仕事ヲシテ、最モ働ク人ニ至ッテハ、アノ孔ヲ明ケル機械ヲ三臺、左ト右ト後ニ置イテ之ヲ受持ッテ、孔ヲ明ケテ働イテ居ルノデアリマス、聞キマスト、其當時雙眼ヲ失シタ者百四十六人、之ヲ「シーメン」會社ガ自社ノ費用ヲ以

テ之ヲ教育致シマシテ、自社デ相當使ッテ、更ニ他ノ工場ニ分割ラシテ使ッテ居ル、盲目者ニシテ妻ノアル者ハ成ベク夫婦ヲ使ッテ、其細君ニ道案内ヲサセル、獨身者ナラバ「セパード」ヲ養ッテ道案内ヲサセテ、而モ此犬ハ魚屋ト言ヘバ魚屋ヘ案内シ、麵麴ト言ヘバ麵麴屋ヘ案内スル、サウシテ機械ノ下ニ犬ヲ入レル箱ガアッテ、其處ヘ主人ト時間通りニ行キマシテ、其箱ニ一日黙ッテ入ッテ居ル、歸ル時ニハ又其犬ガ案内スル、其人間ヲ働カセル爲ニサウ云フ犬ノ教育マデシテ、其犬ヲ之ニ貸與ヘテ居ル、無論汽車賃、電車賃ハ免除サレテ、無賃乗車券ヲ持ッテ居ル、是等ノ人ハ永久ニ本當ニ國家ノ産業ノ一員トシテ働クト云フ考ヲ以テ働イテ居ラレル所ハ、他ノ何物ヲ見デモ感ジマセヌガ、此一ツダケハ實ニエライモノデアルト云フ位ニ、私ハ本當ニ當時感ジタノデスガ、今モ尙ホ使用致シテ居ルヤウデアリマス、デアリマスカラ、是等ノ教育ニ當ッテ、

○工藤政府委員

御説ノ如ク國家ノ施設ヲ爲スニ當ッテ、税ノ方面ニ依ッテ分擔シテ貰フノモノツノ方法、又サウ云フ事業家ハ振ッテ利潤ノ一部ヲ割イテ、自分ノ業務ノ上ニモ關係アルサウ云フ方面ニ對スル施設ヲヤッテ貰フノモノ、一ツノ方法デアラウト私ハ考ヘテ居リマスガ、今日ノ日本ノ國情ニ於テ、「シーメン」トカ、「アームストロング」會社ノ如キ立派ナコトヲ仕遂ゲル事業家ガ、今後ハ出テ來ルカモ知レマセヌケレドモ、現在デハ多少ハヤッテ居ルヤウデス

ノ人達ガ教育サレルヤウナコトヲ御考下サッタナラバ、此傷病兵ノ再教育ニ當ッテ、豫算ガ取レルトカ、取レナイトカデエラク御心配ニナルヨリハ、最少ノ費用デ最大ノ效果ヲ收メルコトガ出來ルノデハナイカト感ジタノデアリマス、新聞ノ傳フル所ニ依レバ、保護院ヲ建テテ何千万圓ヲ御掛ケニナルト云フコトデアルガ、此教育ニ當リ本當ニドシナ考ヲ持ッテ居ラレルカ、根本方針ハ只今伺ッテ分リマシタガ、ソレ等ノコトニ關シテハドンナ考ヲ持ッテ居ラシヤルカ、保護院ニ何千万圓ヲ掛ケル、デハ此教育ニ對シテハドウ云フ考ヲ以テ進マウトスルノカ、之ニ付テノ御考ガアリマシタラ承ッテ置キタイト思ヒマス

○工藤政府委員

御説ノ如ク國家ノ施設ヲ爲スニ當ッテ、税ノ方面ニ依ッテ分擔シテ貰フノモノツノ方法、又サウ云フ事業家ハ振ッテ利潤ノ一部ヲ割イテ、自分ノ業務ノ上ニモ關係アルサウ云フ方面ニ對スル施設ヲヤッテ貰フノモノ、一ツノ方法デアラウト私ハ考ヘテ居リマスガ、今日ノ日本ノ國情ニ於テ、「シーメン」トカ、「アームストロング」會社ノ如キ立派ナコトヲ仕遂ゲル事業家ガ、今後ハ出テ來ルカモ知レマセヌケレドモ、現在デハ多少ハヤッテ居ルヤウデス

ガ、中々ソコ迄ハヤルヤウニ見エナイコトヲ、私共ハ遺憾ニ思ッテ居リマス、仰セノ如ク斯ウ云フ仕事ハ、國家ノ懷ノミニ依頼セズシテ、國家ノ施設ニ依ッテ得ル所ノ多イ方面ノ人ハ、何等カノ方法ニ依ッテ、國家或ハ社會ノ左様ナ方面ニ努力シテ貰フコトヲ、私共ハ衷心ヨリ希望致シテ居リマス、今回何レ豫算ノ御協賛ヲ仰グコトナリマスガ、其豫算ハ固ヨリ最も有効適切ニ使ハナケレバナラスノデアッテ、御話ノヤウナ再教育、又ハ其人ニ適シタ所ノ仕事ヲ與ヘテ進ンデ行キタイ、折角今種々ナル考案ハ持ッテ居リマスガ、御話ノヤウナ點モ十分考慮シテ、進行致シタイト思ヒマス

○瀧澤委員 ソレカラハ是ハ先般モ申上ゲマシタガ、大臣ヨリハサウ云フ考ハナイト云フ御答辯ノヤウニ伺ッタノデアリマスケレドモ、前質疑者ヨリモ御話ガアリマシタガ、恐ラク地方ノ小サイ紹介所ニハナイデセウガ、東京トカ大阪トカニ建設スル時ニ、獎勵ノ爲ニ二分ノ一ノ建設費ヲ貰ッテ、アト二分ノ一ハ公債ニ依ッテ今日マデ行ッテ参リマシタ、所ガ之ヲ國ニ移管セラレマスト借金ガ茲ニ殘ル、是ハ東京市或ハ大阪市ガ好ンデ國ニヤッテ貰フノデナクテ、國ガ必要ニ依ッテソレヲヤラレルノデス、全

體出シタモノト、出サナイモノデ不權衡デ

ハナイカ、斯ウ云フヤウナ御話モアツケレドモ、出シ得ラレル程度ノモノハ出シタ、出シ得ラレナイ程度ノモノガ借金ニナツタノダ、全部出シタモノモ、半分出シタモノモソレデ宜イシテ其當時納ツタモノダカラ、アト借金を殘サレテハ——是ハ東京市デモ二十五万、三十万ノモノデ、僅カト言ヒマシテモ殘サレテハ困ルノデゴザイマス、是ハ利害關係者ガ少イカラ、或ハソレデ宜イヤウニ思ハレルカモ知レマセヌケレドモ、私ハソレハ非常ニ困ルコトダト思フ、モウ一ツハ此處デ何故借金を取ッテ貰ハナケレバナラスカト云フト、今マデハ六分ノ一ノ負擔デアッテ、都市ノ負擔ハ非常ニ多カッタガ、今度ハ其半額位デ済ムカラ、一年デ其借金を返スダケノコトガ出來ル、其補助ノ方ガ好イカラ宜イデハナイカト云フ御考モ持ッテ居ラシヤルヤウニ思フガ、併シ私ガ考ヘテ見マスルト、厚生省ハサウ自治體ニ儲ケサセナイト思フ、オ前ノ方ハ是ダケノ金ガ儲カルカラ、斯ウ云フ機關ヲ設ケロトカ云フコトデ、此金ハキツト使ハセルヤウニナル、其結果ハ借金ダケハ殘ルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ思ハレルノデアリマスガ、是ハ議論ハ致シマセヌ、ドウカ之ヲ引取ッテ戴ク

ヤウニ御願ヒスル——ト言ッテモ東京市ノ爲バカリノ議員デナイカラ、サウモ言ヘナイカモ知レマセヌガ、兎モ角之ヲ引取ッテ貰フコトノ方ガ、議論ガ正シクハナイカト思ヒマスガ、如何デセウカ

○山崎政府委員 御尤ノ御尋デアリ、御意見デアルト思ヒマス、此點ニ付キマシテハ、過日川村サンカラモ同様ノ御質問ガ出マシタ時ニ、御答申上ゲマシタヤウニ、又只今瀧澤サンカラ先ヲ越サレテ、私ノ申上ゲル前ニサウ云フ理由デアラウト仰シヤル、其通リノ理由デ、今回ハ建物ニ付テ市町村ガ借入レタ分ヲ、國家ガ拂フト云フコトニハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、先日モ申シマシタヤウニ、建物自體ハ其儘市町村ノ所有ニ致シテ置キマシテ、——多少蟲ガ好イト云フ御意見ヲ御持チニナルカモ知レマセヌガ、國營ノ紹介所トシテ、ソレヲ無償デ拜借スルト云フ建前ニ今回ハ考ヘタ譯デアリマス、併シ是ハ永久ニサウ云フ風ニスルト云フ考デハナイノデアリマシテ、今回國營ヲ非常ニ取急グノト、又建物ニ致シマシテモ、新ニ建テルコトガ中々困難ナ事情ガアリマスシ、又新ニ建テルコトニナリマス、六百万圓ノ經費ニ依ッテハ、中々此施行ガ出來ナイヤウナコトニモナリマスノデ、差當リ現在持ッ

テ居リマス市町村ノ建物ヲ無償デ拜借致シマシテ、事業ヲ運営シテ行クト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ將來國庫財政ノ都合ガ付キマシテ、サウシテ新ニ建物ヲ建テルヤウナ時期ガ参リマスレバ、出來ルダケサウ云フコトノ實現スルヤウニ、私共トシテハ十分ノ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○瀧澤委員 兎モ角私共ノ希望トシテハ、將來ハソレヲ買入レルト云フヤウナコトデナク、之ヲ本當ニ考ヘテ戴キタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、前質疑者ヨリモ述べラレマシタシ、又私モ本會議デ申上ゲマシタガ、東京市ハ四十四年ノ日露戰後ノアノ不景氣ノ時、失業者ノ爲ニ職業紹介所ヲ設ケテ、ソレ以來之ニ從事シテ居ル古イ人達ガアリマシテ、先達テ特別任用デ之ヲ御使ヒニナルヤウデアリマシタケレドモ、何ダカ特別任用役人ニハナレナイヤウナ御話ガアツタラシイノデスガ、是ハ役人ニナレルノデスカ、ソレヲハッキリシテ戴キタイコトト、モウ一ツハサウ云フ場合ニ、恩給年限ニ將ニ達シヤウト云フ人達ノ取扱ヲ、ドウシテ戴ケルデセウカ、是ハ中々容易デナイ事柄ノヤウニ思ヒマスカラ、御考ヲ聽カセテ戴キタイト思ヒマス

○山崎政府委員 第一ノ御尋ノ職員ノ任用

資格ノ問題デアリマスガ、是ハ現在書記以上ノ資格デ市町村ノ吏員ニナッテ居ラレマス方ハ、制度トシテ採用ガ出來ルヤウナコトニ致シタイト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ特別任用ト言ヒマスカ、或ハ自由任用ト言ヒマスカ、サウ云フ途ヲ開キマシテ、出來ルダケ全部立前トシテハ採用ガ出來ルヤウナ制度ヲ考ヘタイト思ヒマス

ソレカラ第二ノ恩給ノ問題デゴザイマス

ガ、是ハ現在職業紹介所ノ職員トシテ、此方面ノ仕事ニ從事致シテ居リマス市町村ノ吏員ニ取リマシテハ、只今モ御話ノゴザイマシタヤウニ、極メテ重要ナ關係ヲ持ツ問題デゴザイマス、實ハ此點ニ付キマシテハ、市町村吏員ト、今回ノ國營ノ場合ノ職員ノ恩給通算ト云フコトガ實現出來レバ、之ニ越シタコトハナイト思ッテ、其點此法案ノ立案ニ當リマシテ、種々考究ヲ致シタノデアリマス、併ナガラ市町村吏員ト、待遇官吏デゴザイマシテモ國家ノ官吏ト、其間ニ恩給ノ通算ヲ致スト云フコトハ、他ノ方面ニモ影響スル所ガ非常ニ大キイ問題デゴザイマスノデ、今回ハ實現ラシナカッタノデアリマス、併シ將來ハ尙ホ其點ニ付キマシテハ、關係ノ各當局トモ十分ニ連絡ヲ取り

マシテ、考究ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ差當リノ問題トシテ、市町村ノ恩給ニ既ニ達シ掛ッテ居ルト云フヤウナ人ヲ、ドウ云フ風ニ取扱フカト云フ問題ガ、事實問題トシテ重要ナ問題ニ相成ル譯デアリマスガ、是ハ本人ガ若モ恩給ノ關係デ、ドウシテモ國營職業紹介所ニ繼續シテ從事ス

コルトガ困ルト云フヤウナ事情ガゴザイマスレバ、出來ルダケ私共ノ方ト致シマシテモ、現在ノ市町村ノ他ノ方面ニデモ仕事ヲ見付ケマシテ、市町村ノ吏員トシテ繼續シテ、恩給ガアリマスルヤウニ努力ヲ致シタイト存ジテ居リマス、此點ハ實際問題トシテ努力ヲ致スヨリ外、一寸途ガナイカト思ヒマス

○瀧澤委員 只今御同情アル御答辯デ、是

以上ハ今日已ムヲ得ナイト思ヒマスガ、是非出來得ル限り同情ヲ以テ、御盡力願ヒタイト云フコトヲ御願致シマス、直接私ノ御質問申上ゲタイト思フコトハ以上ノ點デアリマス

尙ホ間接ノコトデアリマスルガ、厚生省

ニ此場合御話ヲ申上ゲルコトガ宜イカト思ッテ申上ゲルノデアリマスルガ、御承知ノ通りニ日本ノ失業者ハ外國ノ失業者ト違ヒマシテ、失業シタ場合ニ非常ニ多イ失業者ヲ

出シマスケレドモ、割合ニ浮浪人ニナル者ハ少クテ、多ク潜在失業者ト言ヒマセウカ、郷里ガアルモノデスカラ、一ツノ握飯ヲ半分食ッテモ、ヨク／＼困ル迄其處デ一緒ニ失業ヲ救済シヨウト云フノガ、我國ノ美風ト

ナッテ居リマシタケレドモ、今後起ル失業群ニ對シテ——ソレハ何時起ルカ知レマセヌガ、必ズ起ルベキモノダト思ッテ居リマス、サウ云フ場合ニ於ケル失業者ニ對スル御考ハ、今日ニ於テ十分考ヘテ、サウシテ家族制度ガ破壊セラレナイヤウニ考ヘテ戴キタイトデアリマス

ソレカラモウ一ツ失業群ガ出マス、

或ハ一時賜金ヲ貰フトカ、色々ナ關係カラシテ、此職工ノ多クノ人達ノ中ニハ、其金ヲ資本トシテ小サイ商賣ヲ始メルノガ、今日迄ノ通例デス、サウシテ馴レナイ商賣デスカラ、半年カ一年デ資本ヲ喰ッテシマッテ、茲ニ本當ニ食ヘナイ失業者ニナル、ソコデ商工省ナドト能ク御相談ノ時ニ考ヘテ戴キタイトハ、御承知ノ通りニ商業地域、工業地域ト云フ風ニ地域制ガアッテ、吾々ハ其地域制ニ支配サレテ居ルノデアリマス、私震災後ニ能ク考ヘテ見タ時ニ、三米以下ノ細イ道路ニハ、商業ヲ許サナイコトニシタラ宜イダラウ、地域制

ガアルノダカラ、部分的ニサウ云フ地域ヲ拵ヘタナラバ、是等ノ小サイ人ガ知識ガナクテ無謀ニ小サナ商賣ヲ始メテ、ソレガ爲

ニ自己モ半年カ一年デ困ルノミデナク、其附近ノ中小商業者モ、ヤハリ困ラセルコトニナルノダカラト云フコトヲ考ヘテ、此地域制ト云フコトヲ、今日ノヤウナ大キナ地域制デナク、サウ云フヤウナコトヲ一ツ考ヘテ見テ戴クコトガ宜イト思フ、是ハ御參考マデニ申上ゲテ置キマス

ソレカラモウ一ツ、是ハ非常ニ困ル問題デ

スガ、精神病者ノ保護デス、今日マデノ精神病者ノ保護ト云フコトハ、殊ニ都市ニ於テハ非常ニ困ッタ問題ニナッテ居ル、御承知ノ通り肺病患者モ、ソレカラ精神病者モ東京市内デ收容スル人員ハ略同ジデアルガ、無論肺病ノ方ガ多イデセウ、ケレドモ肺病ハ家ニ置イテ療養所ヘ收容サレナイデモ、狂暴性ガナイカラ火ヲ付ケルヤウナ虞モナイ、又人ヲ殺ス虞モナイ、唯他ノ者ニ傳染シナイヤウニスルダケノコトデ、オトナシク寢テ居ルカラ宜イ、サウシテ是等ハ市ノ療養所ヘ收容サレテモ、其費用ヲ負擔シ得ル者ハ今日負擔スルノデアリマスガ、負擔シ得ナイ者ハ市費デ之ヲ負擔シテ居ル、又市費デ足リナイ所ハ放送局ノ寄附金ニ依ッテ、何百

人收容スルト云フコトニナッテ居ル、所ガ精神病者ニ至ッテハ實ニ悲慘ナモノデ、私ノ職工ノ娘ガ嫁ニ行ッタ、サウシテ子供ガ三人出來タラ、主人ガ精神病ニナッタ、ソレデ主人ノ郷里ノ靜岡縣デ入院サセタラ死シタ、サウスルト其嫁ノ實家ノ職工ノ家マデ差押ヲスル、又私ノ頼マレタ或ル人ハ、其精神病者トハ殆ド縁ガ遠イ者デアルケレドモ、戸籍上縁引キニナッテ居ル、神戸ノ市役所ニ出テ七十五圓取ッテ居ル吏員デスガ、此人ノ算笥マデ差押ヘシテシマッタ、サウ云フ慘酷ナコトヲ法律デ認メタラ取レル所ハ何處マデモ探シテ行ッテ取ル、其男ハ俸給ヲ差押ヘラレバ食フニ困ッテ失業シナケレバナラヌ、私ハ斯ウ云フヤウナ二ツノ實例ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、此精神病者ヲ收容シテ戴クト云フコトガ兎ニ角必要ダ、一家ノ主人若クハ妻君ガ病氣ニナッタ場合ニ、之ヲ看護スル爲ニ主人ハ勤メラレナイ、漸クニシテ收容サレタカト思フト、後ニサウ云フ風ナ負擔ガ、親類ノ先マデ掛カルヤウナコトハドウモ甚ダ困ッタコトデ、失業者ニ加フルニ失業群ヲ出スト云フコトニナル、私ハ今日癩病デアルトカ、肺病デアルトカ云フモノハ、無論國民的大問題デアリマスケレドモ、此精神病者、殊ニ戰爭ノ爲ニ精

神病ニナル人ハ非常ニ多イノデアリマス、精神病ニナッテ除隊サレタル者ハ、私ハ數字ハ存ジマセスガ、相當ノ數ニ上ルト云フコトヲ信ジテ居リマス、ドウカ一ツ是等ノ人々及ビ其家族等ニ關シテ能ク考ヘテ戴キマシテ、サウ云フ者ノ爲ニナケナシノ俸給ヲ差押ヘラレルトカ、ナケナシノ財産ヲ差押ヘラレルトカ云フコトノナイヤウニ、厚生省ハ特ニ御盡力ヲ願ヒタイ、是ハ本問題トハ縁ガ遠イヤウデアリマスケレドモ、是ハ厚生省ノ重大ナル仕事ナリト信ジテ居リマスルカラ、此機會ニ一言御願ヒ旁、御注意ヲ申上ゲタ次第デアリマス、甚ダ僣越デアリマスガ、是ダケ申上ゲテ置キマス

○工藤政府委員 精神病者ノ取扱ニ關シテハ、現在精神病者監護法ト云フモノモアリマスガ、可ナリ古い時代ニ出來タモノデアルカラ、是ハ確ニ改正ノ時期ニハ達シテ居ルダラウト思フノデアリマス、洵ニ此病氣コソ保安上カラ見テモ極メテ注意シナケレバナラスノデアアッテ、國家トシテハ左様ナル病氣ニ對シテハ、相當ナル施設ヲシナケレバナラスト實ハ考ヘテ居ルノデアリマス、其結果入院料ヲ拂ヘナカッタ爲ニ差押ヲ受ケテ、思ハザル目ニ遭ッテ居ルナドト云フコトモ、實ニ現在ノ社會ノ一ツノ悲慘ナル出來

事デアッテ、洵ニ御同情ニ堪ヘマセス、左様ナコトハ十分私共モ考ヘマシテ、厚生省トシテモ、或ハ施設ノ改善トカ、立法手段其他ニ依ッテ御期待ニ副フヤウニ、漸次調査ノ上デシテ行キタイト思ヒマス

○瀧澤委員 私人質問ハ是デ打切ルコトニ致シマス

○服部委員長 長野君

○長野委員 極ク簡單ナ質問ヲ致シマシテ政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、職業紹介所ノ機能ハ失業對策ニ在ルト私共ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、本法ヲ通覽シテ見マス、主トシテ勞務ノ配置ト云フコトニ觀點ヲ置カレマシテ肝腎ノ失業對策ト云フコトヲ閑却サレテ居ルヤウナ氣持ガスルノデアリマス、ソレハ此職業紹介法改正法律案要旨ト云フモノヲ見マシテモ、改正理由ノ第一點ニ、勞務ノ適正ナル配置ヲ圖ルコトヲ最モ緊要トスルト云フコトヲ書イデアリマスカラ、所謂戰時體制ノ下ニ於テ、國策ノ遂行ニ順應スル爲ニ此法案ガ設ケラレタモノデアルト云フコトヲ考ヘマシレバ、是亦今日ノ場合已ムヲ得ヌノヂヤナイカト云フコトモ考ヘルノデアリマス、ソコデ本法ノ實施ニ依リマシテ、勞務ノ配給ガ圓滑ニ行ハレルダラウト云フコトハ考ヘラレル

ノデアリマスガ、併シ失業者ハ各、個性ト申シマスカラ、自分ノ好キ／＼ガアルノデアリマスカラ、唯其儘ニ委セテ置クト云フコトデアリマスレバ此法ノ運用ニ依ッテ私ハ十分目的ガ達シ得ラレナイト思フ、即チソコニ一ツノ強制力ト申シマスカラ、例ヘバ或ル地方ニ於テ一ツノ勞務ヲ必要トスル場合ニ於キマシテ、之ニ應ズル者ガナイ、其地方ハ例ヘバ氣候ノ關係デアルトカ、或ハ人氣ガ惡イカラ行カナイト云フヤウナ場合デモ、國家ハ之ニ一ツノ強制力ヲ持ッテ、ソレヲ適當ニ其方面ニ供給シ得ルト云フヤウナコトデナケレバ、私ハ完全ニ其目的ヲ達シ得ルモノヂヤナイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、此點ニ對スル御考ヲ御伺シタイノデアリマス、是ガ第一點デアリマス

續イテ御尋致シマスルコトハ、然ラバ勞務配給ノ聯絡統一ニ關スル方法ハドウデアルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、是ハ言フマデモナク政府御當局ハ御關係ノコトデアリマスカラ御承知デアリマスルガ、從來ノ公營紹介所ニ對シマシテハ、聯絡統一機關ト致シマシテ中央ニ中央職業紹介事務局ト云フモノガアリマシテ、更ニ各都市ニ其地方事務局ト云フモノガアッタノデアリマス、今日ノヤウナ時局下ニ於キマ

シテハ、サウ云フ風ナ從來ノ制度デアリマスレバ、私ハ十分圓滑ニ此目的ガ達セラレタト思フノデアリマスガ、去ル昭和十一年ニ於ケル改正ニ依リマシテ、サウ云フ從來ノ縦ノ一本デ行カウト云フヤウナ機關ガナクナツテ、サウシテ府縣知事ノ統制下ニ此公營職業紹介所ガ置カレタト云フコトニ依ッテ、私ハ非常ニ不便ナコトニナツテ居ルノデヤナイカト思フノデアリマス、而シテ今回ノ此改正法ニ依リマシテモ、之ヲ府縣本位デ行クト云フコトニナリマスレバ、ヤハリ依然トシテ地域のノ不便ヲ免レルコトハ出來ナイデヤナイカト云フ氣持ガ致スノデアリマスガ、此點ニ付テハ如何ナル關係ニナツテ居リマスカ、先ヅ御答ガ願ヒタイノデアリマス

○山崎政府委員 第一點ハ、今回ノ職業紹介法ガ失業救済ニ對スル對策ヲ閑却シテ、勞務ノ配置ノミヲ目的トシテ居ル點ハドウデアラウカト云フ御尋ノヤウニ伺ツタノデアリマス、職業紹介事業ハ御承知ノ通り、又只今モ御話ガゴザイマシタヤウニ、從來我國ノ沿革ヲ見マスルト、全ク失業救済ト申シマスカ、個人ノ救済事業、社會事業的ノ觀念カラ發達ヲ致シテ居ルノデアリマス、併ナガラ今日ノ職業紹介事業ハ、其失業救

濟ノ觀點カラ更ニ進ミマシテ、先程モ御話ノゴザイマシタヤウニ、國家ノ産業、國防、經濟ノ國策ニ順應スルヤウナ働キヲスル點マデ、進ンデ來テ居ルヤウニ考ヘルノデアリマス、ト申シマシテモ、又一面ニ於キマシテハヤハリ勞務者ノ個人的、家庭的事情ト、ソレカラ人ヲ求メル需要者側ノ事情トヲ、成ベク一致セシメルト云フ目的ヲ持ツテ居ルコトハ勿論デアリマシテ、此處ニ申シマスル勞務ノ適正ナル配置ト申シマスルノハ、其兩様ノ意味合ヲ現ハシタ積リデアリマス、唯單ニ國家目的ニ順應スルト云フダケデハナクシテ、其勞務者ノ個人的事情、竝ニ需要者側ノ事情ト云フモノヲ一致セシムルコトモ亦勞務ノ適正ナル配置ト云フ風ニ、私共トシテハサウ云フ意味合ニ考ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ尙ホ多數ノ失業者モゴザイマスル場合ノ社會情勢ヲ考ヘテ見マスレバ、只今御話ノゴザイマシタヤウニ、此職業紹介事業ノミヲ以テ此解決ニ當ルコトハ、非常ニ困難ナ場合モアラウト思フノデアリマス、サウ云フ場合ニハ此國營ノ職業紹介所ガ働クコトハ無論デゴザイマシタガ、其他ニ失業對策トシテ、色々ノ事ヲ施設計畫スルコトガ必要デアルコトハ申スマデモナイ點デアルト考ヘルノデアリマス、

○長野委員 第一點ハ、今回ノ職業紹介法ハ、只今申上ゲマシタヤウニ、失業救済ノ觀點カラ一步ヲ進メテ、勞務ノ適正ナル配置ヲ圖ルト云フ大キナ目的ニ變ツテ居ルコトヲ御諒承ヲ戴キタイノデアリマス

第二ノ勞務配置ノ聯絡方法デゴザイマシタガ、只今長野サンカラ御話ノゴザイマシタヤウニ、特別ノ官廳トシテ從來昭和十一年本法改正以前ニ、即チ中央職業紹介事務局竝ニ全國ヲ數區ニ分チマシテ、地方職業紹介事務局ト云フモノヲ置イテ居リマシタ制度ハ、確ニ聯絡ノ點ノミヲ考ヘテ見マスト一ツノ考ヘ方デアルト考ヘルノデアリマス、併ナガラ昭和十一年改正致シマシタ實績ニ微シマシテモ、又最近ノ軍需勞務ノ充足ノ實際ヲ見マシテモ、ヤハリ職業行政全般ニ權限ヲ持ツテ居リマスル地方長官ヲシテ、第一次聯絡機關ニ當ラシメマスルコトガ、此事業ノ運営ヲ圓滑ニスル所以デアルト考ヘタ次第デアリマシテ、今回ハヤハリ地方長官ヲ第一次ノ聯絡統制ノ機關ニ充テルコトニ致シタノデアリマス、併ナガラ只今御述ニナリマシタヤウナ御意見ハ確ニ一ツノ御意見デアリマシテ、此法律ノ運営ニ當リマシテハ、或ハ各地方ヲ數區ニ分チマシテ、ソコヘ本省ノ方カラ係官ヲ派遣スルト云フヤウ

ナコトモ、事態ニ應ジマシテ考ヘテ居リマスヤウナ次第デアリマス

○工藤政府委員 長野委員カラ御話ノ、失業救済ノ意味ニ於テノ就業強制ト云フヤウナコトハ是ハサウシタナラバ頗ル此目的ヲ達スルニ宜イト云フ御考モ一ツノ方法デアリマスケレドモ、何シロ國家總動員デヤカマシクナツテ居ルヤウニ、國家ノ力デ人ヲ或ル業務ニ強制スルナント云フコトハ、餘程ヤカマシイ問題ニナリマセウシ、事實又ソコ迄行カヌデモ目的ヲ達スルニ宜カラウト考ヘルノデアリマスカラ、別段失業救済ノ見地カラ、勞務勞動ヲ強制シナイト云フ立前ニナツテ居リマス、此點御答致シマス

○長野委員 私人ノ申上ゲ方ガ惡カッタノデアリマシテ、氣持ニ於テ誤解ガアルトイケマセスカラ申上ゲテ置キマスガ、私ハ國家總動員法ガ、此議會デモ問題ニナツテ居リマスル如ク、軍人以外ノ人間ヲ、ドウ云フ場合ニ於キマシテモ國家ノ強制力ヲ以テ動かスト云フコトニ付テハ、是ハ餘程考ヘナケレバナラスト思フノデアリマスルガ、唯斯ノ如キ組織制度ニ於テハ、サウ云フ風ナ強制力ヲ持タナケレバ、十分ナ、此法律ヲ改正サレルヤウナ理由ニハ副ハヌノデハナイカト云フコトヲ御尋シタノデアリマス、政

今回ノ職業紹介法ハ、只今申上ゲマシタヤウニ、失業救済ノ觀點カラ一步ヲ進メテ、勞務ノ適正ナル配置ヲ圖ルト云フ大キナ目的ニ變ツテ居ルコトヲ御諒承ヲ戴キタイノデアリマス

第二ノ勞務配置ノ聯絡方法デゴザイマシタガ、只今長野サンカラ御話ノゴザイマシタヤウニ、特別ノ官廳トシテ從來昭和十一年本法改正以前ニ、即チ中央職業紹介事務局竝ニ全國ヲ數區ニ分チマシテ、地方職業紹介事務局ト云フモノヲ置イテ居リマシタ制度ハ、確ニ聯絡ノ點ノミヲ考ヘテ見マスト一ツノ考ヘ方デアルト考ヘルノデアリマス、併ナガラ昭和十一年改正致シマシタ實績ニ微シマシテモ、又最近ノ軍需勞務ノ充足ノ實際ヲ見マシテモ、ヤハリ職業行政全般ニ權限ヲ持ツテ居リマスル地方長官ヲシテ、第一次聯絡機關ニ當ラシメマスルコトガ、此事業ノ運営ヲ圓滑ニスル所以デアルト考ヘタ次第デアリマシテ、今回ハヤハリ地方長官ヲ第一次ノ聯絡統制ノ機關ニ充テルコトニ致シタノデアリマス、併ナガラ只今御述ニナリマシタヤウナ御意見ハ確ニ一ツノ御意見デアリマシテ、此法律ノ運営ニ當リマシテハ、或ハ各地方ヲ數區ニ分チマシテ、ソコヘ本省ノ方カラ係官ヲ派遣スルト云フヤウ

府委員ガソコマデセヌモ十分目的ガ達シ
得ル自信ヲ持ツテ居ルト云フ御答辯デアリ
マスルカラ、是レ以上ハ申上ゲマセヌ

次ニ御尋致シマスルコトハ、此委員會ノ

劈頭ニ當リマシテ私が要求致シマシタ、事
變前事變後ノ失業者ノ數デアリマス、早速
御回答ヲ得マシタガ、是ハ瀧澤君カラモ先
程御話ガアリマシタヤウニ、外國トハ多少

變ッテ居リマシテ、日本ニ於ケル失業者ノ的
確ナル數字ヲ現ハスト云フコトハ、私ハ中々

困難ナコトデアラウト思フ、ト云フノハ
日本ノ失業者ト云フノハ、從來仕事ニアリ

付イテ居ッタク者ガ職ヲ失ッタクガ失業者ト云
フ風ニ考ヘラレテ居ルノデアリマス、例ヘ

バ學校ヲ卒業シテマダブラ／＼親ノ脛嚙リ
ヲシテ遊ンデ居ル、或ハ内職デモヤッテ一定

ノ仕事ニアリ付ケナイト云フ者ハ、失業者
トシテ取扱ッテ居ラスト云フ從來ノ傾向デ

アリマスルカラ、眞ノ失業者ノ數ガソコニ
現ハレテ居ラスト思フノデアリマスルガ、其

點ハ如何デアリマスカ、念ノ爲ニ伺ッテ置キ
タイノデアリマス、ソレカラ失業者ノ對策

デアリマスルガ、是ハ今マデ色々我國ニ於
キマシテモ、政府或ハ地方自治體等ニ於テ

苦心サレテ居ル點デアリマスルガ、殊ニ知
識階級ノ失業者ニ對シテハ特ニ苦心ガ存ス

ルト思フノデアリマス、從來ノ我國ニ於ケ
ルヤリ方ハ、例ヘバ地方ノ自治體、或ハ府
縣等ニ政府ガ相當ノ補助金ヲ與ヘテ、サウ

シテ失業救済事業ヲ起サシテ之ヲ救済スル、
洵ニ姑息ナ、糊塗のナヤリ方デアリマス

ケレドモ、是レ亦已ムヲ得スト云フコトニナッ
テ居リマスガ、是ハ概ネ失敗ニ終ッテ居ルト

思ヒマス、大體失業救済事業ニ依ッテ行フ事
業ガ、唯道路ノ簡易鋪裝工事ノ如キモノハド

ウニカスウニカ使ヒモノニナルノデアリマ
スガ、其他ノ土木事業ハ、後デ直サナケレ

バ役ニ立タナイト云フヤウナ事實ガ多イノ
デアリマス、ソレマデ斯ウ云フ風ノヤリ方

ヲ依然トシテ將來モヤラナケレバナラスト
御考ニナッテ居ルノデアリマスカ、ソレトモ

外國デヤッテ居ルヤウニ、失業保險ト云フヤ
ウナ制度ノ下ニ、失業シテ居ル者ニハ金ヲ

ヤッテ、サウシテ食フダケノコトハ保障シテ
ヤルト云フヤリ方ガ宜シイノデアルカ、是

ハ一ツ根本的ノ問題ト思フノデスガ、其點
ニ付テ大體政府ノ御考ガ決ッテ居ルノデア

リマセウカ、此點ヲ伺ッテ置キタイノデアリ
マス

○山崎政府委員 第一點ノ失業者ノ統計デ
ゴザイマスガ、只今長野サンカラ御話ノゴ

ザイマシタ通りニ、御手許ニ差出シマシタ

失業者ノ數ハ、從來仕事ヲ持ッテ居ッタク人デ
仕事ヲ失ッタク人ノ統計デゴザイマス、何ト申

シマシテモ所謂潛在失業者トデモ申シマス
カ、部分的失業トデモ申シマスカ、是等ノ

調ハ遺憾ナガラ我國ニ於キマシテハ出來テ
居ラナイノデアリマス、此點ニ付キマシテ

ハ社會局ト致シマシテ、種々調査ニ著手シ
タイト云フヤウナ考ヲ持チマシテ攻究ヲ

致シタノデアリマスガ、此ヤウナ調査ハ全
國的ニ相當ノ經費モ要シ、又中々困難ノ問

題デゴザイマスノデ、只今ノ所管テ仕事ヲ
持ッタク失業者ノ數ダケシカ手許ニ持ッテ居ラ

スヤウナ狀況デアリマス、併シ將來ハ尙ホ
此點ハ攻究ヲ致シテ見タイト存ジマス

失業對策ノ問題デアリマスガ、是ハ只今
モ御話ノゴザイマシタヤウニ、日傭労働者

ノ失業對策トシテハ、救済ノ土木事業ヲ從
來カラヤッテ居リマスノト、知識階級ノ失業

者ニ對シマシテハ、御承知ノヤウニ官公署
ニ臨時的ニ雇入レマシテ、臨時的ノ仕事ニ

當ラシメテ居ルノデアリマス、最近ノ事情
ヲ申上ゲマス、失業者ノ數ハ全體ニ於キ

マシテ相當減ッテ居リマスガ、併シ其實カラ
申シマス、割合ニ年齡ノ高イヤウナ人ガ

殘ッテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ一般ノ
労働者ナリ、或ハ知識階級ノ一般ノ人々ニ

較ベマス、ドウシテモ能率ノ點ニ於テモ
劣リマスコトハ已ムヲ得ヌノデアリマシテ、

是等ハヤハリ從來ノヤウナ、姑息デハゴザ
イマスケレドモ、計畫ヲ進メテ行クヨリ外

ニハ、中々他ニ名案モナイヤウナ狀況デゴ
ザイマス

最後ノ失業保險ノ問題デゴザイマスガ、
是ハ大キナ問題デゴザイマシテ、私カラ申

上ゲルノモ如何カト思ヒマスガ、只今失業
保險ニ付キマシテハ、本會議ニ於キマシテ

モ厚生大臣カラ申上ゲマシタヤウニ、影響
スル所モ非常ニ多イノデゴザイマシテ、直

ニ計畫ヲ實施スルト云フ所マデハ進ンデ居
ラナイヤウナ次第デゴザイマス、尙ホ將來

ノ大キナ研究問題トシテ、厚生省トシテハ
研究ヲ續ケテ行カナケレバナラス、斯ウ云

フ程度デゴザイマス

○長野委員 御答辯デ能ク此點ハ分リマシ
タガ、即チ潛在的失業ノ多イコト、未就職

者ノ多イコト、特ニ學校卒業ノ者ガ職ニ有
リ付キ得ナイ、此二ツガ我國ノ失業形態ノ

特色ト考ヘテ居ルノデアリマス、是ガ政府
ノ失業統計ノ數ニモ現レテ來ナイト云フコ

トハ、茲ニ日本ノ強味ガアル、所謂家族制度
ノ特色ガアル、自分ノ家族ノ一人ガ就職シ

全體ノ責任トシテ、職ニアリツク迄ハ面倒ヲ見テヤルト云フヤウナ今日ノ制度ガ、所謂日本ノ醇風美俗デアッテ、又日本ノ強味デアル、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、併シ此儘デハ私ハ濟マナイト思フ、既ニ厚生省ガ斯ウ云フヤウナ失業對策ニ乗出シテ來ラレル以上ハ、此點ニ付テヤハリ突進シテ對案ヲ持タレト云フコトデナケレバイカヌト思フ、是ハサウ云フ人々が職ニアリツキ得ナイト云フコトニハヤハリ缺陷ガアルト思フ、ソコデ之ニモアリマスルガ、職業輔導ヲスルトカ、或ハ授産事業ニ對シテ助成ヲスルトカ、或ハ失業者ノ精神的竝ニ技術的ノ訓練ヲセシムルトカ云フヤウナコトヲ考ヘナケレバナラヌノデアリマスガ、是ハヤハリ地方ノソレ／＼公益團體等ニ、修練道場ナドヲ作ラシテヤラナクテハナラヌト思フノデアリマス、其必要ニ迫ラレテ居ルト云フ所ニ、我國ノ社會ガ置カレテ居ルト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ニ相當ノ補助金ヲ與ヘテ助成スルト云フヤウナ御考ヲ持ッテ居リマスルカドウデスカ、一ツ御意見ヲ承リタイ

就職ニ困難ナル學部ハ、大學アタリデモ、例ヘバ農科ナラ農科アタリデハ近年定員ヲ餘程減シテ居ルヤウナコトデアリマス、是ハホンノ一例デスケレドモ、サウ云フ工合ニ源ヲ括ッテ貰フノモ一ツノ方法デアラウト思ヒマス、ソレカラ輔導機關ヲ擴充シテ適切ナル教育ヲ——ドノ點迄ヤレバ宜イカ分ラヌガ、適切ナル教育ヲ施シテヤルト云フコトハ、是ハ將來ノ斯様ナル問題ヲ解決スル上ニ非常ニ必要ナコトト思ヒマスカラ、政府モ出來ルダケ諸般ノ調査ヲ遂ゲテ、御希望ニ副フヤウナ方針ニ進ミタイト考ヘテ居リマス

○山崎政府委員 失業者ノ精神訓練ノ教養ノコトハ、只今御述ノ通りデアルト思ヒマス、此點ニ付キマシテハ內務省社會局時代カラ十分著目致シマシテ、七大府縣ニ目下失業者ノ更生訓練施設ト云フモノヲ致シテ居ルノデアリマス、一定ノ宿泊所ニ是等ノ人々ヲ集メマシテ、ソコデ精神的ノ訓練、規律的ノ訓練ヲ與ヘルト同時ニ、其場所カラ通勤デ仕事ニ通ハセマシテ、仕事ヲ與ヘテ行クト云フ施設ヲ、七大府縣ニ講ゼシメテ居ルノデアリマス、之ニ對シマシテハ僅カノ經費デゴザイマスルガ、國ノ方カラモ補助金ヲ出シテ、目下ヤッテ居ルノデゴザイ

マシテ、將來斯ウ云フヤウナ精神的ノ訓練施設ニ付キマシテハ、段々ト擴充シテ力ヲ注イデ行キタイト考ヘテ居リマス

○長野委員 續イテ御尋致シマスガ、先程ノ片岡君ノ派出婦會ニ對スル質問ニ關聯シテ居ルカト思フノデスガ、御承知ノ通り現在我國ニハ寄子ト云フ商賣往來ニ書イテアル一ツノ職業ガアル譯デス、例ヘバ浴場ノ從業員、俗ニ言ヘバ湯屋ノ三助、ソレカラ菓子屋ノ職人、蕎麥屋ノ職人、料理屋ノ料理番、理髮店ノ職人ト云ッタヤウナ者ヲ特ニ取扱ッテ居ル商賣ガアリマシテ、是ハ現在營利ヲ目的トスル職業紹介業者ノ部類ニ屬シテ居リマスガ、許可ヲ受ケテ營業ヲシテ居ラスノデアリマシテ、唯一ツノ勞務ノ請負業者トシテノ存在ガ認めラレテ居ル譯デアリマスガ、本法ノ施行後ニ於キマシテハドウ云フ取扱ヲ受ケルノデアリマセウカ、即チ第八條ニ於ケル所ノ「勞務供給事業ヲ行ハントスル者又ハ勞務者ヲ雇傭スル爲メ勞務者ノ募集ヲ行ハントスル者」ニシテ命令ノ定ムルモノハ地方長官ノ許可ヲ受クベシ、此部ニ屬スルノデアリマセウカ、御教ヘテ願ヒタイ

○山崎政府委員 所謂寄子制度デゴザイマスガ、是ハ個々ノ業態ニ依ッテ非常ニ違フト

思フノデゴザイマス、ソレガ實質的ニ、而モ營利的ニ勞務供給ト云フヤウナコトニナリマスレバ、第八條ノ勞務供給事業ノ中ニ包含セラル、コトト思フノデアリマス、唯併ナガラ此點ハ命令ヲ定メマス場合ニ十分考究致シマシテ、是等ノ業態ニ萬一デモ無理ニ互ラナイヤウニ考究ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○長野委員 一寸私マダ十分デアリマセヌガ、本法施行後ニ於キマシテ——是ハ言フ迄モナク國營ノ紹介所デハ取扱ヒ得ナイ特許ノモノデス、蕎麥屋ノ職人ガ無クナツタ、例ヘバ郷里ニ病人ガ出來テ歸ツタカラ、其後ヲ直グ補充シナケレバ營業ニ差支ヘルト云フコトデ、國營ノ紹介所ニ御願シタ所デ直グ間ニ合シテ戴ケルモノデハナイ、又間ニ合シ得ルモノデモナイノデアリマス、サウ云フ場合ニソレヲ専門トシテ取扱ッテ居ル特殊ナ業者ガアリマシテ、電話一ツ掛ケレバ直グニ代リノ者ヲ寄越ス、是ハ理髮店デモ何處デモサウデアリマスガ、サウ云フ必要ナモノガ、本法施行ノ場合ニ於テ、何等カノ法規ニ觸レテ營業ガ出來ナイト云フコトニナリマス、非常ニ國民生活ニ影響スル問題デアリマスガ、其點ハハッキリト今カラ一ツ御方針ヲ御發表ニナツテ、サウ云フ關係業者

ノ不安ヲ一掃スルコトニ御願シタイノデア
リマスガ、モウ一度ハッキリ仰シヤッテ戴キ
タイ、曾テ是ガ何カ職業紹介所法ノ違反デ
アルト云フノデ、告發ヲサレタコトモアル
サウデス、數回各所ニ於キマシテアリマシ
タガ、裁判ノ結果ハ、告發シタ者ガ敗訴シ
タト云フ例ガアルサウデアリマス、ドウカ
其點ハ一ツ此席上ニ於テハッキリ態度ヲ表
明シテ戴キタイト思ヒマス

○山崎政府委員 只今御指摘ニナリマシタ
寄子制度デゴザイマスガ、是ハ其實質ガ職
業紹介トハ考ヘラレナイヤウニ思フノデア
リマス、寧ロ第八條ノ勞務供給事業ニ當リ
マスガ、或ハソレニ近イモノダト考ヘルノ
デアリマス、假ニ其寄子制度ガ勞務ヲ供給
スル業態ノ仕事デゴザイマスレバ、是ハ當
然ニ第八條ニ依リマシテ地方長官ノ許可ヲ
受ケルコトニナルノデアリマス、此點ハ先
程瀧澤サンニモ申上ゲマシタヤウニ、現ニ
ヤッテ居リマスル勞務供給事業者ニ對シマシ
テハ、大體許可ヲスルト云フ方針ニ考ヘテ
居リマスノデ、決シテ現在ノ供給事業ヲヤッ
テ居リマスル者ガ禁止ヲサレルト云フコト
ニハナラナイヤウニ、御諒解ヲ願ヒタイト
存ジマス

○長野委員 サウスルト此第八條ハ、例ヘ

バ自分ノ工場デ、工場ノ建増シラシテ職工
ガ百人必要ダカラ直接募集ニ行クトカ、或
ハ鑛山デ鑛山勞働夫ガ必要ダカラ募集スル、
其一時的ノ現象ト申シマスルカ、行爲ニ對
シテ監督官廳ノ許可ヲ受ケルト云フヤウナ
モノデナク、當時斯ウ云フコトヲ營業トシ
テヤッテ居ルト云フ者ニ對シテ、豫メ許可ヲ
受ケテ、安心シテ商賣ガ出來ルト云フコト
ニナル譯デスカ

○山崎政府委員 勞務供給事業ニ付キマシ
テハ只今申上ゲマシタ通りデゴザイマスガ、
後ニゴザイマスル勞務者ヲ雇傭スル爲メ勞
務者ノ募集ヲ行フト云フ場合ハ、是ハ只今御
指摘ニナリマシタヤウナ例ノ場合ハ之ニ含
ムコトニナルノデアリマス、隨ヒマシテ地
方長官ノ許可ヲ受ケマシテ募集行爲ヲヤル、
又自分ノ工場ニ掲示ヲ出シマシテ其處ヘ寄
セ集メルト云フヤウナモノハ、是ハ所謂勞
務者ノ募集ニハナラナイト思ヒマスガ、各
地方ニ出掛ケテ勞務者ヲ募集スルト云フ行
爲デアリマスレバ、ソレハ完全ニ許可ヲ受
ケルコトニナルノデアリマス

○長野委員 ソレデハ此寄子ナドノ商賣ハ、
地方長官ノ許可ヲ受ケレバ、現在ヤッテ居ル
モノハ當然許可シテ戴イテ、何カ違反行爲
ガナイ限りハ安心シテ商賣出來ル、斯ウ云

フコトデスネ

○川崎政府委員 左様デゴザイマス

○長野委員 ソレカラ、是ハ前ニ誰カ質問
サレタカトモ思ヒマスガ、現在ノ公益職業
紹介所ノ經費ニ付テ、六大都市及ビ府縣並
ニ市ニ於ケル本年度ノ豫算、之ヲ一ツ別々
ニ豫算額ガ分ッテ居リマシタラ、後デ御示シ
願ヒタイ、ソレカラ本案ニ依ル所ノ六大都
市ノ豫算、例ヘバ東京、大阪、神戸、横濱
ノ豫算ト云フモノハ、大體現在ノ其都市ニ
於ケル縣ト市ノ豫算ヲ合セタモノト同ジ位
デスカ、瀧澤君ノ質問デハ同ジ位ニ言ッテ居
リマスガ、是ハ同ジデスカ

○川崎政府委員 今回ノ改正職業紹介法ノ
實施費ハ御承知ノ通り六百萬圓ニナルノデ
アリマシテ、從來ノ經費ハ大體二百萬圓、
其三倍ニナルト思ヒマス、隨ヒマシテ六大
都市ノミニ置カレマシテモ、從來ヨリズツト
改正法ノ方ガ多クナル結果ニナルノデアリ
マス、瀧澤サンノ御話ハ只今ノ問題ト一寸
違ッテ居リマシテ、建物ニ關スル問題ノヤウ
ニ心得テ居リマス

○長野委員 ソレカラ經費ノ點デアリマス
ルガ、國ト府縣ノ負擔割合ト云フモノハ、
國ガ三分ノ二持ッテ、縣ガ三分ノ一デゴザイ
マスガ

○川崎政府委員 大體ニ於テサウナルノデ
ゴザイマス、細カク申上ゲマスト、經常的
ノ運營費ニ付テハ國ガ二分ノ一、府縣ガ二
分ノ一、臨時的ノ運營費ニ付キマシテハ國
ガ四分ノ三、府縣ガ四分ノ一ヲ持ツコトニ
ナルノデアリマス、隨テ之ヲ合セマスト、
大體ニ於テ國ガ三分ノ二、府縣ガ三分ノ一
ト云フコトニナル譯デゴザイマス、而モ府
縣ノ負擔致シマスル三分ノ一ノ其二分ノ一
マデ、關係ノ深い市町村ニ分擔セシメルコ
トガ出來ルノデアリマス

○長野委員 府縣ノ分擔割合デアアル三分ノ
一ノ其二分ノ一ヲ市ニ負擔セシメルト云フ
コトハ、是ハ大體認可ヲ申請シ、又認可サ
レルモノト考ヘテ宜シウゴザイマスガ、大
體ノ市ノ豫算ヲ組ムニ當ッテモ見透シヲ付
ケテ置カナケレバナラスト思ヒマスノデ伺
ヒマス

○川崎政府委員 サウ云フヤウニ御承知願
ヒマシテ結構デゴザイマス

○長野委員 是デオ仕舞デアリマスガ、例ノ
民營ノモノ、現在ノ營利職業紹介所ノ取扱
デアリマスガ、先程カラ政府委員ノ御答辯
ヲ伺ッテ居リマシテモ、私共納得出來ナイ點
ガ多いノデアリマス、此點ハ現在二千何戸
ノ營業者モ非常ニ心配シテ居ル所デ、祖先

傳來ノ商賣ノ浮沈ニ關シ重大問題デアリマ

スカラ、心配スルノハ當然デアリマスガ、

ソレト同時ニ一體ニ社會ノ人達モ非常ナ不

安ヲ持ッテ居ル、ト云フノハ大抵中流以上ノ

家庭ニ於キマシテハ、一人ヤ二人ノ奉公

人ヲ使ッテ居ル、又小サイ營業ヲヤッテ居リ

マス者デモ、一般ノ中小商工業者ハ小僧サ

ン或ハ手代、番頭ヲ使ッテ居ルノデアリマ

スガ、其供給ハ何處カラ受ケテ居ルカト申

シマス、從來吾々ノ體驗カラ申シマシテ、

市ノ紹介所、府ノ紹介所ナドカラ寄越サレ

タ者ハドウモ使ヒニクイ「デパート」ナドハ

一ツノ役所ミタイナ組織ニナッテ居リマス

カラ、是ハ府ヤ市ノ紹介所ノ手ヲ通シタ者

デ宜シイノデアリマスガ、普通屋內ノ從業

員ニ付キマシテハ、ドウシテモ主從關係ト云

フ日本ノ傳統的精神ノ下ニ兩者ガ結合シタ

モノデナケレバ安心シテ使ヘナイ、又安心

シテ身ヲ委セラレナイト云フコトニナッテ

居ル、所ガ公營ノ紹介所ヲ通シテ來タ者デ

ハ、其氣持ハ求メ得ナイノガ今日マデノ通

念デアリマスカラ、現在ノ職業紹介ノ惡イ

點ハ何處マデモ改メテ行カナケレバナラヌ

ノデアリマスガ、サウデナイモノヲ此法ノ

制定ニ依ッテ潰シテ行ッテ、其供給ノ道ヲ塞

グト云フコトハ如何ナモノデアラウト云フ

コトカラ、吾々モ質問致シ、又他ノ諸君モ

質問サレテ居ルト思フノデアリマス、ソコ

デ私御尋致シタイノハ、國營デ紹介所ヲヤ

ルコトニナツタ國々ハ外國ニ澤山アルト思

フノデアリマスガ、其國々ニ於キマシテハ

凡ソ如何ナル處置ヲ執ッテ居ルカ、其點ヲ先

ヅ聽カセテ戴キタイト思ヒマス

○工藤政府委員 外國ノ立法例等ハ何レ申

上ゲマスガ、只今長野委員ガ仰セラレルヤ

ウニ、日本ノ家庭ニ特殊ナル事情ガアッテ、

寧ロ公營或ハ國營ノ紹介所ヨリモ、民營ノ

モノノ手ヲ潜ツタ方ガ、其家庭ニ相應ハシイ

使用人ヲ得ラレル、此ノ特色ハ即チ現在ノ

營業紹介所ヲ存續セシムル一ツノ有力ナル

根據デアリハシナイカト思ヒマス、是ハド

ンナニ言ヒマシテモ、永年商賣ニシテ其ノ

慣行ヲ一生懸命ニヤリ來ツタモノ、而モ各

家庭、得意先ノ事情ヲ知ッテ居ルコトニ付テ

ハ、是ハ國營ヤ官營デिकासコトノアルコ

トハ十分想像サレルノデアリマス、ソレナ

ラバ全部サウ云フ種類ノモノハ民營ノ職業

紹介ニ委譲シテ、勝手ニ發達サセたら宜イ

デハナイカト云フコトニナルケレドモ、國

ノ法律ヲ作ル場合ニ於テハ、立前ハヤハリ

漸次世界ノ大勢ニ順應スルヤウナ方法モ考

ヘナケレバナラヌノデ、職業紹介所ニ付テ

ハ御承知ノ通り國際大會ニ於テ、勞働者ノ紹

介ハ有料ヲ廢シテ無料ニシテ行ケト云フコ

トノ決議ヲシテ、現ニ日本デモソレニ加ハッ

テ居ル、併シ果シテ之ヲ其國々ガ實行スル

カドウカト云フコトハ國ノ事情ニ依ルカラ、

一概ニ日本ハソレニ加ハラナケレバナラヌ

ト云フコトデハナイガ、先ヅ國家トシテノ

責任ニ屬スル失業者、若クハ職業ヲ求ムル

者、求メラレル者ニ對シテ適當ナル施設ヲ

スルト云フコトハ、今日ノ場合適當デアル

ト考ヘマシタ、デアリマスカラ民營トシテ

ノ特色ハ成ベク存在セシメテ、竝ビ行ハレ

テ悖ラザルヤウニスルト云フノガ、今日ノ

日本ノ實際ノ事情デアラウト考ヘテ居リマ

ス、若シ國營主義ヲ徹底スルト云フコトデ

アルナラバ、是ハ賠償シテ行クノガ一番宜

イノデスケレドモ、之ヲ賠償シテ行ク程ノ

必要ニ、國家ガ今現ニ迫ラレテ居ルカト言

フト、ソコマデ行ッテ居ラス、ト云フノハ御

話ノ存在ノ理由ガアッテ、現存シテ居ルヤウ

ナ特色ヲ持ッテ居ルモノデアルカラ、先ヅ此方

法デヤッテ行カウト云フノガ、今日ノ場合適

當ナ方法ノ仕方デハナイカト考ヘテ居ルノ

デアリマス、併シマダ研究ノ餘地ハ幾分アリ

マセウカラ、何レ考究シテ、變ルヤウナ場

合ガアルカモ知レマセヌガ、先ヅ今日ノ程

度デハサウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○山本政府委員 先刻局長カラノ御答ト、

私ノ答トノ間ニ多少喰違ヒガアルカラ、其

點ヲハッキリサセロト云フ御尋デアリマス

ガ、實ハ局長ハ國營紹介ノ理想ヲ語ッタノ

デアリマス、國營紹介ト云フモノガ非常ニ

充實致シマシテ、隅カラ隅マデ行渡ルト云

フコトニナレバ、自然只今ノ民營業者ノ

上ニ影響ヲ與ヘルト云フコトヲ豫想シテ御

答シタノデアリマス、併ナガラ長野委員カ

ラモ仰セノ通りニ、只今個々ノ家庭ニ付テ

觀察致シマスルト、特殊ノ事情ガアッテ、

公營乃至國營ノ紹介所ニハ紹介ヲ求メ

惡イト云フ場合ハ、ソレハ豫想セラレ

マス、或ハ家庭ノ中ニ片輪ガ居ルトカ、

氣違ヒガ居ルトカ云フ風ナ事情ヲ、公開セ

ラレタ紹介所ニ一々持ッテ行ッテ打明ケテ、

サウシテ人ヲ求メルコトハ困難ダト云フ風

ナ事情ノ家庭モアリマス、ソレ故ニ個々ノ

家庭ニ付テ申シマスレバ、其家庭ニ即シタ

人ヲ求メルト云フ上ニ於テ、法律ノ理想カ

ラ離レテ、實際問題ニ付テ觀察致シマスル

ト、ヤハリソコニ民營業者ノ存在ノ餘地ガ

殘サレテ居ルノデアリマス、民間業者ノ働

キハ寧ロ左様ナ事情ノ下ニ——私ノ只今申

上ゲタノハ、片輪トカ、氣違ヒトカ云フ極

端ナ場合ヲ申上ゲタノデアリマスガ、例ヘ
バ行儀見習ノ女中ヲ希望シテ居ルト云フ家
庭モアリマス、ソレカラ朝カラ晩マデ働イ
テ、寧ロ給料ヲ目的トスル體ノ健康ナ、働
クコトヲ厭ハナイト云フ女中ヲ希望シテ居
ルト云フヤウナ家庭モアリマス、左様ニ家
庭ニ依ッテ色々事情ガアリマス、其特殊ノ事
情アルガ爲ニ、今日民間業者ガ活躍スル餘
地ガアルノデハナイカ、此事情ガ變更シナ
イ限りハ、先刻カラ私が申上ゲマシタ社會
ノ需給關係ニ變動ガナイ限りハ、法律デ禁
止シナイ以上ハ——此法律デハ御承知ノ通
リ禁止シテ居リマセヌ、禁止シナイ以上ハ
ヤハリ民間業者ガ活躍スル餘地ガ殘サレル
ト云フ實際ヲ私ハ説イタノデアリマス、言
葉ノ上ニ於テハ行違ヒガ出來テ居ルカモ知
レマセヌガ、此法案ノ目的トシテ、苟モ國
營デ紹介所ヲアル以上ハ、總テノ紹介ヲ國
營デ以テヤリタイノダト云フ理想ヲ説イタ
ニ過ギヌノデアリマス、現在ノ實情ハ必シ
モ理想ニ即シテ居リマセヌ、其爲ニ現在ノ
民間業者ハ其儘許可ヲ存續セシムルト云フ
コトヲ附則ニ設ケテ居ルノデアリマスルカ
ラ、言葉ノ上ニ於テ行違ヒガアツカモ知レ
マセヌガ、實際問題トシマシテハ、長野委員
ノ言ハレルヤウニ、忽チ求人側ニ打撃ヲ與

ヘルトカ、又營利ヲ以テ職業トシテ居ル者
ニ打撃ヲ與ヘルト云フヤウナ、大變動ヲ來
スヤウナコトハアルマイト考ヘルノデアリ
マス

○山崎政府委員 外國ノ例ニ付テ御尋デア
リマスガ、營利職業紹介所ニ付テ絕對ニ禁
止致シテ居リマスノハ獨逸、和蘭、「チエッ
コ」、「ソビエト」等デアリマス、其他伊太利、
加奈陀等ハ一部禁止ノ規定ヲ設ケテ居ルヤ
ウデアリマス、獨逸ノ例ガ稍、詳シク分ッテ居
リマスガ、獨逸ハ最近國營ニ致シマシタ際
ニ、營業ヲ禁止致シテ、ソレニ對シテ補償
ヲ致シテ居ルノヲ記憶シテ居リマス

○長野委員 理想ノ御話デアリマシタガ、
政府當局トサレテハ斯様ナ法案ヲ御出シニ
ナリマス以上ハ、總テノ勞務ノ供給事業ヲ
一手デヤッテ見タイト云フコトヲ御考ニナッ
テ居ルデアリマセウ、又追々サウ云フ風ニ
ナルデアリマセウケレドモ、今私が御答辯
ガハッキリセヌデハナイカト申シマシタガ、
ソコニ紹介事業ニ對スル日本ノ社會ノ實情
ト云フモノガ、外國ノソレト大變相違ヲシ
テ居ルト云フ點ニ私ハ實際ノ惱ミガアルノ
デハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリ
マス、私が本委員會ニ於テ商店法ノ際ニモ
喧シク申シマシタノハ、餘リ突進シタ幾多

ノ社會立法ト云フモノヲ、外國デヤッテ居
ルモノ其儘ヲ日本ニ持ッテ來ルト云フコト
ニナリマスコトニ依ッテ、日本ノ傳統的ノ醇
風美俗ト云フモノガ破壊サレルノダ、隨テ
此商店法ノ實施——其點ニ付テハ商店法ハ
大變良ク出來テ居タト思ヒマス、商店法ハ
生溫イト言ハレタ位デアリマスカラ、丁度
日本ニ宜イト思ッテ居リマス、然ルニソレ
ヲ取締ルノニ警察官ヲシテ當ラシムルト云
フコトニナレバ、大變ソコニ弊害ガ起ル、
私自身實ハ其體驗ヲ持ッテ居ルノデアリマ
スガ、御承知ノ通り佛蘭西ハ今日人民戰線
内閣ガ出來マシテ以來ト云フモノハ、非常
ニ社會政策ガ強化サレテ居ルノデアリマ
ス、隨テ使用人ヲ使フト云フコトニ付キマ
シテモ、大變ヤカマシイ規則ガ出來テ居リ
マシテ、今回ノ五十人以上云々ドロコデナ
ク、一人ノ女中サンニ對シテモ、夜ノ七時
後ト記憶シテ居リマスガ、或ハ十時後デアッ
タカモ知レマセヌガ、兎ニ角時間以外ニ
少シノ用デモ言付ケタラ、直グニ其女中サ
ンハ交番ニ走ッテ行ッテ巡査ヲ引張ッテ來ル、
巡査ハ直グニ女中ノ指示通りニ、主人公ヲ
警察ニ引張ッテ行ッテ、一晚デモ二晩デモ泊
メルト云フヤウニ、日本邊リト比ベルト御
話ニナラヌヤウナコトヲヤッテ居ルノデア

リマスガ、斯ウ云フヤウナ、國々デ用ヒラ
レテ居リマスル社會立法ヲ、其儘日本ニ
持ッテ來ルト云フコトニ依ッテ、私ハ行過
ギタヤリ方ガ色々ナ逆效果ヲ奏シマシテ、
却テ社會ヲ混亂セシムルコトニナルト思フ
ノデアリマス、此紹介所ノ點ニ付キマシテ
モ、私ハ政府ノ考ヘテ居ル理想ト云フモノ
ハ、結局總テテ政府ノ一手デヤルト云フヤ
ウニ考ヘラレテ居ル、然ラバ現在ノ營利紹
介業者ノドノ點ガ惡クテサウ云フコトニナ
ルカト云フコトヲ一ツオ互ニ研究シナケレ
バナラマト思フノデアリマス、吾々ハ此機
會ニ營利職業紹介業者ニ國家ガ補償ヲシテ
轉業セシメテ、之ヲ無クスルト云フコトガ、
實際ノ社會ノ理想デハナイカト考ヘテ居
ル、併シ現在ハヤハリ是ハ存續セシメテ、
彼等ニハ健全ナル所ノ途ヲ辿ラシムル、サ
ウシテ社會ノ正シイ要求ニ應ゼシメルト云
フコトガ必要デアラウト云フ風ニ考ヘテ居
ルノデアリマスガ、ソコデ御尋シタイコト
ハ現在ノ營業、例ヘバ過日米窪君ヨリ質問
ガアツタ場合ニ、私モアノ時質問シテ見タイ
ト思ッタノデアリマスガ、何カ現在ノ營利職
業紹介所デ宿屋ヲ兼業シテ居ルモノガアッ
テ、何デモ失業シタ者ヲ其處ニ泊メテ置イ
テ、職業ノ機會ヲ見付ケテヤルノダト云フ

御話ガアリマシタガ、其點ハ私ハ關西方面デハ如何デアアルカ存ジマセヌガ、關東ニ於テハ恐ラクサウ云フモノハナイト思ヒマス、現ニ東京市内ニ於キマシテハ、特ニ政府ノ方針ニ依リマシテ、營利職業紹介所ハ現在ヨリモ殖ヤサナイ、成ベク罰則主義ヲ以テ少シノ落度デモアレバ、營業ノ禁止或ハ營業停止ヲ命ジテ、無クシテ行カウト云フヤウナ御方針デアリマスカラ、警察官ノ之ニ臨ム態度ト云フモノハ、極メテ峻烈ナノデス、ソコデ求職者カラ何カ風呂敷包一個デモ預レバ、ソレガ一ツノ落度ニナツテ處罰ヲ受ケルト云フ程度ニヤカマシイノデス、況ンヤ其規則ニモナイ求職者ヲ泊メテ置クト云フコトハ、絶對ニ私共ハヤッテ居ラヌト云フコトヲ承知致シテ居ルノデアリマスガ、併シサウ云フコトガドノ條規ニ依ツテ許サレテ居ルノデアリマセウカ、サウ云フ所ガアレバ一ツ實例ヲ示シテ貰ヒタイト思フノデアリマス、恐ラク關東ニハナイト思ヒマスガサウ云フ點ガアレバ當局ノ取締ガ間違ッテ居ルノデアリマスカラ、ドン／＼取締ッテ弊害ヲ取除イテ戴カナケレバナラヌト思ヒマス モウ一點ハ失業者デ、食フニモ困ツテ居ル者ヲ世話スルノニ、金ヲ取ツテ世話スルト云	フノハ不都合デアアル、其點ハ私モ全く同感デ、非常ニ其點ハ間違ッテ居ルト思フノデアリマス、サウ云フ點カラ國營ニ直サナケレバナラヌト云フ政府ノ理想デアルトスレバ、營利職業紹介業者ニ對シテモ、失業者カラハ、求職者カラハ手數料ヲ取ラシメナイ、之ヲ求メル人ハ皆有產階級ノ人デ、工場ノ主人ニシテモ、或ハ女中ヲ使フ家デモ、中產階級以上ノ人デス、商店ニ致シマシテモ人ヲ使フノデアリマスカラ、サウ云フ人カラハ一定ノ許可ヲ與ヘタ所ノ手數料ヲ徵收セシメルト云フコトハ何等差支ナイ、寧ロ國營ニ於テモソレヲヤツテ、國家ノ財政ノ足シニシテモ宜イノデハナイカト云フ位ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、營利業者ニ對シテハ、求職者カラハ一錢一厘モ取ラセナイ、先日ノ御質問ノ中ニ、サウ云フコトヲヤツテ居ル者モアルガ、結局ソレハ給料ナドデ差引イテ、求職者、所謂困ツテ居ル者ニ轉嫁セシメルト云フ御話ガアリマシタガ、之ヲ私ハ禁ズルコトガ出來ルト思フ、現ニ警視廳管下ニ於キマシテハ「カフエー」ノ女給ナドカラ、從來傭主ガ色々ノ名目ニ於テ金ヲ取ツテ居ッタノヲ、警視廳令ニ依リ之ヲ取締リ、若シサウ云フコトヲスル主人ガアレバ、警視廳ニ於テドン／＼取締ルコ	トヲ履行シテ居リマスカラ、サウ云フ風ナ惡弊ハ今日一掃セラレマシテ、使用人ガ餘分ナ負擔ヲスルコトハナイ、サウ云フ風ニナツテ居ルノデアリマス、私ハサウ云フ風ナ點ニ於キマシテ、若シサウ云フ點ガ營利職業紹介業ノ弊害デアルト御考ニナレバ、其點ニ付テハ除去スル途ガアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、其點ニ付テ當局ハ如何ナル御考ヲ持ツテ居リマセウカ、御尋シタイ ○山崎政府委員 社會立法ノ立案ニ當リマシテ、外國ノ制度ヲ其儘模倣スルコトノ不可能ナコトハ、只今長野サンノ御話ノ通りデアルト考ヘルノデアリマス、職業紹介所ノ立案ニ當リマシテモ、外國ノ制度ニ種々檢討ヲ加ヘマシタコトハ勿論デアリ、マスルガ、大體我國現下ノ事情ニ即應スル點ニ重點ヲ置キマシテ、此立案ヲ致シマシタヤウナ次第デアリマス、隨ヒマシテ本法ノ目的トスル所ハ、度々申上ゲマスルヤウニ勞務ノ適正ナル配置ト云フ點ニアルノデアリマシテ、其勞務ノ適正ナル配置ト申シマスルノハ、國家目的ノ順應ト云フコトハ勿論デゴザイマスガ、其外ニ個人的ノ事情、即チ求人求職者ノ社會的、家庭的ノ事情ヲ十分ニ參酌ヲシテ、サウシテ適職ニ就カシメルコトヲ考ヘテ、斯ウ云フ題目ヲ	掲ゲマシタ次第デアリマス、隨テ勞務ノ適正ナル配置ヲ全國的ニ考ヘマスル場合ニハ、理想トシテハ國營一色ニ塗潰スコトガ理想デアルトハ、先程山本參與官カラ申上ゲタ通りト思フノデアリマス、理想ハサウデアリマスケレドモ、併ナガラ現在相當ノ働キラシ、相當ノ成績ヲ擧ゲテ居リマスル營利職業紹介所ヲ、ソレデハ禁止シタラドウカト云フコトニナルト思ヒマスガ、ソレハ實情ニ即セザル理論デアリマシテ、從來カラ相當ナ働キラシテ居リマスル營利業者、而モ許可ヲ受ケテ居リマスル者ニ付テ、又許可ヲ受ケマシタ者カラ相續ヲ致サレマスヤウナ人々ニ對シテ、其營業ヲ禁止スルト云フコトハ行過ギデアリ、又不必要ナコトデアリ、又將來モサウ云フ働キラシテ居ルモノヲ存續セシメルト云フコトガ事態ニ適應シマスルノデ、附則ニ斯ウ云フ規定ヲ置キマシテ、從來通りニ是ガ繼續出來テ參ルヤウナ立案ヲ致シタノデアリマス、營利ニ付キマシテハ、從來カラ相當警察其他ニ於キマシテ取締ヲ致シテ居リマスルガ、尙ホ弊害ト認メラレマスヤウナ點ガ絶對ニナイト云フコトハ申上ゲ兼ネルノデアリマス、將來ハ是等ノ點ニ付キマシテハ一層弊害ヲ來サヌヤウニ致シテ參リタイト考ヘルノデア
---	--	--	--

リマス

青少年ノ就職ノ問題ニ致シマシテモ、單ニ戸内使用人ノ場合デアルト致シマシテモ、營利事業一色ニ致シマスコトハ不必要ナコトデアリ、現ニ又青少年ノ戸内使用人ヲ希望致シマス場合デモ、公營ノ職業紹介所ニ於キマシテ相當ノ取扱ヲ致シテ居ルノデアリマス、今日職業紹介所ノ成績カラ申シマスルト、一箇年約百万人ノ就職ヲ致サセテ居リマスガ、其約一割、十萬餘ハ家内使用人ト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマシテ、戸内使用人ノ就職斡旋ニ付キマシテモ、公營職業紹介所ト私營ト合セテ相當ノ働キヲ爲シテ居ルコトハ明カデアアルノデアリマス、隨ヒマシテ國營ニ致シマシタ場合ニモ、此方針ヲ變ヘズシテ、ヤハリ國營ノ紹介所ニ於キマシテモ戸内使用人ノ世話ガ出來マスヤウナ立前ニ、私共トシテハ考ヘタイト存ジテ居ル次第ゴザイマス

リマスガ、現在デハ殆ド紹介業者ガ認可ヲ受ケテ求職者ノ宿泊ヲ致シテ居ルモノハ極メテ稀レナ場合デナイカト承知致シテ居リマス、大阪ノ川村サンノ先日御話ニナリマシタ例ハ、或ハ營利紹介業者其モノノ宿泊デハナカツタノデハナイカ、其點明瞭ゴザイマセスケレドモ、大體ニ於テ全國ニ宿泊ヲ兼業シテ居ルモノハ殆ドナイト云フ風ニ承知ヲ致シテ居ルノデアリマス

○川村委員 一寸關聯シテ——私ハ此間實ハサウ云フ意味ヲ言ッタノデアリマスガ、別ニ宿屋ヲ營業シテ居ルトカ、宿屋ト紹介所ヲ兼業シテ居ルト云フ意味デハナイノデ、昔カラノ慣例デ、宿ト稱シテ、其處ヘ寢泊ヲシテ居ルトカ、或ハ就職後モ宿歸リト云フ風ナコトヲヤッテ居ルト云フ風ナ例ハアルノデアリマス、是ハ別ニ料金ヲ取ッテ居ルノカドウデスカ、ソコマデハ私モ知ラスノデスカ、其間ニ色々ナ弊害モアルト云フ風ナコトヲ御話シタ、ソレ以外ニ下宿ナドヲヤッテ居リマシテ、事實人夫ヲアチコチニ供給シテ居ル、是ハ事實ナノデアリマス、是ナドハ下宿代モ勿論取リマスシ、ソレカラ人夫ヲ供給シタリ何カシテ、其間ニモ中間搾取ガ行ハレテ居ル、サウシテ相當ナ弊害モ生ジテ居ル實例モアルノデアリマス、私

ハサウ云フ風ナコトヲ御話シタ譯デアリマス

○長野委員 終ヒノ一點ヲ一ツ……

○山崎政府委員 營利職業紹介所ガ紹介ヲ致シマス場合ニ、失業者ノ場合デアレバ職

ヲ求メル側カラ料金ヲ取ラナイデ、人ヲ求メル側ニ其費用ヲ負擔セシメタラドウカト云フ御話デアリマスガ、ソレハ一ツノ御考ダト存ジマス、併シ先程モ一寸長野サンカラ御話モゴザイマシタヤウニ、サウ云フコトヲ致シマシテモ、ヤハリ轉嫁ト云フコトモアリマシテ、之ヲ防止スルコトハ中々困難デハナイカト思フノデアリマシテ、一概ニ人ヲ求メル側ニノミ負擔セシメルコトハ如何デアラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○長野委員 私ノ質問ハ是デ打切りマス

○服部委員長 最上君長イデスカ

○最上委員 簡單デス

○服部委員長 最上君

○最上委員 私ハ屢、他ノ委員會ニ出席ラシテ居リマスカラ缺席致シマシテ、既ニ他ノ諸君ガ質疑セラレタ點モ多々アルカト考ヘマスカラ、極ク簡單ニ條文ニ付テ二三私ガ知リタイ點ヲ御同致シタイト思ッタノデアリマスガ、只今工藤政務次官ガ外國デモ國

際労働會議等ニ於テハ、有料職業紹介所ヲ廢シテ無料職業紹介所ニスルト云フヤウナ條項ガアルト云フコトヲ言ハレマシタガ、工藤政府委員ノ申サレルノハ、私共「失業ニ關スル條約」其他ノ規定ニ依ッテサウ云フヤウナ意味モ見エルノデアリマスガ、併シ私ガ記憶スル所ニ依ルト、千九百三十三年ノ國際労働會議ノ採擇事項トシテ、有料職業紹介事項ノ條項ガアッタノデアリマス、其點ニ付テハ我國ハ批准ヲ致シテ居リマセヌガ、其有料職業紹介所ノコトニ付テ簡略ニ御説明ヲ願ヒタイ、實ハ言ハナイ積リデ居リマシタガ、只今政府委員ノ御話ガアリマシタカラ、一寸此問題ニ付テ聽キタイノデス

○工藤政府委員 アナタハ御持チデセウケレドモ、大正十一年十一月二十三日ニ失業ニ關スル條約ト云フノガアリマスガ、是ハ國際聯盟ノ國際労働機關ノ總會ニ於テ決議セラレマシテ、其條約ノ第二條ニハ只今アナタノ御話ガアッタヤウニ「本條約ヲ批准スル各締盟國ハ中央官廳ノ管理ノ下ニ在ル公ノ無料職業紹介所ノ制度ヲ設クヘシ右紹介所ノ經營ニ關スル事項ニ付意見ヲ提出セシムル爲メ委員ヲ任命スヘク該委員中ニハ使用者及労働者ノ代表者ヲ加フヘシ、公私ノ無料

職業紹介所併存スル場合ニ於テハ此等紹介所ノ運用ヲ國ノ規模ニ於テ調整スル爲メノ措置ヲ執ルヘシ」是ハ失業ニ關スル大正十一年十一月二十三日ノ條約ダト思フノデス、之ニ對シテ今ノ有料職業紹介所ニ關スル總會ヲ採用致シタ條約案ガアルノデアリマス、是ハ「營利ノ目的ヲ以テ經營セラル、有料職介所ハ本條約カ關係締盟國ニ對シ效力ヲ發生スル日ヨリ三年以内ニ之ヲ廢止スヘシ」右廢止迄ノ期間中ハイ（營利ノ目的ヲ以テ經營セラル、如何ナル有料職業紹介所モ新ニ之ヲ設置スルコトヲ得ス）營利ノ目的ヲ以テ經營セラル、有料職業紹介所ハ權限アル機關ノ監督ニ服シ且右機關ニ依リ承認セラレタル表ニ基キテノミ料金及費用ヲ徵スヘシ」斯ウ云フ規定ガアリマスノデ、條件附デ有料職業紹介所ヲ認メラレテ居ルヤウナ狀態デアリマス、前ノ分ト後ノ分ト比較サレマス、茲ニ例外ノ約束モアルト云フコトヲ御諒解ヲ願ヒマス

○最上委員 政府委員ノ御考ハ能ク分リマシタガ、何故ニ我國ハ有料職業紹介所ニ關スル此採擇案ニ對シテ批准シナカッタカ——批准シナカッタ考ヘテ居リマスガ、其後ノ模様ニ付テ事務當局カラ大體御答ヲ願ヒタイ

○山崎政府委員 只今政務次官カラ御答ニ

ナリマシタ有料職業紹介所ニ關スル條約案ニ我國ガ批准ヲシマセズデシタ理由ニ付キマシテハ、過日濱野委員ニ一應御答ヲ申シタノデアリマスガ、尙ホ只今最上サンカラ御質問ガゴザイマシタノデ繰返シテ申上ゲタイト存ジマス、其當時樞密院ニ於キマシテモ、當時ノ後藤內務大臣ガ説明ヲサレテ居ルノデアリマスガ

〔委員長退席、長野委員長代理著席〕

ソレニ依リマス、斯ウ云フ説明ニ相成ッテ居リマス「我國ニ於キマシテハ御承知ノ通り大正十年職業紹介法ヲ制定致シマシテ、公益無料職業紹介事業ノ普及及發達ニ努メ、營利職業紹介事業ニ對シテハ漸次之ガ減少ヲ圖リ、公益無料職業紹介事業ヲ以テ之ニ代ラシムル方針ヲ定メマシテ、新タニ營業ノ許可ヲ申請スル者ニ對シマシテハ地方長官ニ於テ特ニ必要ト認メザル限り容易ニ之ヲ許可セザルコトトシ、又許可ヲ受ケタル者ニ對シマシテモ常ニ嚴重ナル監督ヲ加ヘ斯種事業ノ弊害ヲ除去スルコトニ努メ來ッ次第デアリマス、併ナガラ營利職業紹介業者ハ今尙ホ相當數ヲ算スル實狀デアリ、又公益無料職業紹介所ハ次第二普及ハ致シテ參リマシタガ、其分布及機能ニ於テ今直ニ營利職業紹介事業ニ代位スルニハ十分ナリトハ言

フヲ得ナイ狀態デアリマシテ、今後一層之ガ擴充ニ努力セントシツ、アルノデアリマス、斯ウ云フ風ナ理由ニ相成ッテ居リマス

○最上委員 批准セザル場合ニ於テハ、此問題ハドウナリマセウカ

○山崎政府委員 批准ヲシテ居リマセスカラ、條約上ノ義務ハ我國トシテハ持つテ居ラナイコトニナツテ居リマス

○最上委員 只今ノ其點ハ能ク分リマシタガ、元來是等ノ職業紹介所等ハ只今政府委員ガ示サレタ失業ニ關スル條約ノ第二條等ニ付テ見テモ、皆勞資協調ヲ主トシテ色々ノ法案ガ立案サレテアルノデアリマス、其第二條ヲ見テモ「無料職業紹介所ノ制度ヲ設クヘシ」委員ノ選擇等ニ付テモ使用者側ノ代表デアルトカ、或ハ勞働者側ノ代表者ヲ加フベシト云フ立前ニナツテ居ル、最モ分リ易イコトヲ言ヘバ、海員ニ關スル職業紹介所ノコトデアリマスガ、是モ當時ノ大正十一年十一月二十三日條約第七號ニ規定シテ居リマスガ、是等ノ第四條ヲ見マス「本條約ヲ批准スル各締盟國ハ海員ニ對スル公ノ無料職業紹介所ノ有效且適切ナル制度ヲ組織シ日維持スヘキコトヲ約ス右ノ制度ハ（一）中央官廳ノ監督ノ下ニ協同スル船舶所有者及海員ノ代表團體ニ依リ又ハ（二）右ノ

協同行爲ナキトキハ國自身ニ依リ組織シ且維持セラルルコトヲ得」ト云フ意味デアル、即チ我國ニ於キマシテハ、私が申上ゲル迄モナク、山崎君ハ其局ニ當ッテ色々御承知デアリマセウガ、我國ニ於テハ斯ウ云フ意味ニ於テ勞資協調ヲ以テシテ、今日ハ此海員ノ職業紹介ハ海事協同會ニ於テヤツテ居ル、海員協會、船主協會等ヲ主體トスル所謂勞資ノ人々ガ、海軍協同會ヲ組織シテヤツテ居ル、而モ其規定ヲ見マス、是等ノ業ニ携ハル者ハ海員デナケレバイカスト云フノガ、國際勞働會議ニ於テモ皆是ハ決ッテ居ル、勞資協調、少クトモ此神戸ニアル所ノ海事協同會ノ職業紹介所ハ、業務ニ從事スル者ハ殆ド海員デアル、海員以外ノ人ハソレニ携ハルコトガ出來ナイ、是ハ國際勞働會議ニ於テモ決ッテ居ル、又内地ノ海員職業紹介所ノ規定ニ於テモサウナツテ居ル、何レモ皆勞資協調ヲシテヤツテ居ルノデアリマス、然ルニ今回立案サレタ此職業紹介所ノ法文ノ内容ヲ見ルト、ドウモソレガ缺ケテ居ルヤウナ嫌ガアル、政府ハドウ云フ意味ニ於テ此法案ヲ出サレタカ、此點ニ付テ御聽シタイト思ヒマス

○工藤政府委員 海員ノ單獨ナル立法ト是トハ、特別ナ立法ヲ要スルダケ、ソレダケ

事情が違つて居ルコトハ御諒解ヲ願ハナケレバナラス、此法律ハ勞資協調ト云フ點ニマデ、法文ノ上ニハ觸レテ居リマセヌケレドモ、兩方ノ適正ナル配置ヲ調整スル點ニ於テ、勞資協調ノ精神ヲ現ハシ得ルト政府ハ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ人ヲ求ムル者ニ對シテハ、其勞働條件ヲ質サナケレバナラス、又求職者ニ對シテモ如何ナル希望アルカ質サナケレバナラス、サウシテ出來ルダケハ其勞働條件ナリ希望ナリヲ相接觸セシメテ、茲ニ雇フ者雇ハレル者互ニ協調ノ精神ヲ以テ行カナケレバ、一日ト雖モ其職ニ就イテ居ル譯ニハ行カヌシ、職ヲ與ヘテ居ル譯ニモ行カヌノデアリマス、故ニ政府ハ此法案ソレ自體カラハ、勞資協調ノ文字ナドハアリマセヌケレドモ、其精神ヲ十分酌シテ立法シタト云フコトニ付テハ間違ヒハナイノデアツテ、此點ハ先達テ濱野君ニモ十分御答申上ゲテ置キマシタ

○最上委員 只今ノ工藤政府委員ノ御答ノ趣旨ノアル所ハ大體諒承致シテ置キマス、唯私ハ此際以上ノヤウナ見地カラ、各國ノ立法ハ勞資協調ヲ主トシテヤル、又我國ノ海員職業紹介所ハ、特殊ノ事情ガアルトハ言ヘ、各國ノ條約等ニ付テ見マス、元來國ガ海員ノミナラズ、各種ノ職業紹介所ヲ

統一スルト云フ場合ニ於テハ、一律一體ナル方針ヲ以テ進マナケレバナラス、然ラバ私達カラ考ヘルナラバ、先ヅ政府ハ今回ノ此法案ハ成立ニ當テ、海員職業紹介所ヲモ含ム意思ガアツカドウカ、又之ニ對シテ遞信當局等ニ交渉シタ願末ガアツカドウカト云フコトニ付テ、御伺シタイノデアリマス

○山崎政府委員 海員ノ職業紹介ニ付キマシテハ、是ハ特殊ノ點モゴザイマスノデ、遞信省トモ相談ノ上ニ、從來ノ方針ヲ以テ進ムコトニ致シタノデアリマス、海員ノ職業紹介ニ於テ、今後ドウ云フ風ニスルカト云フ問題ニ付テハ、目下遞信省ニ於テモ種々根本的ニ調査ヲ致サレテ居ルヤウニ伺ツテ居ルノデアリマス、尙ホ此點ニ付テ特ニ御要求ガゴザイマスレバ、遞信省ノ政府委員カラ申上ゲルコトニ致シタイと思ヒマス

ナラス、現ニ各國ニ於テモナイ所モアリ、又海員ハ特別ナ所モアリマスガ、各國ニ於テモ國營職業紹介所ノ下ニ、海員ノ職業紹介ヲモ含マレテ居ル所ガ多イ、是等ヲ考ヘルト、一ツハ遞信省ノ所管デアリ、又ソレニ對シテハ國際勞働會議等ニモ出席シテ、即チ國デヤライ場合ニ於テハ或ル特殊ノ團體、例ヘバ日本ニ於ケル海事協同會等ノ如キニヤラセナケレバナラスト云フ立前カラ、ドウモ今ノ場合之ヲ入レルノハ支障ガアルト云フノデ、茲ニ營利職業紹介所、其他ノ公營職業紹介所等ヲ入レタモノダト吾々ハ考ヘルノデアリマスガ、サウ云フ意思デ此法案ヲ御作りニナツタカ、更ニ伺ヒタイノデアリマス

○工藤政府委員 斯ウ云フ職業紹介所ノ施設ヲ厚生省ニ纏メナケレバナラスト云フコトハ、誰ガ考ヘテモ理論的ニハ想像ガ付クコトデアルト思フ、最上委員モ恐ラク厚生省ヲ大イニ鞭撻シテヤラウト云フ意味デアルト思フノデアリマス、一方海員職業紹介所ト云ウテ、海員ナルガ故ニ特殊ナ取扱ヲシナケレバナラスト云フノハ、是ハ海員ノ生活ガ御承知ノ通り海上生活デ、船ノ中デ生活シテ居ル者ト、陸上ノ或ル意味デ自由ニ交通ノ出來ル所ニ生活シテ居ル者トノ生活ハ、其ノ生活ノ

様式ニ於テモ、又監督ノ上ニ於テモ、業務ノ統制ノ上カラ見テモ色々違ヒマスノデ、國際勞働會議ニ於テモ、海員ニ對シテハ特別ナル決議ヲシ、一般ノ總會ニ於テモ亦別ノ方面デ決議シテ、立法ノ形式モ二ツニ分レタヤウナ次第デアリマス、併ナガラ國際會議ノ時ニサウナツタカラ、必ズ日本ガ其眞似ヲシナケレバナラスト云フコトハ私ハ必要ナイト思フノデアリマスガ、特殊ナ事情アルガ爲ニ今日ノ場合ソレニ從ツテ、異ツタル立場ニ依ツテ進シテ行クコトガ宜シイノデヤナイカ、是ガ實際ニ適合シテ居ルノデヤナイカト云フ見地ノ下ニ之ヲ左様ニ取扱ツタ譯デス、而シテ遞信省ニ對シテ何カ交渉シタカト云フ御話デアルガ、厚生省ガ出來ル場合ニハ、各關係ノ行政上ノ系統ト體形ヲ整フルガ爲ニハ、有ユル方面ニ、厚生省デ行フベキ類似ノ施設ヲ持ツテ居ルモノニハ、有ユル官廳ニ交渉ヲシテ、纏メルコトダケハ纏メテ今日ノ厚生省ガ生レマシタ、而シテ今後更ニ又其必要ガアルト云フコトデアレバ、遞信省トモ交渉シ、就中各官廳ノ機構竝ニ系統體形ヲ整ヘルガ爲ニ生レテ來テ居ル所ノ企畫廳ナドハ、此點ニ付テ相當考ヘナケレバナラスト思フノデアリマスガ、厚生省トシテモ出來得ルダケ御考ノヤウナ

方ニ進ンデ行キタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○米達委員 一寸簡單ニ關聯シテ申上ゲマス、最上委員カラ御質問ニナッタ船員職業紹介法、及び其法律ニ基イテ今船員ノ爲ニ職業紹介ヲヤツテ居ル海事協同會ト、本法トノ關係ニ付テ御質問ガアッタ、此點ニ付テ私ハ厚生省ノ當局ニ簡單ナル質問ヲシタイト思フノデアリマス、船員職業紹介機關デアル海事協同會ガ生レテ來テ、其法律ノ内容ガ本法ト變テ居ル、又紹介ノ實體モ變テ居ルコトハ、私ノ解釋スル所デハ單ニ船員ノ生活或ハ勞務形態ガ、陸上トハ違ッテ居ルト云フコトバカリデハナク、歴史ガ違ッテ居ル、船員職業紹介所ガ生レル前ニハ、有料ト無料トガアッタケレドモ、ソレニ對シテ色々ナ弊害ガアルト云フコトデ、日本海員救濟會ト云フ財團法人ノ團體ガヤツテ居ル無料ノ職業紹介、竝ニ或ル一部ノ有料職業紹介ヲ除イテハ、全部之ヲ無料トシテ、國家ガ直チニ之ヲ國營ニスベキデアルカ、或ハ先程最上委員ガ述ベタヤウニ、船主ノ團體及ビ船員ノ團體ガ協力シテヤルベキデアルカト云フコトデ、千九百二十年ノ國際勞働總會ノ條約案ニ基イテ、二ツノ中何レヲ採ルベキカト云フコト

ガ當時問題ニナッタノデアリマスガ、結局先程最上委員ノ言ハレタ通り、海員團體ト船主團體トノ共營ト云フコトニナツテ、今日ノ日本ノ陸上ノ團體ト相違シテ居ル點ガソコニアルノデアリマス、海上ノ船員即チ勞働者ハ全部海員協會、海員組合ニ入ッテ居ル、ソレニ入ッテ居ナイ所ノ船員ハナイノデアリマス、隨テ條約案ニ謂フ最モ代表的ナ勞働團體ニ總テ勞務者ガ入ッテ居ル、所ガ今日陸上デハサウ云フコトガ、甚ダ殘念ナコトデアルガ實現シテ居ラナイ、今日日本ガ船員ニマデ及ボサナイ、即チ本法ノ行キ方ガ船員ニ對スル職業紹介ノ行キ方ト違ッテ居ル點ガソコニアルノデハナイカト私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、實ハ私此點ニ付テ御質問ショウト思ッテ居ル所、最上委員カラ御質問ガアッタカラ申上ゲルノデアリマスガ、サウ云フ歴史ガ違ッテ居ルト云フコトデ、職業紹介ガ行ハレ、勞資協力ガ海上デハ完全ニ行ハレル、ケレドモ陸上ニ於テハ、精神的ニハ同様デアルケレドモ、組織的ニ於テ尙ホ足りナイ所ガアル、此二ツノ點デ、本法ハ船員職業紹介法ト別ノ法律トシテ、又其取扱方モ別ニオヤリニナルト云フノガ起案ノ趣旨ダト私ハ考ヘテ居ル、ソレデ果シテサウデアアルカト云フコト

ヲ第一ニ御伺シタイ、ソレカラ若シソレヲ御肯定ニナルナラバ、ズット先ノコトハ兎モ角モ、近い將來ニ於テハ船員職業紹介法ニ關スル限リハ、現状ノ儘デ行カレル、詰リ本法ニ併合サレルト云フヤウナコトハナイダラウト私ハ考ヘマスガ、ドウデアリマスカ

○工藤政府委員 アナタノ考ヘ方モ私ノ考ヘ方モ違ヒナイダラウト思フノデス、海上生活ト陸上生活トハ異ッテ生活様式ガアリ、之ヲ統制スル上ニモ、監督スル上ニモ、非常ニ異ッテ歴史ガ長イ間アッタ爲ニ——即チ其歴史ガ出來タト云フコトハ、要スルニ生活ノ様式カラ來タモノダラウト思フノデス、ソレデアリマスカラ、歴史ガアッテト云フ意味ヨリモ、事實ガアッテノ歴史ダト私ハ考ヘル、故ニ此點ニ付テハアナタト私ハ見ル所ヲ異ニシナイト思フノデス、ソレカラ將來ドウショウカト云フコトハ、私ハ最上委員ニ御答申上ゲタノハ、若シ將來此陸上ニ於ケル紹介施設ガ段々進ンデ參リマシテ、更ニ紹介事業ガ發展シテ來マシテ、海上生活者トノ間ニ何カ一致シテ行ク點ガアルトスレバ、私ハ其際無論一緒ニシテ差支ナイモノダ、永久ニ別ルベキ筋ノモノデヤナイト思フ、國際勞働會議ニ於テ決メタノ

デアアルカラ、ソレハ自然異ッテ立法手段ヲ執ルコトハ、今日ニ於テハ勿論必要トハ考ヘテ居ルケレドモ、又過去ノ歴史モサウデアッタノデアリマスカレドモ、ドウモ國ノ進歩ニハ必シモサウハイカナイ、或ハ統制シテ見タリ、或ハ分立シテ見タリ、時ノ事情ニ依ッテ違ヒマス、併シソレナラバ何年後ニサウナルカト云フコトヲ申上ゲルノデハナイ、唯此職業紹介ト云フ一ツノ大乗的ナ見地カラ見テ、ヤハリ陸海共ニ進ンデ紹介所ト云フ一ツノ網ノ中ニ入ルコトガ必要ナ時代ガ來ルノデヤナイカト云フコトヲ申上ゲマシタノデ、何モ今急ニドウショウト云フコトデハナイ、併シ之ヲ統制シ、之ヲ纏メテ行ク場合ニ於テハ、厚生省ニモ一ツノ主張アリマセウケレドモ、是ハ政府トシテ企畫廳アタリニ於テ之ヲ統制スベキ性質ヲ持ッテ居ルモノデヤナイカト、斯ウ御答申上ゲタ譯デアリマスカラ、米窪サンノ御意見ト私ノ見ル所トハ大體ニ於テ同ジデアリマスカラ、此點ハ御諒解ヲ願ヒマス

○最上委員 私ハ此問題ニ付テ色々申上ゲ、政府ノ御意見ヲ聞キタイト思フノデアリマスカラ、私ハ今日ハ質疑ヲシナイ積リデ居ッタカラ、私ノ方モ詳シク調べテアリマセヌカラ、此程度デ打切りマスガ、唯私ハ是等

ノ問題ニ付テ厚生當局ニ苦言ヲ呈シタイ、先日モ簡易生命保險改正法案ノ際ニモ私申上ゲタノデアリマスガ、曩ノ厚生省ノ新設ニ當ッテ、内務、商工、逓信各省ニ於ケル保險行政ヲ厚生省ニ一手ニ之ヲ集メルト云フ意味デ、昨年ノ臨時議會ニ於テ吾々ハ是ガ新設豫算ニ協贊ヲ與ヘタ、然ル所其後樞密院ノ反對ニ依ッテ、其中ノ商工省ノ監督行政ダケハ取ラレテシマッタ、工藤政府委員ノ從來ノ主張ナラバ、大イニ我ガ衆議院——議會ヲ無視シタト云フノデ大イニ呼號サレルノデアリマセウガ、其コトナクシテ此問題ニ付テ暗ニ贊意ヲ表シ、而モ議會ニ對シ何等之ニ付テ政治的責任ヲ發表セラレナイト云フ現狀デアル、又今回ノ此法案ニ付テモ、營利職業紹介業ト云フ比較的容易イ方面ニ付テハ之ヲ皆集メテ、船員職業紹介法ト云フヤウナ難カシイ意味ニ解釋サレル機關ニ對シテハ、何等之ニ對シテ之ヲ統一シナイト云フヤウナ方針デハ、今後新シイ各種ノ法律ヲ制定セントスル厚生省ニ於テハ、將來如何カト存ズルノデアリマス、今後此以外ノ斯ウ云フヤウナ法案ニ對シテ、工藤政府委員ノ從來ノ主張ヲ貫徹スベク、統一スル場合ニ於テハ、如何ナル支障ガアッテモ斷乎トシテ之ヲ行フト云

フ決心デ御臨ミアランコトヲ御願シテ此點ダケハ私質疑ヲ打切りマス
マダ色々申上ゲタイノデアリマスガ、既ニ他ノ諸君カラ御聞キニナツタ點モアリマセウカラ、極ク簡單ニ條文ニ付テ二三御尋シマス、職業紹介法ノ第四條ノ聯絡委員ノ問題デアリマス、先程ノ川村委員ノ質疑ニ對シテノ政府委員ノ御答辯ハ、聯絡委員ハ其地方ニ於ケル名譽職トカ區長等ニ之ヲ委託スル積リデアルト云フ御説明デアリマシタガ、左様ニ解釋シテ差支アリマセスカ
○山崎政府委員 大體聯絡委員ノ人選ノ範圍ニ付キマシテハ、川村サンニ御答ヲ申上ゲマシタ通りデアリマスルガ、是ハ勿論地方長官カラソレ等ノ人々ニ對シテ委嘱スルト云フ形ヲ取りタイト思ヒマス
○最上委員 私ノ考デハ、先日モ川村委員ノ考ヘタヤウナ意味ニ解釋シテ居ル、今日地方ニ於ケル營利職業紹介所ハ、公益職業紹介所ト同ジヤウナコトヲヤッテ居リマシガ、其特殊性ハ、地方ノ農業方面ニ付テハ作男、工場方面ニ付テハ工女ノ募集等ニ付テモ、一時ニ多數ヲ必要トスルヤウナ場合ニ於テハ、普通ノ紹介所等ニ於テハ中々困難デアル、豫メ地方ニ——吾々カラ申シマ

スレバ聯絡員トデモ申シマセウカ、各地方ニソレノ永年其地方ノ作男トカ工女ヲ會社並ニ地方農村ノ家庭ニ供給スルヤウナ聯絡員ガアル、是ハ有料職業紹介所ノ一員ト見テモ差支ナイ、サウ云フヤウナ人々ガヤッテ居ルノデアリマスガ、若シモ此法ガ實施サレタ場合、政府委員ハ、本案ノ實施後有料職業紹介所ヲ成ベク制限シタイ御意向デアリマスガ、サウ云フヤウナ有料職業紹介所ヲ制限シ或ハ廢止シタ場合ニ於テ、是等大工場ニ於ケル所ノ工女デアルトカ、作男ノ周旋ハ、ドウ云フ方法デ之ヲ爲スノデアルカ、其點ニ付テ御伺シタイノデアリマス
○山崎政府委員 國營職業紹介所ガ相當ノ陣容ヲ整ヘマシテ、其機能ヲ發揮シマス場合ノコトニ付キマシテハ、過日來申上ゲタヤウナ次第デアリマス、理想ト致シマシテハ、先程モ申上ゲタヤウニ、段々ト國營ノ方ニ引繼イデ行キタイト思ッテ居リマスケレドモ、只今御話ノ如キ現實ノ問題ニ付キマシテハ、サウ云フ必要ガアル限リニ於テ、營利職業紹介所ト云フモノヲ存續シテ行クコトニナルト存ズルノデアリマス、從來通リニ、サウ云フ特殊ノモノニ付キマシテハ、今後ト雖モ本法ノ存續スル時ニ於テ、當然營利職業紹介所モ相當ノ取扱ヲ爲シテ行クト考ヘテ居ルノデアリマス

○最上委員 サスレバ先般來色々問題トナツタ第二十一條ノ問題デアリマスガ、有料職業紹介者ガ若シ死亡シタ場合ニ、家督ヲ他ニ相續サセル場合ニ於テ、地方長官ガ容易ク之ヲ許可スル方針デアリマセウカドウカ
○山崎政府委員 相續ノ場合ニハ、大體ニ於テ許可スル方針デアリマス
○最上委員 是ハ法令ニハ斯ウ書イデアリマスガ、今日トテモ有料職業紹介所ノ相續ハ非常ニ難カシイ、更ニ本案實施ノ場合ニ於キマシテハ、政府ノ意向トシテハ有料職業紹介所ヲ廢止スル、マア本案ガ實施サレテ有效ニ各方面ニ行ハレル場合ニ於テハ廢止スルト云フヤウナ意向ガ、意中ニ仄メイテ居ル今日デアリマスカラ、本法案實施後ノ相續ト云フヤウナ場合ニ於テハ、恐ラク地方長官ハ、是ガ許可ニ付テ非常ニ制限ヲ加ヘルデアラウト考ヘルノデアリマス、ソレデアルカラ今日各方面カラ本員等ノ所ニ非常ニ陳情ニ參ル、又陳情文書ガ全國カラ參リマス、サウ云フヤウナ懸念ガナケレバ、彼等ハ恐ラクサウ云フヤウナ意思ヲ以テ運動ヲシテ居ラナイト思フノデアリマスガ、政府ハ第二十一條ニ依ッテ、現在ノ營利職業紹介所ヲ何等法律上ニ於テ支障ナイ、惡イ事デモシナイ以外ハ之ヲ認メルカ、又相續等

ノ場合ニ於テハ必ズ之ヲ認メルカト云フコトヲ御明言願ヒタイ

○山本政府委員 只今最上君ノ御尋デアリマスガ、相續等ノ場合ニ於テ、從來地方廳ノ扱ニハ色々加減ガアツト云フコトノ御質問デアリマス、實ハ從來ノ内務省令ニハ、此相續ノ問題ニ付テノ條文ガナカッタノデアリマス、今回ガ二十一條條文ニ明ニ致シテ居リマスカラ、今後ハサウ云フコトニ付テハ些加減トカ、事務ノ停滯ト云フコトハナイ筈ダト考ヘテ居リマス

○最上委員 サウスレバ吾々カラ考ヘルト、從來相續等ニ關スル規定ガナカッタ、今度初メテ出來タト言フト、既設ノ營利職業紹介所ハ、此法ノ實施ニ依ッテ、他ノ競争者ノ出現等ヲ阻止サレ、又相續等ニ付テモ茲ニ法律ニ依ッテ規定サレタト云フノデアルカラ、非常ニ結構ナコトデアルト解釋シテモ差支ナイノデアリマス

○山本政府委員 實ハ先般來營利職業紹介業者ガ色々ノ方面ニ運動活躍シテ居ルト云フコトヲ、實ハ政府委員ノ方デモ非公式ニ聞イテ居リマス、其運動ノ中ニハ随分誤解カラ生レタ運動デアルカ、或ハ不純ナ運動デアリマスルカ、此條文ガ豫想シテ居ラヌコトヲ假想シテ居ルヤウナコトヲ能ク風聞

ニ聞キマスルノデ、實ハ委員諸君ニ御願申上ゲタイノデアリマスガ、ドウカ必シモアノ人達ノ言フコトガ此法文ノ趣旨ニ即シテ居ラヌト云フコトヲ十分御檢討ノ上デ、御審議ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○最上委員 私ハ前ニ有料職業紹介所ノコトニ付テ申述ベマシタ、又更ニソレ等ノ問題ニ付テ申述ベルノデアリマスガ、唯斷テ置キタイノハ、私ハ有料職業紹介所カラ特ニ頼マレタト云フノデハナイ、今日私設職業紹介所ノ職ガ奪ハレルカ奪ハレナイカト云フ重大ナル時機デアルカラ、衆議院議員トシテ以下質シタイノデアリマスカラ、其意向デ御聽キ願ヒタイト思フノデス、而シテ第十五條ノ「第二條ノ規定ハ主務大臣ノ指定スル職業ノ職業紹介事業ニハ之ヲ適用セズ」ト云フ事項ガアリマスガ、之ニ付テ營利職業紹介所ノ人々ガ私達ノ所ニ陳情ニ參ルニハ、此第十五條ヲ變ヘテ吳レト云フヤウナ申込ガアル、其内容ヲドウ變ヘテ吳レト申スカト言フト、第十五條ヲ「第二條ノ規定ハ主務大臣ノ指定スル左ノ職業ノ職業紹介事業ニハ之ヲ適用セズ」トシテ、ソレヲ一二三ト項目ヲ分ケテ、一、小商工業者ノ使用人、二、一般家庭ノ使用人、三、前二項ニ類スル雇人ト云フヤウニ改正シテ吳レト

云フヤウナ修正ノ希望ガアルノデアリマス、所ガ只今ノ御話ニ依ルト、前申ス第二十一條ノ第一項、第二項等ノ規定ヲ見ルト、彼等ガ心配スル所ノ斯ウ云フヤウナ修正事項ハ全部必要ガナイト吾々ニハ考ヘラレルノデアリマスガ、如何デセウカ

○山崎政府委員 第十五條ニ付キマシテハ、先日來申上ゲマシタヤウニ、國營ノ職業紹介所ニ於キマシテ取扱ヒマスコトガ不適當デアリ、又困難デアリマスル職業ノ紹介事業ヲ、第十五條ニ依ッテ除外スルコトニ相成ツタ譯デアリマス、只今最上サンカラ御話ノゴザイマシタ屋內使用人、或ハ工場ノ従業員等ニ付キマシテハ、國營職業紹介所ニ於キマシテ取扱フコトハ決シテ不適當トハ考ヘナイノデアリマス、從來公營ノ場合ニ於キマシテモ、屋內使用人其他ノ取扱ヲ現ニ致シテ居ルノデアリマシテ、國營ニナリマシテカラモ一向差支ナイ問題デアルノデアリマス、隨ヒマシテ是等ノ問題ニ付キマシテハ、從來通りニ、經過規定ニゴザイマ

スル營利職業紹介所ノ働キト同時ニ、國營ニ於キマシテモ其業態ニ對シマシテハ相當ノ活動ヲ致スヤウニシタイト考ヘテ居リマス、隨テ只今御述ニナリマシタヤウナ第十五條ノ修正ニ關シマスル御意見ハ、當局トシテ

ハ反對ヲ致スノデゴザイマス

○最上委員 是ハ私ノ意見デハナイ、當業者ガ斯ウ云フヤウナ陳情ヲシテ來テ居ル、然ルニ前ニ私ガ質問シタ第二十一條ニ依レバ、現在ノ營利職業紹介業者ハ其儘存續スルト云フノデアルカラ、斯ウ云フヤウナ必要ハナカラウト思フ、政府委員ハソレニ御同意デアリマセウカ

○山崎政府委員 其通りダト思ヒマス

○最上委員 ソレナラバ私達ノ所ニモ今後サウ云フ陳情ガ來タ場合ニモ、間違タ點ニ付テ大イニ之ヲ指摘スル積リデアリマス、政府ニ於テモ、若シサウ云フヤウナ意向ヲ以テ業者ガ陳情等ヲスル場合ニ於テハ、第二十一條ニ依ッテオ前方ノ職業、前ニ申ス小商工業者ノ使用人、一般家庭ノ使用人、前二項ニ類スル雇人、是等ノ職業紹介ハ差支ナイト云フコトヲ御示シニナツタ方ガ、非常ニオ互ニ便利デアラウト思フノデアリマス、サウスレバ彼等ガ十五條ヲ修正シテ吳レナドト云フコトヲ申出ナカラウト思フノデアリマスガ、此點誤解ノナイヤウニ、業者ニ對シテモ當局ノ意ノアル所ヲ御示シ下サツテ、一致シテ是等ノ問題ニ付テ、是等運用ニ善處シタ方ガ效果ガ上ルモノナリト信ジテ、私ハ此問題ニ付テ以上政府ニ質疑ヲシ

タノデアリマス

更ニ聯絡委員ノ問題ハ最前ノヤウナ御話デアリマスガ、茲ニ新ニ市町村ノ職業紹介所ガ合併シタ場合ニ、待遇職員ヲ置クト云フヤウナ御話デアリマスガ、待遇職員ト云フノハドウ云フヤウナ職デアルカ、又其俸給トカ、手當等ハ現在トドウ違フカ、又其待遇職員ニ非ズシテ官吏トシテ待遇サレタヤウナ場合ニ於テハ、其待遇職員トシテ待遇サレタ其間ノ手當其他ニ付テ御聴キシタイノデアリマス

〔長野委員長代理退席、委員長著席〕

○山崎政府委員 職業紹介所ノ國營ニナリマシタ場合ノ職員ノ待遇デゴザイマスルガ、是ハ無論國家ガ俸給ヲ支拂ヒマシテ、其身分ハ官吏ノ待遇ヲ與ヘルコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、特別ニ職業紹介所ノ職員ニ關シマスル官制ヲ定メマシテ、其官制ニ依リマシテ其待遇モ自ラ決ルコトニ相成ルダラウト思ヒマス、俸給其他ニ付キマシテハ、大體市町村吏員當時ヨリモ不利益ニナリマセヌヤウニ、適當ノ待遇ヲ定メタイト考ヘテ居リマス、尙ホ只今ノ御質問ハ現ニ市長村吏員デアリマシテ、此國營ニ引繼グモノダケノ待遇デハナイノデアリマシテ、新ニ採用シマスル職員ニ付キマシテモ、同様ノ

待遇ニナルコトヲ御承知願ヒタイト思ヒマス

○最上委員 其名稱ハ一ハ官吏デアリ、一ハドウ云フ名稱ニスル積リデアリマスカ

○山崎政府委員 全部ガ官吏ニナルノデアリマシテ、唯普通ノ本官ノ場合ト待遇官ノ場合ト分レルノデアリマスガ、職業紹介所ノ職員ハ、全部待遇官吏ノ方ニ致シタイト考ヘテ居リマス

○最上委員 サウスルト待遇官ト申シマスルト、十七年以上勤続シテモ、恩給等ガ貰ヘルノデアリマスカ、貰ヘナイノデアリマスカ

○山崎政府委員 恩給ニ付キマシテハ待遇官吏モ、國ノ官吏モ同様ノ取扱ニナッテ居リマスカラ、其點ハ變ラナイ積リデアリマス

○最上委員 普通一般官廳ノ事業費等デヤラレルモノニハ、雇員トカ事務員等ガアッテ、ソコニ分レテ居リマスガ、今回ノ法案ニ依ルト職業紹介所ハ、全部待遇官吏ト云フコトハ、ドウ云フ譯デスカ、私ハ一寸其點ヲ伺ヒタイ

○山崎政府委員 私ノ申上ゲ方ガ足ラナカッタデアリマセウガ、職業紹介所ノ職員ノ大部分ガ、待遇官吏ニナルノデアリマシテ、待遇官吏ノ下ニ雇員デアルトカ、囑託

デアルトカ云フモノガ配屬サレルコトニ相成リマス、是等ハ官吏トシテノ待遇ハ全然ナイノデアリマス、普通ノ官廳ト同様ノ資格ニ相成ル譯デアリマス、唯職業紹介所ノ大部分ノ職員ガ、待遇官吏採用スルト云フコトニ、御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○最上委員 例ヘテ申シマス、通信官廳或ハ厚生省內ニ於ケル保險局等ニ就イテ見マスルト、官吏ハ判任官ハ勿論デアリマスガ、其他書記補、サウ云フ意味デアリマスカ、書記補ハ判任官デアルカ、特別待遇デアルカ

○山崎政府委員 縣廳ノ場合ヲ御考下サレバ分ルノデアリマス、縣廳ノ社會課ニハ國ノ屬ト、ソレカラ社會事業主事又ハ社會事業主事補ト云フ待遇官吏ト兩方ゴザイマス、職業紹介所ノ職員ハ後者ノ方ノ資格ニナルノデアリマシテ、社會事業主事ト社會事業主事補ト同ジヤウナモノニ御承知置キヲ願ヒマス

○最上委員 今ノ答デ分リマシタガ、私ハ實ハ待遇官吏ヲサウ云フ意味デナイ普通ノ待遇職員ト云フヤウニ、解釋シテ居ッタデアリマス、即チ厚生省內ニ於ケル保險局ノ如キハ、書記並ニ書記補トアッテ、書記ハ官吏デアリ、書記補ガ待遇官吏デアルト云フヤ

ウニ、是ハ縣ニ於ケル主事及ビ主事補ト同ジデアリマス、其處ノ解釋ハ分リマシタ、マダ色々アリマスガ、私ハ出席ヲ兎角缺イテ居ッタ爲ニ、他ノ諸君ガ御聴シタコトト思ハレマスカラ、私ハ前申ス二十一條ノ既設ノ營利職業紹介者ノ今後ノ存續如何ニ付テ御聴シテ、此點ガ大體明瞭致シマシタカラ、他ノ質疑ヲ保留シテ私ノ質問ヲ打切りマス

○服部委員長 世耕君

○世耕委員 私ハ簡單ニ二三點政府委員ニ御尋致シタイト思フノデアリマス、先程長野君カラモ御聴ニナッタヤウデアリマスガ、少シ得心ノ行カヌ所ガアリマスカラ、御尋シタイト思フノデアリマスガ、〔勞務ノ適正ナル配置〕ト云フ文句デアリマス、此間本會議デモ一寸御尋致シタノデアリマスガ、ハッキリ致サナカッタデアリマス、此勞務ノ適正ナル配置ノ解釋デアリマスガ、政府ノ御説明デハ、此中ノ女中ノ世話迄モスルノダト云フ風ニ御聴シテ居ッタノデアリマスガ、左様デゴザイマスカ

○山本政府委員 只今御尋ノ御言葉デアリマスガ、是ハ決シテ此法案ニ初メテ生レタ言葉デハナイノデアリマシテ、從來ノ公營ノ紹介所ニ於キマシテモ、ヤハリサウ云フノヤッテ居リマシタノデ、從來ノ公營紹介

所デヤッテ居ル事業ハ、全部國營ノ紹介所デヤルト云フ立前カラ進ンデ居リマスカラ、自然御尋ノ御言葉ニアリマシタサウ云フモノガ包含セラレルコトニナリマス

○世耕委員 ソレカラ適正ナル配置ト云フノハ、例ヘバ甲ノ家ハ五人女中ヲ置イテ居ル、乙ノ家ハ十人女中ヲ置イテ居ル、五人ト十人ト比較シテ見ルト、此點不適正ナ所ガアル、是ハ減ラスベキデアル、或ハ増加スベキデアルト云フコトガ考ヘラレテ居ル

ノデアリマスカ、サウ云フ場合ノ人數ノ點ニマデ、適正配置ト云フ言葉ガ適用サレルノデアルカドウカト云フコトヲ御尋シタイ

○山本政府委員 サウ云フ人數ノ按配等ハ入リマセヌ、サウ云フ趣旨デ適正ト云フ言葉ヲ書イテ居ルノデアリマセヌカラ、ドウカ左様御承知ヲ願ヒタイ

○世耕委員 然ラバ適正配置ト云フ趣旨ハ、簡單ナ言葉デ現ストスレバ、ドウ云フ言葉ニ當嵌ルノデゴザイマセウカ

○山崎政府委員 適正ナル配置ノ意味ニ付キマシテハ、他ノ委員ノ方カラモ段々ト御質問ガゴザイマシタノデ、御答ヲ申上ゲタノデアリマスカ、此處ニ申シマス適正ナル配置ト云フ言葉ノ意味ハ、一面ニ於キマシテ國家ノ要求致シテ居リマスル諸政策、即

チ産業、國防、經濟、各方面ノ諸政策ニ順應シマスカト、他方ニ於キマシテハ勞務者ノ個人的ノ事情ト又ハ家庭的、社會的ノ事情ト、ソレカラ人ヲ求メル需要者側ノ事情ヲ、成ベク一致セシメマスカヤウニ、勞務者ヲ配置スルト云フコトニ、御解釋ヲ願ヒタイノデアリマス

○世耕委員 若シサウダトスレバ適正ナルト云フ言葉ハ不要ナモノダト思ヒマスカ、削ル意思ハゴザイマセヌデセウカ

○山本政府委員 削ルト云フ考ハ實ハアリマセヌ、只今局長カラ説明致シマシタ趣旨デ立案致シテ居リマス、全國的ニ勞務ノ適正ナル配置ヲ致シタイ、斯ウ云フ大眼目カラ立案致シテ居ルノデアリマスカラ、其言葉ヲ除クト云フコトハ、一寸政府ノ方デハ考ヘラレナイコトデアリマス

○世耕委員 將來恐ラク此文句ガ痛トナッテ色々ニ惡用サレル機會ガアルト思ヒマスカラ、特ニ此點御尋致シテ置クノデアリマス、先日本會議デモ申上ゲマシタガ例ヘバ露西亞ノ如キハ女中、「ボーイ」ノ端ニ至ル迄、

政府ガ之ヲ世話シテ、各個人ノ家ニ割當テマシテ、勞務ノ統制ヲ圖ッテ居ル、其一面ニ於テハドウスカト言フト、政府ノ方針ニ基イテ女中、「ボーイ」ヲ「スパイ」ニ使ッテ

居ル、警察用ニ使ッテ居ル、斯ノ如キコトガ

日本デ行ハレルト云フコトハ、想像出來ヌコトデアリマスケレドモ、今日ノ情勢カラ考ヘテ見マシテ、必シモ想像出來ヌコトデハナイノデアリマス、若シサウ云フコトニナリマスカ、折角日本精神ニ基イテ出來上ッテ居ル此日本ノ美風デアル家族制度ト云フモノハ、其點カラ破壊サレテ來ルノデアリマス、現在ノ政府ハサウ云フ方針ガナクテモ、將來ノ政府ガ若シ此條文ヲ其儘適用シタ場合ニ、吾々ハ之ヲ阻止スルコトガ出來ナイノデアリマス、此點ニ付テ吾々ハ寧ロ此規定ハ不用ノモノデハナイカ、又或ル意味ニ於テ、先程モ長野委員其他カラノ御話ガアツタカラデアリマスカ、女中竝ニ小者ト云フヤウナ、所謂小商人ノ使フ被傭人ノ如キ者ハ、此國營ノ中カラ寧ロ省イタ方が理想的デナイカト云フコトヲ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、若シ政府ガ今ノヤウニ勞務ノ適正ナル配置ト云フ御解釋デアルトスルナラバ、寧ロ此女中、小者ノ問題ニ付テハ別ノ機關ニ讓ル、斯ウ云フ御解釋ヲ爲サルコトガ必要デハナイカ、斯ウ考ヘ

ルノデアリマス、併シ政府ノ方デサウ云フ意思ガナイト云フノデアリマスカラ、重ネテ御尋致シマセヌ、論ヲ更ニ進メテ參リマ

ス

此職業紹介所及ビ聯絡委員ノコトニ付テ、長野委員カラ御尋ガアリマシタ、資格ノコトニ付テモ大體了承致シテ居リマスカ、例ヘバ聯絡委員ノ如キガ職業ヲ紹介スル事務ノ處理ノ上ニ於テ、祕密事項ニ互ルコトガアルヤウデアリマスカ、サウ云フ業務上ノ祕密ヲ漏洩シタ場合ニハ、ヤハリ一般ノ官吏ト同ジヤウニ處罰サレマスカ

○山崎政府委員 此法律ニ依リマシテ聯絡委員ニ付キマシテハ、特別ノ資格ヲ與ヘテゴザイマスノデ、祕密漏洩ニ付キマシテハ、一般ノ刑法法令ニ依リマシテ、當然ニ其適用ヲ受ケルモノト解釋ヲ致シテ居ルノデゴザイマス

○世耕委員 更ニ進ンデ御尋致シタイコトハ、是モ長野委員カラ詳シク質問サレタヤウデスカラ、概略ダケ御尋致シテ置キマスガ、從來ノ有料業者ヲ決シテ壓迫シナイト云フ意味ノコトヲ説明サレテ居ッテ、之ハ尤モノコトダト思フノデアリマスカ、最近ノ實情ヲ見マスカ、大正十三年ニハ此有料職業紹介業者ガ、一万九千七百云フ數デアッタノデアリマス、ソレガ今日ハ昭和十一年ノ統計デ見マスト、二千二百六十五ニ減ッテ居

ル、一万カラ二千ニ減ッテシマッテ居ル、其

理由ヲ色々ノ材料ヲ調べテ見マスルト、皆警察ガ、イヤ手續上一寸過ッタ所ガアルトカ、或ハ些細ナドウシタトカ、斯ウシタトカ云フコトデ、實ハ民間側カラ言フト、言ヒ掛リテ付ケテ營業ヲ壓迫シ、遂ニ營業停止、廢業ノ已ムナキニ至ラシメタコトガ、大部分デアルト云フコトガ立證出來ルノデアリマス、若シ此國營ノ職業紹介所ト云フモノガ出來タラ、更ニ此手デ恐ラク新シイ權力ヲ以テ、殘ッテ居ル二千ノ業者モ、一年モ經タズシテ潰サレテシマフノデハナイカト云フ懸念ガト起ルト云フコトハ、是ハ僻ミデハナイト私ハ思フノデアリマス、此點ニ付テ左様ナコトハ絶對ニ無イト云フヤウナ意味ノコトラ言ハレテ居リマシタガ、ドウモ從來ノヤウナ生業ヲ奪フヤウナヤリ方ハ、今後絶對ニ一ツ止メテ戴キタイト云フコトラ、私ハ特ニ附加ヘテ置キタイノデアリマス

尙ホモウ一點御尋シテ置キタイコトハ、國營ノ職業紹介所ガ今度四百箇所出來ル、之ニ聯絡委員ヲ附ケテ大ニ完備活躍ヲスルト云フコトハ結構デアリマスケレドモ、今日ノヤウナ稍、軍需景氣ヲ生シデ居ル時代ハ宜シウゴザイマスケレドモ、是ガ逆轉シテ失業ノ津浪ニ遭ッタル場合ニ、政府ハドウス

ルカ、ソレハ成程失業保險ヲ考ヘテ、其對策トスルト云フコトモアリマスケレドモ、失業保險デハサウ云フ時ニ間ニ合ハヌ、現ニ世界各國ガ失敗シテ居ル、サウ云フ場合ニ、産業ニモ豫備軍ト云フノガアリマスガ、職業紹介所ニモ補助軍、所謂豫備軍ト云フモノガナクテハナラヌト思フノデアリマス、萬一政府ノ手デ失業ヲ救済シ得ラレナカッタ場合ノ豫備的手段トシテ、茲ニ用意ラシテ置カナクテハナラヌ、其場合ニ於ケル所テ豫備活動ヲ爲スベキ所ノ機關トシテ、今日ノ有料職業紹介者ヲ保護助長スルト云フコトガ最も必要デヤナイカ、斯ウ信ジテ私ハ現在ノ有料職業紹介者ヲシテ、寧ロ發達セシムルヤウニ助長スベシト云フコトラ主張シテ止マナイノデアリマス、此意味ニ於テ特ニ政府ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス

○山本政府委員

此法律ノ出來ル結果トシテ營利業者、有料業者ガ非常ナ脅威ヲ感ズルノデハナイカト云フコトノ御尋ハ、屢、委員ノ諸君カラ繰返サレタ御質問デアリマスルガ、決シテ此法案ニ依ッテ、從來ヨリモ營利業者、有料業者ガ彈壓ヲ受ケルト云フコトハ、政府ノ方デハ考ヘテ居リマセヌ公營ノ紹介所ヲ認メマシテ以來ト云フモノハ此

營利業者ハ内務省ノ方針トシテ、從來モ新

ニ許可ラシテ居ナカッタノデアリマス、其方針ニ變リハアリマセヌ、此法律ニ依ッテ初メテ新シイ營業ヲ許可シナイト云フコトニシタノデハナイノデアリマス、從來ノ内務省令デハ匙加減、手加減デ此相續ダケハ認メテ居ッタノデアリマスケレドモ、此法案ニ於キマシテハ御覽ノ通りニ二十一條デ、新ニ相續ノ場合ヲ承認シテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、寧ロ此法案ニ依ッテ營利業者ノ地位ハ確保セラレタト云フ形ニナツテ居ルノデアリマシテ、決シテ一年以內ニ、或ハ數年ヲ出ズシテ全部ヲ撲滅スルノダト云フ方針ヲ以テ立案セラレテ居ルモノデハナイノデアリマス、左様ナコトラ唱ヘテ非常ニ怯エテ居ル業者モアルト云フコトハ政府委員ニ於テモ非公式ニ聞イテ居リマス、恐ラク委員諸君ノ耳ニモ屢、サウ云フ聲ガ聞エルト思フノデアリマスケレドモ、ソレハ誤解カラ出テ居ル一ツノ怯エデアリ、又一方此機會ニ營利業者ヲ非常ニ有利ナ地位ニ導イテ、サウシテ警察ノ取締ヲ緩クセシメヨウト云フヤウナ、謂ハバ不純ナ運動モ其間ニ伴ウテ居ルト云フコトモ聞イテ居リマス、ソレデ決シテ從來ヨリモ營利業者ノ地位ガ改惡セラレルトコトニハナラヌト云フコトラ、

先ヅ御承知ヲ願ッテ置キタイノデアリマス

第二ノ御尋トシテ、寧ロ職業紹介ノ豫備機關トシテ、之ヲ保護助長スレバ宜イデハナイカト云フ御意見デアリマスガ、之ニ付テハ實ハ政府ハ御同意ヲ申上グルヤウナ意見ヲ持ッテ居リマセヌ、今日ノ實情ト致シマシテ、家庭ノ組織、商店ノ組織等カラ考ヘマシテ、從來ノ營利業者ヲ直チニ禁止スルコトハイケナイ、之ヲ存續セシムル方ガ、今日ノ日本ノ社會ノ實情ニ即シテ居ルト云フ見解デ、存續スルコトハ認メテ居リマス、併ナガラ此營利業者ヲ大イニ保護助長シテ、ソレデ以テ國營機關ノ第二ノ豫備機關トシテ、之ニ大キナ期待ヲ持ツト云フヤウナ考ハ、實ハ政府ニハナイノデアリマス

○世耕委員

先程委員ノ質問ノ中ニモアリマシタガ、口入屋、所謂職業紹介業者ガ、世話ヲシタ者ヲ自分ノ家ニ泊メタト云フコトガ警察ノ沙汰ニナツテ、其爲ニ營業停止ヲ喰ッタト云フヤウナ實例ガアルヤウデアリマスガ、私ハ此職業紹介ト云フ仕事ノ發達ノ歴史カラ言ウテ、寧ロ奉公人宿トカ、或ハ置宿ト云フモノハ今後大イニ發展セシメナケレバナラスノデハナイカ、若シ國營デアル場合デアッタナラ、無料宿泊所ヲモウ少シ増加スルトカ、或ハ地方カラ出テ來

タ所ノ就職希望者ガ、職業ニ就ク迄ノ間ノ世話ヲスル宿ハ、當然之ニ附加サレテ立案スベキ性質ノモノデハナイカト思フノデアリマス、朝カラ晩マデ働イテ居ル者ガ、月ニ一回ナリ二回ナリノ公休日、或ハ休ミヲ得テ外ニ出タ場合ニ、休息スル所スラナイト云フコトデ、即チ奉公人宿、置宿ト云フモノガ發達シテ來タ、又突然地方カラ出テ來タ者ガ、入ル所ガナクテ來ル所ガ即チ奉公人宿、置宿デアリマスカラ、斯ウ云フ場合ニ當ッテ、政府ハ其點ヲ一ツ考慮セラルベキデハナイカト思フ、此點ニ付テ何カ御考ガゴザイマセウカ

○山本政府委員 營利業者ガ宿ヲシタ爲ニ、警察ノ處分ヲ受ケタ實例ガアルト言ハレルノハ、左様ナ實例ガアルト思ヒマス、只今ノ内務省令デハ、原則トシテ營利業者ガ宿泊所トナルコトヲ禁止シテ居ルノデアリマス、唯必要ニ應ジテ、又非常ニ善良ナ目的デ以テヤラウト云フ業者ハ、特ニ警察ノ認可ヲ受ケテ宿泊セシムルコトニナッテ居ルノデアリマス、是ハ色々弊害ガ伴ヒ易イノデアリマスカラ、原則トシテ禁止シテ居ルノデアリマスケレドモ、其業者ガ非常ニ善良デ、又雇人側カラ申シマシテ、宿モナクテ、實家ニ歸ルニモ歸レナイト云フ

ヤウナ場合デ、サウ云フ必要ニ迫ラレテ居ルト云フ狀況ガ現ハレマスカレバ、特ニ警察ガ認可スルト云フコトニナッテ居リマスカラ、政府ト致シマシテハ、先ヅ現行ノ制度ヲ以テ其當ヲ得タモノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ公營ノ職業紹介所デハ、サウ云フ方ノ設備ヲ追々ヤッテ居ルヤウデアリマス

○世耕委員 厚生省ハ、之ニ對シテ何カ新シイ計畫ヲ持ッテ居ラレマスカ

○山本政府委員 別段ソレニ付テ新規ナ考案ト云フモノヲ持ッテ居リマセスガ、從來公營ノ紹介所デ必要上宿泊所ヲ經營シテ居リマス、ソレ等ノ實績ヲ能ク調べマシテ、適切ナ設備デアレバ、サウ云フモノハ大イニ擴大強化シヨウト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○世耕委員 簡單デアリマスカ、最後ニ一點ダケ御尋シテ置キマス、第十五條ノ規定ノ中ニ、主務大臣ノ指定スル職業紹介事業ニハ之ヲ適用シナイト云フコトガアルガ、是ハ此間一寸御尋致シマシタガ、藝妓、酌婦ト云フコトニ限定サレテ居リマスカ、私ノ立論カラ申シマシテ、寧ロ政府ガ斯ウ云フコトヲヤルベキデハナイカ、是ハ非常ニ議論ガアルヤウデアリマスカ、私ハ立案ノ趣旨カラ言ッテ寧ロ政府ガヤルベキデアル

ト云フコトノ理由ヲ持ッテ居リマス、若シ體面其他ノ理由デ政府ガヤレナイノダト仰シヤルトスレバ、サウシテ政府ガヤレナイ仕事ヲ民間ニ許シテ居ルトスレバ、之ヲ藝妓酌婦ノミニ限定セズシテ、女中其他ノ者ヲモヤラセルヤウニスレバ宜イデハナイカト云フ、反對ノ理由ヲ玆ニ主張シテ見タイト思ヒマス、先ヅ其點ニ付テ政府ノ御所信ヲ承リマス

○山崎政府委員 只今御質問ニナリマシタヤウニ、第十五條カラ藝者、酌婦其他之ニ類似スル職業ノ紹介事業ヲ除キマシタノハ、過日來申上ゲマスヤウニ、此業態ノ特殊性ニ基キマシテ、國家ノ職業紹介所デヤリマスコトガ不適當デアリ、又困難ダト存ジマシテ、此特殊ノ職業ニ付キマシテハ、之ヲ適用シナイトニ致シタノデアリマス、從來内務省令ニ依リマス營利職業紹介事業ノ取扱ッテ居リマス職業ノ業態ハ、何レモ營利デヤリマスルコトガ適當ナ場合モアリマスカ、ソレ等ヲ公營又ハ國營ノ職業紹介所ヲ以テヤリマシテモ、從來、一向差支ガナカッタ問題デアリマス、隨テ公營ノ職業紹介所デヤッタ業態ヲ、國營ニナツタカラト云ッテ、私營ノモノニ任セルト云フコトハ、殆ド考ヘラレナイコトノヤウニ存ズルノデ

アリマス、國營ニナリマシテモ、戸内使用人其他ノ者ニ付テハ、ヤハリ從來ノ公營ノ通りニ取扱ッテ参リタイト存ズル次第デアリマス

○伊東委員 關聯シテ……、極ク簡單ニ致シマス、只今ノ第十五條ノ除外サレタ紹介事業ハ、藝妓ノ問題デアリマスカ、此點ニ付テハ只今世耕委員カラ御尋ガアッタノデアリマスカ、私モ世耕委員ト同様ノ意見ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、先般工藤政務次官トノ間ニ、藝者、娼妓、酌婦ニ類スル者ヲ何故國營デヤラスカト云フ點ニ向ッテ、相當御尋ヲ致シタノデアリマス、之ニ對シテ色々ナル答辯ガアリマシタケレドモ、私共ハ斯様ナ不合理ナ、最モ憐レムベキ斯様ナ人達コソ國營デヤルベキダト考ヘテ居タノデアリマス、之ニ付テ一二簡單ニ御尋致シマスガ、第十五條ニハ「第二條ノ規定ハ主務大臣ノ指定スル職業ノ職業紹介事業ニハ之ヲ適用セズ」トアルノデアリマス、而シテ「前項ノ職業紹介事業ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」トアリマスカ、此必要ナル事項即チ命令事項ノ内容ヲ御示シ願ヒタイト思フノデアリマス

○山崎政府委員 御承知ノ通り第十五條ニ掲ゲテ居リマス職業紹介事業ニ付キマシテ

ハ、現在各廳府縣令ヲ以テ取締ヲ致シテ居ルノデアリマス、大體將來モ廳府縣令ニ規定致シテ居リマスヤウナ事項ヲ、取締ノ内容トシテ參リタイト考ヘテ居リマス、之ヲ全國的ニ省令ニ致シマスルカ、或ハ從來通リノ廳府縣令ニ任セマスルカ、其點ハ目下頻ニ考究致シテ居リマス、何レ具體的ノ決定ヲ致シタイト考ヘル次第デゴザイマス

○伊東委員 衛生局長モ御出デニナッテ居ルヤウデアリマスカラ、御尋致シマスルガ、寧ロ局長ノ方ガ宜イト思ヒマス、藝妓、之ニ類似スル者ノ國營紹介ノ必要論ハ之ヲ重ネテ申上ゲマセヌ、之ニ關聯致シマシテ斯ウ云フコトガ最近アルノデアリマス、或ル地方ノ縣ニ於キマシテ、藝妓ノ數ヲ現在以上増加スベカラズト云フ立場カラ、警察カラ命令シテ居ルヤウニ承ッテ居リマスルガ、是ハドウ云フ譯デアリマスルカ、本省カラ指令ヲ出シタモノデアリマスルカ、無論風紀上ノ取締等ノ關係モアリマセウケレドモ、是ハ現在急ニ斯様ニナッテ點ニ付テハ、何等カノ理由ガアルト思フノデアリマス、併シ現在ノ法律ノ規定デハ、藝妓ノ雇入ハ自由デアリマス、此制限ハ營業者ノ立場カラ云フト非常ニ苦痛ヲ感ズルノデアリマスルガ、此點ドウデアリマスルカ、又法規

上デハ藝妓ノ増加ハ差支ハナイト伺ッテ居リマスルケレドモ、許可願ヲ警察ニ出シタ場合ニハ、右様ナ趣旨カラ云フト警察ハ之ヲ許可シナイト云フコトニナッテ、營業者トシテハ奈何トモスルコトガ出來ナイノデアリマス、ソコデ藝者ノ數ハ現在ノ人員以上ニハ許可シナイト云フ本省ノ方針デアリマスカ、殊ニ現在ノ國情カラ言ヒマスルト、戰爭ノアル時代デアリマスルカラ、萬事萬端實質ナル生活ヲスルト云フコトガ國民トシテノ態度デナケレバナラスコトハ承知ヲ致シテ居リマス、隨テ是等ノヤウナ職業ニ對シテハ相當ノ制限ヲ加ヘルコトモ當然トモ思フノデアリマスルケレドモ、私ハ左様ナ見地カラ是ハ出發シテ居ルモノデハナカラウト思フノデアリマスガ、唯私ノ聽カント欲スル所ハ、本省カラ左様ナ方針ヲ指令シタ理由ニ付テ承ッテ置キタイト思フノデアリマス

○林政府委員 只今御尋ノ件ハ、實ハ行政系統トシテハ、警保局關係ノ警察取締ノ範圍ニ屬シマスコトデ、私カラ申上ゲル點ガ警保局ノ意見ノヤウニ解サレルコトヲ恐レルノデアリマス、御許シテ願ヘマスナラバ、只今ノ御話ノ中、藝妓ト言ハレテ居ル藝妓ノ方ニハ關係ナイコトデ、娼妓ノ點ニ付テ

ノ御疑念カト存ズルノデアリマス、現在政府ニ於キマシテ、隨分娼妓ノ問題ニ付テハ長年實ハ考ヘテ來テ居ル問題デアリマシテ、コ、數年ノ間ニ起リマシタ廢娼運動ノ結果、數府縣ニ於テハ既ニ二三年來廢娼ヲ致シテシマヒマシテ、現ニ其勢ガ尙ホ進ミツ、アルヤウナ實情ニアリマスガ、是ハ併シ所謂廓清運動ノ結果デアリマシテ、政府トシテハ娼妓ノ數ヲ現在ノ程度ニ限定シナケレバナラスコト云フ方針ヲ以テ、進ンデ處理ヲシテ居ルト云フ譯デハナイト信ジテ居リマス

○伊東委員 取締ノ關係カラ致シマスルト警保局關係ダト思ヒマスルガ、之ニ對シテ局長カラ御答辯ガ出來ナイトスルナラバ、政務次官カラ御答ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、現在地方デハ、決シテ娼妓バカリヂヤナク、藝者酌婦ニ至ル迄、現在ノ數ヨリモ増加スルコトハ出來ナイ、現在以上ハ許可シナイト云フコトヲ言明致シテ、許可シナイ方針ヲ探ッテ居ルノデアリマス、是ハ私共ノ常識カラ言フト、斯ウ云フ戰時デアルカラト云フヤウニモ考ヘラレルノデアリマス、左様デアルト致シマスルナラバ、法規ガ現存シテ居ル以上、戰後ハ元ノ情勢ニ復活シテモ宜カラウ、此點ハ營業

者トシテ相當困ッテ居ル點デアリマス、モウ一ツハ只今衛生局長ノ御話ノヤウニ、廢娼問題ハ是ハ社會ノ大キナ問題デアリマシテ、此處デ別ニ議論ハ申上ゲマセヌガ、大體廢娼ノ傾向デアルコトハ勿論デアリマスルケレドモ、政府ノ方針トシテ、別ニ數ヲ減ズルト云フヤウナ方針デナイコトダケハ只今ハッキリサレタノデアリマスルガ、藝者酌婦ニ對シマシテ、將來取締規則デモ改正シテ之ヲ漸減スルト云フヤウナ御氣持ガアリ、更ニ是等ノ取締ニ對シテ、取締法規ヲ改正スルト云フヤウナ意思ガアルカト云フ點ダケハハッキリシテ貫ヒタイト思フノデアリマス

○工藤政府委員 此問題ニ付テハ先達デモ極メテ徹底シタ御質問ガアッテ、大體御答申上ゲテ居ッテ答デアリマス、現在ノ娼妓取締規則ガ、果シテ現在ノ實情ニ嵌ッテ居ルカドウカト云フコトニ付テハ、是ハ見ル人ニ依ッテ無論異ルデアリマセウケレドモ、改正スルト云フコトデアッタナラバ、色々ナ點カラ是ハ改正スル必要ガアルカモ知レマセヌ、例ヘバ國家社會ノ見地カラ見テ、或ハ衛生或ハ風紀、或ハサウ云フ者ノ保護ト云フ點カラ様々考ヘラレルダラウト思ヒマス、之ヲ制限スルシナイト云フ許可權ハ內務省

ニ屬シテ居リマス、是ハドツチガ宜イノカ分
ラヌケレドモ、衛生關係カラ見ルト無論厚
生省モ關係シマスケレドモ、現在ハ一ツノ
營業警察ト云フ方カラ主トシテ取締ッテ居
ル筈デス、ソレカラ人數ヲ制限スルト云フ
コトニナレバ、是ハ國全體トシテ考ヘテ宜
イカモ知レナイ問題デアルケレドモ、現在
ノ所ハ内務省ハ一ツノ案ヲ持ッテ、自分ノ許
サレテ居ル所ノ權限内ニ於テ、ソレ相當ナ
ル方法ヲ執ッテ居ルダラウト思ヒマス、ソレ
ナラバ將來廢娼ヲ實行シタラ宜イカ、是ハ
マダ議論ガアルノデ、簡單ニ言ヘヌノデ
ス、何シロ社會ノ需要ニ伴フ所ノ一ツノ要
求ナンダカラ、實際カラ言フト公娼トシテ
店ヲ張ッテ、人間ヲ動物扱ニシテ陳列ラシテ、
サウシテ其處デ或ル行爲ヲ爲スト云フコト
ハ國ノ體面トシテ面白クナイ、併シ人間社
會ニハサウ綺麗ナコトバカリナイカラ、
コソソリ隠レタ方法デ、何カサウ云フ營業ヲ
取締ル途ガアレバ宜イ、隨デ茲ニ存娼論ト
廢娼論トガ鎗ヲ削ッテ文明國ニ於テ鬭ッテ居
ルケレドモ、未ダ之ニ對スル適當ナル斷案
ヲ得ナイ、取締方針及ビ衛生ノ豫防カラ言
フト公娼ガ宜イカモ知レナイ、私娼ニ對シ
テ、オ前ハ酌婦デアルカラ淫賣ヲヤルガラ
ウト云フコトデ捕ヘテヤレバ、ドンナ警視

總監ガ出テ來デモ三日ト居堪ラナイ、人權
蹂躪問題ガ出テ來ル、ソレデ放ッテ置クト私
娼ガ益、跋扈シテ、殊ニ青年社會ニ、丁度
蒙古ノ喇嘛王ガ下ラヌ事ヲヤッテ青年ノ家
庭ヲ破壊スルト同様ノコトニナル、是ハ實
ニ危險千萬デアルカラ、餘程是ハ考ヘナケ
レバナラヌ重大問題ダト思ッテ居リマス、故
ニ内務省ハ内務省ノ見地カラ、厚生省ハ厚
生省ノ見地ヨリシマスケレドモ、衛生上ノ
方面カラ言フト公娼ニモ一理ガアル、併ナ
ガラ風紀ノ上カラ言フト私娼ニモ一理ガア
ル、體裁ノ好イ綺麗ナ着物ヲ著テ世ノ中ヲ
渡ッテ行クト云フヤウナコトニナレバ、世間
ニハ目立タヌケレドモ、其代リ社會ニ及ボ
ス影響ハ、私ハ相當アルダラウト思フ、ソ
レデアルカラ此制限問題ハドノ點マデガ宜
イカ、中々是ハ需要供給ノ關係ダカラ、ド
ノ位ニ制限シテ宜イカ分リマセヌガ、内務
省アタリハ風紀上カラ漸次之ヲ制限シテ行ッ
テ、文明國トシテサウ云フ公然淫賣ヲスル
ヤウナ許可ハ止メタラ宜カラウト云フ考
ハ、當局者トシテ持ッテ居ルカモ知レマセヌ
ケレドモ、厚生省ハ主トシテ衛生方面デス
ガ、内務省ノ風紀方面、風俗警察ト云フヤ
ウナ方面ト、兩方肚ヲ合ハセテドツチニ向フ
カト云フコトノ時期ニハ、マダ達シテ居ラ

ナイノデアリマス、ケレドモアナタノ其點
ニ關スル御考ハ、變ニ吾々ハ考ヘルケレド
モ、ヤハリ是ハ社會問題トシテ相當重要ナ
問題デアルト云フコトデ、厚生省ハ深甚ナ
ル注意ヲ以テ、此問題ノ成行ヲ成ベク一ツ
善クシタイト考ヘテ居リマス
○伊東委員 本案ハ將ニ質問終結サレル間
際ニ於テ、洵ニ和氣霽々タル御答辯ヲ受ケマ
シタシ、又本案トハ縁モ遠イノデアリマス
カラ、モウ是以上申上ゲマセヌ、唯是等ノ
取締ノ問題ト許可ノ關係ハ、内務省ノ管轄
ノヤウデゴザイマスカラ、又追ッテ機會ヲ見
テ、他日其方面デ御尋スルコトニ致シマシ
テ、私ハ是デ終リマス
○齋藤委員 長イコトハアリマセヌ、一寸
關聯シテ簡單ニ——只今工藤政務次官カラ、
此娼妓ノ政策ニ付テ御聽キシマシテ、洵ニ私
モ同感デアリマス、ソコデ衛生局長サンノ
御話デアリマスガ、先ニ質問サレタ方ハ藝
妓トカ、酌婦トカ云フ者ノ新規ノ認可ヲ、
地方廳ガ此頃止メテ居ルカラ、ソレニ對シ
テドウ云フ考ヲ持ッテ居ルカト云フコトヲ、
御尋ニナッテ居ルヤウニ思フノデアリマス、
サウスルト衛生局長ハ、ソレハ藝妓ノ取締
ニ關スルコトデアルカラ、内務省ノ管轄デ
アルト御答ヘニナッテ、娼妓ノ話ヲサレタ、

又工藤政務次官モソレヲ受繼ガレテ、娼妓
ニ關スル政策ノ御話ガアッタノデアリマス、
成程私ハ其衛生上ノ見地カラ藝妓ノ健康診
斷ヲヤッテ行クトカ、或ハ娼妓ノ健康診斷ヲ
ヤッテ行クト云フコトハ、ソレハ内務省ノ管
轄ダト思フ、併シ職業紹介ノ點カラ言フト、
此頃私モ各府縣デ藝妓ヤ酌婦ノ新規認可ヲ
シテ居ラヌト云フコトヲ聽イテ居リマス、ソ
レハ不景氣ニナリマシテソレダケノ需要ガ
ナイ、現在居ル者モ困ッテ居ル、困ッテ居ル
カラ新規ノ者ハ許サヌノデアリマス、サウ
云フ見地カラソレハ厚生省ノ御管轄デアリ
マスカラ、ドウゾ藝妓、酌婦ナドハ内務省
ノ御管轄ダト云フヤウナコトハ言ハレヌデ、
ドン／＼サウ云フコトニ付テ、一ツ適當ナ
ル方策ヲ立テテ戴キタイ、是ハドウ云フ風
ニ御考ヘデスカ、ソコヲ一寸一ツ伺ヒタイ
○工藤政府委員 實ハ娼妓ノ問題ハ、是ハ
御承知ノ通り此第二十一條ノ中ニモ入ラヌ
デ、別ニ是ハ取扱ッテ居リマス、從來ノ口入
業者デ是ハ取扱ッテ居リマス、娼妓ト酌婦ハ
御話ノヤウニ、ドウモ厚生省デ取扱フベキ
モノデハナイト思フノデス
○齋藤委員 イヤ、職業紹介ト云フ點デス
○工藤政府委員 ソコデ制限ヲスル云々ト
云フコトハ、無論是ハ厚生省デナイコトハ

明瞭デアリマスガ、職業紹介ヲスル場合ノ
話デアレバ、是ハ此點カラ除外サレテ居ル
ノデス、酌婦ト藝者ハ除外シテ置クコトガ
適當デアルカ、不適當デアルカト云フコト

ハ、是ハ色々議論ガアリマセウガ、ドウモ
役人ガ藝者ヤ酌婦ノ周旋ヲスルナドト云フ
コトハ、國家ノ威信ニモ關スルカモ知レナ
イ、併シ半面カラ見レバ、アレ等ハアレガ
職業デアルカラ、何トカシテヤラナケレバ
ナラヌト思フガ、ドウモ今ノ官吏デハ不適
當デアルト云フ意味ニ於テ、私共ハ之ヲ一
般ノ從來ノ取扱者ニ任セテ置キタイト云フ
風ニ考ヘテ居リマス

○齋藤委員 ソレハ今御話ノ所ハ能ク分ッテ
居ルノデス、成程藝妓、娼妓ノ紹介ヲ役人
ガヤルト云フコトハ、一寸常識上面白クナ
イト思ヒマス、ナイト思フガ、藝妓ヲ新ニ
認可スルトカ、又今現在ノ藝妓ガ困ッテ居
ルカラ、新規ニハ許可セストカ、サウ云フ
コトハ是ハ何モ内務省ニ御任セニナルコト
ハナイト思フ、現在ハ成程藝妓取締規則
ト云フヤウナ點カラ、内務省ノ管轄ニナッ
テ居リマセウ、併シソシナ所ハモウチット高
イ所カラ見テ、藝妓、娼妓ナドノ數ノ調節
ヲ圖リ、或ハ現在ノ者ヲ旨ク助ケテ行クト
云フヤウナ内容ハ、ドウシテモ厚生省ノ御

仕事ノヤウニ思フ、私ハ現在ノ仕事ノ上ノ
官制ヲ言テ居ルノデハナイ、將來斯ウシ
テ戴キタイト云フコトヲ申シテ居ルノデア
リマス

○工藤政府委員 御尤デス、不景氣デア
カラ、ソレ等ノ者ガ職ヲ失フト云フカ、
非常ニ收入ガ少イト云フヤウナ場合ニ於テ
ハ、ヤハリ失業救済ト云フ意味カラ、厚生
省ガヤルヤウニナルカモ知ラスケレドモ、
ドウモ今ノ御話ノ數ヲ制限スルト云フコト
ニ付テハ、一般ノ大局カラ見テノ制限モア
リマセウシ、一時ノ方法モアリマセウシ、
ドウモ是ハ市場ノ——市場ト云フト可笑
シイケレドモ、市場ノ需給關係カラ生ズ
ル場合ニ付テハ、是ハ政府當局デモシッ
リシタコトハ出來ナイダラウト私ハ思フ
ノデス、ソレデアルカラ是等ノコトハ能ク
又内務省トモ相談ヲシマシテ、彼等モ亦日
本國民デアリマスカラ、哀レナル職業者、
哀レナル生活者デアリマスカラ、同情ノア
ル方法ヲ以テヤッテ行クノガ、本當デアラウ
ト思ヒマス、隨テ厚生省或ハ警察アタリデ、
收入ガ無クテヤトラニ出來デハ困ルト云フ
ヤウナ場合ニ於テハ、是等ヲ制限ヲシテヤ
ルコトモ出來ルダラウト思ヒマスケレドモ、
其實情ハ何レ調査シテ、適切ナル施設ヲシ

タイト考ヘマス

○世耕委員 最後ニ一點ダケ殘ッテ居ルノ
ヲ御尋致シマス、此十五條ノ職業紹介事業
デアリマスガ、女中其他ヲ此業者ニ取扱ハ
セナイト云フ弊害トカ、或ハ其理由ヲ御聽
キ致シタイノデアリマス

○山本政府委員 先程カラ御答ヘ申上ゲマ
スルヤウニ、營利業者ガ從來扱ッテ居リマス
ノヲ、其儘扱ハセルノデス、決シテ弊害ガ
アルカラ禁止スルト云フコトニハ思ッテ居
ラスノデアリマス

○世耕委員 一寸質問ノ要點ガ外レテ居
タヤウデアリマスガ、十五條ノ規定ニアル
所ノ、即チ藝妓、酌婦ヲ專ラ取扱フ所ノ
業者ニ對シテ、此上更ニ女中其他ノ者ヲ併
セ取扱ハセルコトガ出來ナイカドウカト云
フコトデアリマス

○山本政府委員 藝妓酌婦等ハ、從來カ
ラ内務省ノ營利職業紹介取締規則カラモ、
除外セラレテ居ッタノデアリマス、ソレデ本
法ニ於キマシテモ、ヤハリ除外シテ居ルノ
デアリマスガ、女中等ニ付キマシテハ從來
公營ノ職業紹介所デ之ヲ扱ッテ居リマシタ、
公營ノ職業紹介所デ扱ッテモノヲ、國營ノ職
業紹介所デ扱ヘナイト云フヤウナ理由ガ一
向見出セマセス、ノミナラズ公營ノ職業紹介

介所デ扱ッテ居ッタヤウナ仕事ハ、成ベク國
營ニシテ、サウシテシテラ適切ニヤリタイ
ト云フヤウナ考カラ、實ハ立案シテ居ルノ
デアリマスカラ、國營ノ職業紹介所デハ、ソ
レヲ除外スルト云フヤウナ考ハナイ譯デア
リマス

○世耕委員 マダ一寸ハッキリシナカッタノ
デスガ、此十五條ノ職業紹介事業ト云フコ
トハ即チ藝妓、酌婦、「ダンサー」、女給ト云フ
ヤウニ限定サレテ居ルヤウニ私ハ記憶致シ
テ居ルノデス、私ハ國營ニシナイト云フ問
題ニ付テ議論ガアリマスガ、ソレハ省キマ
シテ、從來ノ藝妓、女給並ニ「ダンサー」
ノヤウナ職業ヲ紹介スル業者ニ、更ニ附加
シテ女中其他ヲ合セテ取扱フノ不可能ナル
理由ヲ御聽キシタ譯デアリマス

○山崎政府委員 只今山本參與官カラモ御
説明ガアリマシタヤウニ、從來ノ營利職業
紹介事業ニ於キマシテモ、藝妓ノ紹介ハ
致シテ居ラナイノデアリマス、ト申シマス
ルノハ藝者酌婦ノ紹介ト、他ノ戸内使用人
ノ紹介ト同一ニ取扱ハセマスルコトガ、
種々弊害ヲ醸ス虞ガアリマスルノデ、從
來カラ藝者、酌婦ノ紹介ハ特殊ノ周旋業者
ニ之ヲ取扱ハセル、其職業紹介業者ニハ他
ノ戸内使用人等ヲ紹介サセルコトハ禁止シ

テ居ルヤウナ次第デゴザイマシテ、要ハ併セテ同一ニヤリマスルコトニ種々ノ弊害ヲ醸スコトガ理由デアルト思ヒマス

○世耕委員 其様ナ理由ダトスレバ、尙更

以テ是ハ國家ガ此取扱ヲスベキダト云フ理窟ガ出テ來ルノデアリマス、此點ニ付テ議論スルト長クナリマスカラ止メマスガ、私ハ此點ニ矛盾ガアルト思フ、ナゼ矛盾ガアルカト申シマス、所謂女中ニナリタイト思ッテ來タ者ガ酌婦ニナッタ方ガ宜イダラウ、或ハ藝者ニナッタ方ガ金儲ケニナルノデヤナイカト云フ誘惑ガ此點カラ現レテ來ル、或ハ酌婦ニナラウト思ッテ、又藝者ニナラウト思ッテ來タ者モ、政府ノ力ニ依ッテ之ヲ眞面目ナ職ニ就カセルヤウニ取扱フコトガ寧ろ適切デハナイカ、是ニ於テ私ノ言フノト政府ノ言フノト、少シ感ジガ違フノデアリマス、ダカラ弊害ノ理由ガ何處ニアルカト云フコトヲ御尋シタノデアリマスガ、重ネテ御尋スルコトハ議論ニナリマスルカラ、此程度デ止メマス

○長野委員 關聯シテ——世耕君ノ御質疑

ニ對シテ山本參與官ノ御答辯ノ中ニ、此問題ニ付テ業者ガ不純ナル運動ヲヤッテ居ルカラト云フ御言葉ガアッタノデスガ、ドノ點ヲ御指シニナッテ居ルノデアリマセウカ、私ハ

非常ニ其點ニ於テ心外ニ存ズルノデアリマス、ト言フノハ少クトモ議席ヲ持ッテ居ル者デアアルナラバ、ソレニ對シテ相當ノ意思表明モ出來マスガ、不幸ニシテ議席ヲ持ッテ

居ラズ、議會ニ於テ發言權ガナイ者ガ、後日此速記録ヲ讀ンデドウ云フ感ジガスルカト云フコトヲ考ヘマスル時ニ、國民ノ代表タル吾々トシテハ甚ダ聞拾テナラス點ダト思フノデアリマス、ト言フノハ今回ノ此立法ノ御精神ハ恐ラクハ西洋デ流行シテ居リマスル所ノ、國家ノ利益ハ個人ノ利益ニ優先スルト云フ觀念ニ基イテ、獨リ此職業紹介法ノミニ限ラズ、政府ノ起案セラレルコトガ大體ニ於テソコニアルト思ヒマス、是ハ吾々モ今日ノ時世ニ於テハ之ヲ認メルノデアリマスガ、併シソレハ物ト又程度ニ依ルノデアリマス、少クトモ先刻最上君ガ質問セラレタ業者ノ運動ガ此第十五條ニ於キマシテ、從來ノ許可ヲ受ケテ營ンデ居ル營利職業紹介所ヲ此中ニ入レテ、政府ハ其點ニハ手ヲ伸バサナイト云フコトニシテ貫ヒタイト云フコトヲ言ッテ居ルト云フコトハ吾

吾モ聞イテ居リマス、之ヲ指シテ不純ナル運動ト御考ニナルノデアリマセウカ、ドウデアリマスカ、私ハ多クハ申シマセウカ、少クトモ是ハ私ハ當然ノコトデアルト思フ、サ

ウ云フ營業ヲシテ居ル者ガ、今日ノ此突然トシテ出サレタ政府ノ法ニ依ッテ、自分達ノ職業ヲ奪ハレルノデヤナイカト云フ懸念ヲ懷クノハ當然デアリマス、而シテ政府ニ向ッテ運動シ、是ガ政府ニ容レラレスト云フコトニナレバ、國民ノ代表タル議會ニ向ッテ運動スルコトハ當然デアルト思フ、ソレヲシモ不純ナル運動ト御注意ヲ戴クト云フコトハ心外デアッテ、政府ノ御考ニナルコトハ宜イコトハ無論デアリマスケレドモ、私ハ

少クトモ惡イコトヲ其儘認メルトハ考ヘテ居ラス、又民間業者ハドウ云フ運動ヲシテモ、ソレガ國ノ爲ニ不利益デアルト云フコトニナレバ、其運動ニ依ッテ左右サレルモノデナイト云フコトハ、是ハ私ガ申上ゲナクテモ何人モ認メテ居ルコトデアルト思フ、此精神ニ於テ吾々ハ今日議會ニ臨ンデ居ルノデアリマス、ソレヲ國民ノ代表デアアル御立場ニアル參與官ガ、社會事業法ノ時ニモサウ云フ御説ヲ述ベラレテ、甚ダ不愉快ニ思ッテ居タノデアリマスガ、ドノ點ヲ指シテ不純ナル運動ト仰シヤルノデアリマスカ、御示シ願ヒタイ

○山本政府委員 只今ノ御意見ハ至極御尤

デアリマス、ドナタカノ御尋ニ私説明致シマシタガ、不純ナル運動ト云フノハ、此機會

ニ警察ノ取締ヲ緩和シヨウト云フ風ナノヲ指シテ申シタノデアリマス、ソレハ私言葉ヲ殘シテ居リマスカラ、速記ヲ御覽願ヘバ分ルト思ヒマス、營利業者ガ自己ノ業ヲ守ル爲ニ運動スルト云フコトハ、決シテ不純

ナル運動トハ考ヘテ居リマセウ、ソレハ正當ナル運動ダト考ヘテ居リマス、又純眞ナル業者ガ運動スルト云フコト、是ハ當然アリ得ルコトト考ヘテ居リマス、併ナガラ營利業者ノ中ニハ隨分弊害ノアルヤウナ紹介ノ仕方ヲスル者モアルト云フコトハ、是亦長野委員モ御承知ダラウト思ヒマス、ソコデ此法案ガ提出セラレタノヲ機會トシテ、何等カ自己ノ地位ヲ有利ニ導イテ、サウシテ從來ノ取締ヲ緩和シテ貫ヒタイト云フヤウナ希望ヲ持ッテ動イテ居ル者モアルヤウニ聞クノデアリマス、左様ナ人ニ限リ此法案ヲ誤解シテ、眞ニ誤解シテ居ルノナラバ致シ方アリマセウガ、誤解ヲ偽裝シテ、サウシテ是デハ困ルト云フ風ニ議員ニ懇ヘテ居ル者ガアルト云フコトヲ、吾々非公式ニ聞イタノデアリマス、其言葉ハ、私非公式ニ聞イタト云フ言葉モアリ、又不正ナル業者ガ警察ノ取締ヲ緩和スルガ爲ニ動イテ居ル、不純ナル運動デアルト云フ言葉モ速記ニ殘ッテ居リマスカラ、能ク速記ヲ御覽願ヒタイノデアリマス、ソレカ

ラ社會事業法ニ付テモ、私ガ不純ナ運動ト云フ言葉ヲ使ツタト言ハレマスガ、是ハ何カノ御間違ヂヤナイカト思ヒマス、速記ヲ御覽願ヒタイノデアリマス

○長野委員 委員會外ニ於ケル言葉ニ對シテハ彼此レ申ス必要ハアリマセヌシ、又申上ゲル筋デアリマセヌ、又社會事業法ニ關スル點ニ付テハ私只今申上ゲタ所ヲ取消シマス、併ナガラ此職業紹介法ノ委員會ニ於ケル所ノ議員並ニ政府御當局ノ、此速記ニ現レタ點カラ申シマシテモ、先刻來ノ委員ノ質問ニ付キマシテモ、何等之ヲ機會ニ警察取締ノ緩和ヲ圖ラウトカ、サウ云フコトハ委員ノ誰ノロカラモ出テ居ラヌ筈デアリマス、唯十五條ノ點ニ付キマシテハ、是ハアナタ方ノ御説明ニ依ッテモ一貫シテ居ラヌ、一方ニ於テハ之ニ依ッテ必ズヤ此法ガ徹底シ、此國營業ノ機能ガ發揮セラレル場合ニハ、現在ノ營業業者ノ職業ト云フモノハ、立場ト云フモノハ段々悲境ニ陥ッテ自然消滅ニナルデアラウト云フ御説ヲ爲ス方ガアレバ、一方ニ於テハサウデナイノダ、却テ之ニ依ッテ相續ノ規定モ拵ヘタノダカラ、保護シテ居ル、又國ノヤリ方ハ必シモ全國ニ紹介網ヲ張ッテ、サウシテ聯絡委員等ヲ設ケテモ、ソレハ其範圍ニ立入ラヌノダト云フヤ

ウナ御説ヲ爲サレル方トアッテ、私共ドッチヲ一體信用シテ宜イカト云フコトニ付テ、今日モ尙ホ諒承シテ居ラヌノデアリマスガ、直接之ニ依ッテ妻子ヲ養ヒ、之ニ依ッテ營業シテ居ル者ノ立場カラ申シマスレバ、ソコニ不安ノ念ヲ懷イテ、吾々ニ依ッテ、此委員會ノ質疑應答ニ依ッテ、自分達ガ誤解ヲ解キ、安心シタイト云フ氣持ヲ懷クト云フコトハ當然ダラウト思ヒマスカラ、ドウカサウ云フ點ニ付テハ、必シモサウ云フコトニ依ッテ運動シ、サウ云フコトニ依ッテ心配スル者ヲ目指シテ、悉ク惡德業者ナリト云フヤウナ御考ヲ持タル、コトハ甚ダ遺憾デアリマスカラ、若シ然リト致シマスナラバ、其御心持ヲ改メテ戴キタイト云フコトヲ御願シテ置ク次第デアリマス

○工藤政府委員 長野委員ノ御話ハ御尤ナコトデ、而シテ川本君ハ之ニ對シテ自分ノ心境ヲ述べタノデアリマスカラ、御諒解ヲ得タイト思ヒマス、併シ先刻申上ゲマシタ詰リ民間ノ營利職業營業者ハ、社會ニ發生スベキ理由ガアッテ發生シテ、數百年間繼續シテ居ル一ツノ事業デアッテ、而モ今日國營ニスルノデアアルガ、尙且ツ其營業者ヲ認メテ行クト云フコトハ、私ハ先日來此委員會ガ出來マシテカラ屢、申上ゲタヤウナ次第

デアリマシテ、決シテ政府ノ考トシテハ、ソレ等ヲ彈壓シ、ソレ等ヲシテ失業者ノヤウナ狀態ニ陥ラシメルト云フ考ノ毫モナイト云フコトダケハ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス、山本參與官ノ御言葉ハモウ御自身申上ゲタノダカラ、是デ諒解致シマセウケレドモ、マア政府ノ方針トシテハサウ云フ人等ニ對シテハ、溫カイ考ヲ以テ進ミタイト云フ意味ニ於テ、一面ニ保護スルト云フヤウナ大變矛盾ガアルヤウナ御話ガアリマシタケレドモ、ソレハ私が説明申上ゲマシタ通り、法律ノ實施ニ伴ウテ影響ヲ受ケル者ガアルガ、成ベク其影響ヲ少クシテ、社會ニ存在ノ理由アル間ハ、ヤハリ存在ヲセシメテ行キタイト云フ、國家トシテノ慈悲モ情モアル考ヲ以テ此法律ヲ拵ヘタノデア

イト云フコトニ付テハ、毫モ他ノ政府委員ノ考ト異ナル所ハナイノデスカラ、此點ハドウゾ一ツ此法案ノ大乗的ナ目的ヲ御諒解願ヒマシテ、此問題ハ此程度デ一ツ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○長野委員 諒承シマシタ

○服部委員長 一寸米窪君ニ申上ゲマスガ、大分時間モ經ッテ居リマスノデ、アナタノ質問ガ相當長イ時間ニ互リマサウナコトデアレバ、大體本日ヲ以テ質問ヲ打切りタイト思ヒマシタガ、併シ明日カ或ハ次ノ委員會ヲ開ク時ニ當ッテ、特ニアナタダケニ質問シテ戴クコトニシテ、大體今日デ質問ハ打切ッテシマヒタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレデ餘リ長クナラナイデ、又アナタガ御迷惑デナケレバ、引續イテ質問ヲ許シテモ宜シウゴザイマスガ、大分時間モ經ッテ居リマスノデ、各委員ノ方モ、又米窪君自ラモ御氣ノ毒ダト思ヒマスカラ、ソレデ次ノ委員會ノ日ニアナタダケニ質問ヲ許スコトニシテ行キタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○米窪委員 實ハ質問ノ本質ニ餘リ關係ノナイ關聯質問ガ出テ來テ、サウシテ今委員長ノ仰セラレルヤウナ議事進行ノ御意見ガ出タ、私共甚ダ遺憾デス、私ハ勿論簡單ニ

ヤリマス、私ダケ特別ニ御取計ヲ願フト云フモノモ異ナモノデアリマスカラ、御許ガ願ヘレバ、約三十分バカリデ質問ハ終了スルト思ヒマスカラ、此場合御許ヲ願ヒタイ

○服部委員長 ソレデハ引續イテ質問ヲ許スコトニ致シマス

○米窪委員 本法案ハ私ハ極メテ重大ナル所ノ法案ダト思フ、考ニ依ッテハ電力問題、農地調整法ノ如キ法案ニ優ルトモ劣ラナイ法案ダト思フ、幸ニ連日工藤政務次官以下政府委員ガ出ラレテ、殊ニ工藤次官ノ人情味ノタップリアル御答辯ヲ願ッテ居ル、國務大臣デアル厚生大臣ガ出テ來ラレスノハ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマスカ、委員長ノ御注意モアリマスカラ、約三十分バカリ今マデ他ノ委員諸君ガ質問シナイ點ダケヲ質問シタイト思フ、先程申上ゲル通り、此法案ハ私達産業及ビ労働ニ對シテ非常ニ關心ヲ持テ居リマス者カラ見テ、極メテ重要デアルト云フコトハ、今日總動員法ガ非常ニ國家ノ重要ナル法案トシテ審議サレテ居ル現状カラ見テモ、産業ト労働ニ統制ヲ與ヘルト云フコトハ極メテ重要デアルノデアリマシテ、隨テ此法案ハ厚生省ガ出サレテ居ル澤山ノ法案ノ中、産業ト労働ニ統制ヲ與ヘルト云フ社會政策的ナ意味ガ若干デモ盛ラレ

テ居ルト云フコトニ付テハ、唯一ノ法案

デアアル、先程カラ失業問題ガ討議サレテ居ッタノデアリマスカ、産業豫備軍ガ多ケレバ多イ程、第一線ニ立ッテ居ル労働者ノ労働條件ガ惡化スルコトハ私ガ申上ゲル迄モナイ、隨テ産業豫備軍ヲ少シデモ減ラスト云フコト、即チ職業紹介所ノ機能ヲ完全且ツ百「パーセント」ニ發揮スルト云フコトガ、労働條件ノ維持改善ニナリ、隨テソレガ産業ニ統制ヲ與ヘ、労働ニ統制ヲ與ヘ、サウシテ産業協力ノ實ヲ擧ゲル所以デアアル、隨テ此法案ガ、今日労働問題ニ對シテ相當吾々ノ意ニ滿タナイ政策ヲ執ッテ居ル現内閣トシテハ、唯一ノ労働政策ノ法案ダト私ハ考ヘテ居ル、私ハ去ル二月八日ニ豫算第二分科會ニ於テ厚生大臣ニヤハリ同じ趣旨デ御質問シタコトガアリマス、大臣ハ大體ニ於テ贊同ノ意ヲ表シテ下サレ、而モ日本國民トシテ極メテ重要視シナケレバナラナイ復員問題ガ早晩起ッテ來ルノデアリマスカ、此日支事變ガ済ンデ、復員問題ガ起ッテ來タ時ニ、國內ニ於テ生ズル政治的、經濟的、思想的ノ動搖ニ對シテ、本案ガソレノ對策トシテ唯一ノモノデアルト云フコトヲ大臣モ言ハレタノデアリマスカ、政府御當局ハ同一ノ御考デアルカ、先ヅ是カラ伺ヒ

タイ

○工藤政府委員 厚生大臣ノ答辯ヲ直接御聞キニナッタノデアリマスカラ、ソレ以上加フル必要ハアリマセヌケレドモ、折角ノ御尋デアリマスカラ御答申上ゲマス、厚生省ノ見ル所デハ、此法律ハ國際條約ニ根源ヲ發シテ、國內法トシテ國際上ノ義務ヲ果ス爲ニ出來タ法律デアッテ、隨テ又時節柄國ノ産業労働ノ上ニ、ソレ相當ナル貢獻ヲシタイト云フ爲ニ出來マシタ重要ナル法案デアルト云フコトニ付キマシテハ、私共深ク考ヘテ居ル、故リ此法案ノ大精神竝ニ運用ニ付キマシテハ、特ニ私共深甚ナル考ヲ以テ是ノ運用ニ當ッテ一段ノ努力シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○米窪委員 サウデアルトスルナラバ、此法案ハ總動員法ノ二十一條及ビ二十二條、更ニ多少縁ガ遠クナリマスカレドモ、第二十四條、第二十五條、此四ツノ條項即チ戰爭或ハ事變ノ起ル前ニ、國民ヲ總動員スル所ノ準備ト極メテ密接ナル連絡ガアルト思フノデアリマスカ、御當局ハドウ云フ御考デアリマスカ

○工藤政府委員 國家總動員法案ノ中ニモ、厚生省ニ關スル部分トシテハ、勞務ノ配給調整ニ付テ、アノ法案ノ中ニモ現レテ

居リマスカラ、此點ハ厚生省ニ於テモ相當注意ヲ拂ウテ、事變ノ場合、戰爭ノ場合ニ於テハ、厚生省トシテノ完全ナル任務ヲ果シタイト考ヘテ居リマス、隨テアノ法律ガ果シテ成立致シマシタナラバ、其ノ命ズル所ニ從ッテ、勅令其他ノ規定ヲ設ケマシテ勞務ノ配給ニ付テハ一段ノ努力ヲ致シマシテ、非常ノ場合ニ處スルダケノ準備ノアルト云フコトハ申上ゲテ置キマス

○米窪委員 サウシマスルナラバ、此法案ハ政府トシテ極メテ野心的ナ希望ト計畫ヲ持ッテ居ラル、法案デアリ、且ツ此頃ノ言葉デ言ヘバ、革新的ナ意味合ニ於テ立案サレタモノデアルト思フノデアリマス、隨テ私ノサウ云ツタ考ヘ方、運ビ方ガ正シイナラバ、此法案ヲ通ジテ政府ハ相當ノ國家統制ノ觀念ヲ御持チニナッテ居ルモノト見テ差支アリマセヌカ

○工藤政府委員 國家統制ト云フト、ドウ云フ意味合ニナリマスカ、私ダケノ判斷デハ獨斷ニナル虞ガアリマスカ、ヤハリ戰時又ハ事變ニ際シマシテハ、國家ノ有ユル力ヲ之ニ傾ケテ、而シテ相當ナ統制ヲ保ッテ國ノ目的ヲ果スコトニ向ハナケレバナラヌコトハ御説ノ通りデアリマス、隨テ之ヲ統制スルコトニ付テノ方法、竝ニ厚生省ニ關

スル方面ノ施設トシテハ、ドウ云フ方面ヲドウ云フ工合ニ統制スルカト云フコトニ付テハ、自ラ政府モ亦先刻申シタ通り、準備ノアルト云フコトダケハ申上ゲテ置キマス

○米窪委員 國家統制ノ私ノ説明ガ足ラナカッタノデ、工藤サンノ十分ナル御意見ヲ伺フコトガ出來ナカッタノデアリマスガ、私ノ言フノハサウ言ツタ革新的ナ意味合ヲ含シテ居ル法案デアリ、隨テ此法案ノ狙フ所ノ目的ヲ完全ニ實現スル爲ニハ、相當ノ統制ヲ職業紹介ニ加ヘナケレバ其目的ハ達セラレナイノデハナイカ、モット之ヲ言換ヘテ申シマスルト、所謂現狀維持のナ考デハ本法案ヲ六百萬圓ノ豫算マデ出シテ國營ニシヨウト云ノ所ノ目的ガ達セラレナイノデハナイカ、即チ今日各市町村ガ公營ヲシテ居ル程度ノモノヲ、國營ニ移スト云フ程度デアッタナラバ、ソレハ六百萬圓ノ豫算マデ計上シテ、先程カラ私が申上ゲルヤウナ、非常ナ國家的ナ重要性ヲ背景ニシテ居ル法案トシテハ甚ダ不十分ナ心構ヘデハナイカ、斯ウ云フコトヲ私ハ御尋シタイ、即チ私トシテハ單ニ現狀ノ市町村ノ公營ト云フモノヲ國營ニスルバカリデナク、今日ノ民營モ或ル程度之ヲ國營トシテ收メザル限り、此法案ノ持つ重要性ガ完全ニ現

ハレナイデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ私ハ申上ゲタイノデアリマス、更ニ其點ニ付テ私敷衍シタイノハ、三月九日ノ本委員會ニ於テ山本參與官カラ、本案提案ノ趣旨トシテ斯ウ云フコトヲ言ハレテ居リマス、「國家以外ノモノノ行フ職業紹介事業ハ、原則トシテ之ヲ認メスコトニシナケレバ、本事業ノ圓滑ナル運用ヲ期シ得ナイコトハ申ス迄モナイノデアリマスガ、現在ノ實情ヨリ致シマシテ、今直チニ全部ノモノヲ禁止スルコトハ適當デナイト考ヘマシテ、主務大臣

ノ指定スル特殊ノ職業紹介事業ニ付テハ、原則的ニ民間事業トシテ行フコトヲ認メマシテ、又現ニ許可ヲ受ケテ行ヒツ、アル職業紹介事業ニ付テハ、經過的ニ從來通り之ヲ行フコトヲ許シタノデアリマス、斯ウ言ハレテ居ルノデアリマスガ、山本政府委員ニ御尋シタイ點ハ、此御説明ノ中ニアル「主務大臣ノ指定スル特殊ノ職業紹介事業」ト云フノハ恐ラク第十五條ヲ御指シニナッテ居ルモノト思フ、ソレニ間違ナイデスカ、又現ニ許可ヲ受ケテ行ヒツ、アル職業紹介事業ニ付テハ經過的ニ從來通り之ヲ許シタノデアルト云フ、現ニ許可ヲ受ケテ行ヒツ、アル紹介事業ト云フモノハ、有料モ無料モ之ヲ含シテ居ルト私ハ解釋シテ間違ナイダラ

ウト思フ、ソレハ經過的ニ從來通り之ヲ許スト云フコトハ、有料ニ對シテモ無料ニ對シテモ同様之ヲ御取扱ニナルト云フ御精神ガ現ハレテ居ルト思フガ、此三ツニ付テ伺ヒタイ

○山本政府委員 大體御尋ノ中ニ自ラ米窪君ノ御意見モ現ハレタヤウデアリマスルガ、御意見通り除外スルト云フノハ十五條ノアノ藝妓、酌婦ト云フノデアリマス、ソレカラ現存シテ居ルノヲ其儘認メルト申シマスノハ、有料無料ヲ含シテ居リマス

○米窪委員 能ク分リマシタ、過日私ハ川村委員ノ質問ニ關聯シテ山崎政府委員ノ御意見ヲ伺ツタ時モ、大體今御話ノ如ク國トシテ原則トシテ國營デ統一シタイノデアリマスケレドモ、現在民營ノ職業紹介事業ノ中ニハ日本ノ家族主義ト云フヤウナ立場カラ致シマシテ、サウ云フ意味デ民營デヤッテ行クコトガ却テ便利デアル所モアル、又モウ一ツノ理由ハ今直チニ全部ヲ國營ニスルニハ準備ガ足りナイ、デアルカラ今日公營ノモノダケヲ國營ニシテ、經過的ニ段々ト國營ニシテ行ク方針デアル、斯ウ云フ工合ニ大體承ツタノデアリマシテ、此點山本參與官ノ只今ノ御答辯ト合致シテ居ルノデアリマス、唯表現ガ少シ違フノデアリマスガ、兎毛角

行クハ現在民營トシテ許シタモノモ、之ヲ國營ノ範圍内ニ入レテ行ク、隨テ若シ其際ニ法律ヲ改正スル必要ガアルナラバ、改正スル、併シ今直チニヤル譯デハナイ、國營ノ成績ヲ見テ、サウ云フコトモ考ヘル時期ガ來ル、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、私ノ申上ゲタ點デ間違ヒゴザイマセヌカ、更ニモウ一遍伺ヒマス

○工藤政府委員 其點ハ屢、申シマシタ通り現在ノ此法案ニ兩方認メテ居ルト云フノハ先刻申上ゲマシタガ、國家將來ニ於テドウシテモ國營ニ依ツタ方ガ利益デアルト云フヤウナ場合ニ於テハ、ヤハリソコ迄進ミタイ考デアリマス、又國際勞働會議ノ趣旨モ一時ニト云フコトデモナク、ヤハリ漸進的ナ意味ヲ持ッテ居ルヤウニモ思ハレマスノデ、元來ハ先刻モ申シタ通り國際條約ニ根源ヲ發シテ國內法ニナッテ居ルノデアルカラ、此偉大ナル理想ニ向ッテ國家トシテモ相當考ヘナケレバナラヌダラウト考ヘテ居リマス

○米窪委員 本法案ト國際條約トヲ次官ガ言ハレマスルガ、私ハ今日ノ日本ノ現狀ハ國際條約ノ事ヲサウ餘リ頭ニ入レテ考ヘル必要ハナイト思フ、即チ國ノ現狀ニ即シテドウ云フ方法ヲ執ラル、ノガ

宜イカ、又現狀ハ斯ウデアルケレドモ、近イ將來ニ於テハ斯ウシナケレバナラヌ、斯ウ云フ國策ヲ御立テニナル此「アイデア」其基準ハ其處ヘ置イテ差支ナイト私ハ考ヘテ居リマス、然ラバ私トシテ甚ダ奇怪ニ思フノハ、先程カラ數次ニ互ッテノ御質問ニ依ッテ見マスルト、所謂有料ニモセヨ、無料ニモセヨ、現狀ニ即シテ之ヲヤラセテ居ルノハ經過的デアッテ、行ク／＼ハ是ハ國營一本道ヘ入レテ行クト云フコトデアリマス、所ガ茲デ奇怪ニ思フノハ本法案ノ第二十條ニ於テ、即チ現在公營ヲシテ居ル此無料ノ職業紹介ニ對シテハ「當分ノ内」之ヲ許ス、「當分ノ内」ト云フ四字ガアル、是ハ當然十八條ト關聯致スモノダト私ハ考ヘルノデアリマスガ、即チ「當分ノ内」ト云フノハ一年間ノ猶豫期間ヲ置イテ國營ヘ吸收シテ行クト云フノデ、茲ニ無料職業紹介ニ對シテ一年間ノ猶豫期間ヲ置クト云フ規定ガハッキリト茲ニ現ハレテ居ル、所ガ肝腎ノ第二十一條ノ有料ノモノニ對シマシテハ、何等茲ニ「當分ノ内」ト云フ表現モ無ケレバ、又山本參與官ノ言ハレタ所謂經過的ニ之ヲ許スト云フ御方針ガ少シモ現レテ居ラナイ、先程同僚委員カラ御話ニナツタ船員ノ職業紹介ニ付テハ、船員職業紹介法ノ附則ニ書イテアル通り、

分ノ内許スト云フコトニナツテ居リマシテ、當其實情ハ毎年許可ノ更新ヲヤッテ居リマス、サウシテ其一年間ノ成績ヲ見テ、所謂法規ノ違反事項ノ起ラナイ有料職業紹介所ニハ許スト云フヤウナ方法ヲ採ッテ居ル、然ルニ本法ニ於テハサウ云フ御取扱ヲナサルベキ方針ガ附則ニ現レテ居ラス、是ハ私共トシテハ今マデ御尋シタ點及ビ之ニ對スル御答辯カラ考ヘマシテ、却ッテ第二十條ニハ「當分ノ内」トアルニ拘ラズ、第二十一條ニハ無イト云フコトハ不思議デアアル、是ガドウ云フ御考デアアルカ、是ハ一ツ「當分ノ内」ト云フ字句ヲ第二十一條ニ御入レニナル必要ガアルト私共ハ考ヘテ居ルノデスガ、其點ヲ御尋致シタイト思ヒマス

○工藤政府委員

本法施行ノ際、現ニ行政官廳ノ許可ヲ受ケテ職業紹介所ヲ設置シテ居ルモノ、是ハ當分ノ内ハ無料職業紹介事業ヲ行フコトガ出來ルト云フ定メデアリマシテ、第二十一條ニ「當分ノ内」ト云フ文字ガナイト云フノトハ、自ラ性質ガ違フノデアリマスカラ、コチラノ方ニ對シテハ、別段政府デハ當分ノ内ト云フ條件ヲ付ケナク

トモ、出來ルダケ必要ノアル間ハ存續セシメタイト云フ、稍、永久ト云フ意味ヲ持ッテ居ルカラ、當分ノ内ト云フ字ヲ付ケナイ譯

デアリマス

○米窪委員

工藤次官ノ御答辯ハ大分御苦シイヤウデアリマスカラ、是以上其點ハ追究致シマセヌ、併シ一寸此處デ御尋シタイ點ハ、營利職業紹介ニ關スル規則ハ、營利職業紹介事業取締規則ト云フモノガアル、所ガ今マデハ内務省デヤッテ居ッタ、即チ社會局ガ内務省ニアッテ、其社會局ガ斯ウ云フ事業ヲヤッテ居ッタ關係上、内務省デヤッテ居リ、現ニ警保局デ所管シテ居ルト思ヒマ

スガ、厚生省ガ出來テ、本法案ヲ厚生省デ立案シテ、此事項ハ厚生省デ當ルコトニナルノデアリマスガ、本法案第二十一條ニ關聯ノアル所ノ營利職業紹介ニ對スル監督取締ト云フモノハ、一體ドチラデオヤリニナルノデアリマスカ

○山崎政府委員

是ハ從來内務省社會局ニ於キマシテ、取締監督ヲシテ居リマシタノト同ジ趣旨ニ於キマシテ、現在ノ官制デハ厚生省社會局ガ之ニ當ルコトニ相成ルカト

思ヒマス、唯實際ノ地方廳ノ取扱ヲ申上ゲマスト、職業課ガアル所ハ地方廳ノ職業課ガ中心ニナツテ、地方廳ノ保安課ト連絡ヲ取ッテ取締監督ニ當リ、職業課ノナイ所ハ社會課ト警察部ノ保安課ガ連絡ヲ取ッテ、取締監督ノ任ニ當ルコトニナルカト思ヒマス

○米窪委員 所屬ノ範圍ハ分リマシタガ、ソコデ私心配ガアルノデス、何故カト云フト、此營利職業紹介事業取締規則ト云フモノヲズット見マスト、例ヘバ第十五條ニ於テハ、地方長官ハ、是々ノ惡イ事ヲシタ職業紹介業者ニ對シテハ之ヲ處分スルコトガ出來、取消スコトガ出來ル等、其他色々ナ罰則ガアル、所ガ此罰則ハ地方長官ガヤルノデアッテ、其地方長官ノ命令ヲ受ケテ警察署ガヤル、所ガ今マデノ如ク内務省所管ノ場合デアレバ、社會局ト警保局トノ關係デ極メテ圓滿ニ行ッタノデアリマスガ、省ガ違ッテシマフト、成程只今山崎局長ノ御意見ニ依レバ、此點ハ厚生省ガ地方長官ニ對シテ命令ヲ下サレルデアラウト思フガ、是ハ甚ダ旨ク行カナイデアラウ、何カケチラ付ケルヤウナコトヲ申上ゲルヤウデスガ、決シテサウデハナイ、私ハ深憂ニ堪ヘヌカラ申上ゲルノデス、船員職業紹介ハ遞信省ガ其施行ニ當ッテ居リ、ソレニ對スル反則、或ハ違反事項ニ付テハ誰ガ當ルカト云フト、遞信省ノ役人ハ唯告發スル權利ダケシカナイ、ヤハリ警察力ヲ持ッテ居ル内務省、「サーベル」ヲ持ッテ居ル内務省ガ動カナケレバ、事實ニ於テ逮捕シタリ、處罰スルコトハ出來ナイ、ソコデ遞信省ガ告發スレバ、

必ズ直グヤッテ呉レルカト云フト、中々ヤッテ呉レヌ、證人ヲ喚ンダリ、事實ヲ審理シタリ、調査ヤ何カシテ居ッテ、其内ニハ犯人ハ逃ゲテシマヒマス、其邊ハ長鞭馬腹ニ及バズデ、中々旨ク行カナイ、元々親類筋ノ内務省ト厚生省デアルカラ、内務省ト遞信省トノ關係ヨリモ旨ク行クデアラウト云フコトハ想像シテ居リマスガ、何ト言ッテモ、

「サーベル」ヲ持タナイ厚生省ガ、此營利職業紹介業者ノ違反事項ヲ取締ルニ甚ダ隔靴搔痒ノ感ガアリ、旨ク行カナイノデハナйкаト思フ、サウスルト先程カラ非常ナ論議ノアリマシタ第二十一條ノ問題、或ハ全部デハナイガ、甚ダ不正ナル事ヲヤル一部ノ有料職業紹介所ノ取締ハ、本法ノ國營ノ趣旨カラ極メテ不徹底、不満足ナル結果ニナルノデハナイカ、其點ヲ惧レルノデアリマ

是ハ地方長官ノ手ヲ經テ、此職業紹介法ヲ實施スルノデアリマスカラ、警察官ノ監督權ハ地方長官ガ持ッテ居リマスカラ、此點ハ餘リ御懸念ノナイコトニナルダラウト思ヒマス、又アリ得ルコトガアレバ、其點ハ十分注意致シマス、是ハ遞信省ト多少違フ點ガソコニアルダラウト思ヒマス

關係デ間ニ合ハナイノデハナイカト思ヒマスガ、今ノ工藤次官ノ御確信ヲ信用シテ、此點ハ御答辯ヲ御願致シマセヌ

次ニ御尋シタイ點ハ團體契約ト本法トノ關係デアリマスガ、是ハ海上ニ於テモ、陸上ニ於テモサウデアアルガ、所謂締付工場デアル場合ニハ、其處ニ働イテ居ル職工ト其事業主トノ間ニハ團體契約ガアル、是ハ海員組合ノ場合デモ、總同盟其他ノ場合デモアルノデアリマスガ、團體契約デ労働條件ガ大體決ッテシマフ、サウシテ其處ニ雇ハレル形式ハ、單ニ形式的ニ職業紹介所ノ門ヲ潜ル、ソレハ海上デハ全部サウデアリマシテ、大體ノ職業紹介ノ實質ハ、既ニ當事者ガ所謂契約自由ノ原則デヤッテシマフ、但シソコニ此法律ガアルカラ、法律ノ規定ニ基イテ職業紹介所ノ門ヲ潜ッテ居ルト云フノガ今日ノ現狀デアリマス、陸上ハ一部デア

式的ニ過ギナイ、斯ウ云フ儼平タル事實ヲ御認メニナッテオ居デニナリマスガ、ソレトモサウ云フコトハイケナイト云フ御意見デアルカ、其邊ヲ確メタイ

○山崎政府委員 只今ノ團體協約ト本法トノ關係ニ付テノ御質問デゴザイマスガ、一寸私共具體的ノ場合ヲ十分承知ヲ致シマセヌノデ、或ハ只今ノ御尋ニビツタリ來ナイ點ガアルカト思ヒマスガ、サウ云フコトデアレバ尙ホ御尋ヲ戴キタイト思ヒマス、労働組合其他ト事業主側トノ間ニ團體契約ガ既ニ成立ヲ致シテ居テ、労働賃金ハ勿論決定ヲシ、又雇傭ノ關係ガ明確ニナッテ居リマ

スレバ、職業紹介ト云フ事實ハ起リ得ナイヤウナ感じガ致スノデアリマス、雇傭關係ガ全然成立シテ居ラナイト云フコトデアレバ、ヤハリ職業紹介所ヲ通ジテヤルコトガ適當デアラウト考ヘマス、尤モ労働組合デオヤリニナリマス場合ニハ、職業紹介ノ形態ヨリハ寧ロ勞力供給ノ形態ニナル場合ガアルト思ヒマスガ、其場合ニハ第八條ノ規定ニ依ッテ規制ヲサレル、斯ウ云フコトニナルヤウニ考ヘマス

○工藤政府委員 第十五條ハ、地方長官ガ行政處分ヲスル條項デアリマスカラ、違反事項トシテノ警察ノ方トハ全ク關係ガ違フノデアリマス、隨テ此厚生省ノ命令ハ、地方長官ヲ通ジテ、其行政處分ヲ行ハシメルコトハ出來ルト考ヘテ居リマス、併シ實際ニ於テハ御話ノヤウナ、警察ヲ煩サナケレバナラヌコトモアラウトモ思ヒマスケレドモ、

者ガアル、之ニ對スル罰則ハ第十八條ニ、拘留又ハ科料ニ處スルト云フコトガアルガ、是ハ當然警察官ガ行カナケレバ出來ナイ、所デ警察官ニ對スル命令權ハ何處ニアルカト申スト、地方長官ニアリ、地方長官ハ内務省ニ屬スル、勿論横カラ厚生大臣ノ命令ガ地方長官ヘ行キ、警察部長ヘ行クト云フコトニナラウガ、本家ニ分家ト云フヤウナ

ルガ、海上デハ全部サウデアアル、其處ニ求職票、求人票ガアッテ、ソレニ書入レル手續ハ唯形式デアッテ、實際ハ團體ト事業主トノ間ニ所謂労働契約ガ出來、職業紹介ノ意思ガソコデ交換サレル、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、本法ヲ施行スルニ當リマシテ、團體協約ノ存在シテ居ル場合ニ於キマシテハ、職業紹介ノ手續ハ單ニ形

法ノ施行細則或ハ施行令デ御決メニナルカ

○米達委員 此點私ノ質問ガ足ラナカッタカモ知レマセヌガ、實ハ海上ノ例ナラ、本法ノ施行細則或ハ施行令デ御決メニナルカ

ト云フコトヲ御尋シタノデアリマスガ、海

イト思ヒマス

上デハ海員組合ナラ海員組合ト船主トノ間ニ團體的ノ契約ガ出來テ、何ノ某ガ給料幾ラデ何ルニ乗ル、斯ウ云フコトガ出來テ居リマス、但シソレナラソレデ以テ宜シイカト云フト、ヤハリ船員職業紹介法ト云フモノガアリマスカラ、海事協同會ト云フ所謂職業紹介所ヘ行ッテ、求職票ト云フモノニ自分ノ希望ヲ書入レ、サウシテ其處ノ所員ガ事業主ノ方、所謂求人ヲシテ居ル方ト睨ミ合セ、結び付ケテ、初メテ職業紹介成立ト云フ手續ヲ執ル、ソレヲ監督ノ官廳デアル所ノ海事部ニ持ッテ行ッテ認承ヲ受ケル、所謂ソレヲ裏書シテ貰フ、斯ウ云フ手續ヲ執ッテ居ル、陸上ニ於テハサウ云フ必要ガナイ、ソレデ公營ノ場合ハ必要ハナイデセウガ、愈、國營ニナッテ國家ガ統一スル上ニ於テハ、假令實質的ニハ團體契約ノ爲ニ職業紹介ハ成立シテ居ッデモ、其今ノ書類ノ手續、サウ云フ形式的ナ順序ヲ履マナケレバナラヌノデヤナイカ、斯ウ考ヘテ居リマス、其邊何カ御考ガアリマスカ

○米窪委員 重ネテ御尋致シマスガ、ソレデハ例ヘバ東京ナラ東京、大阪ナラ大阪ニ於ケル職業紹介所ニ持ッテ行ッテ、私ト云フ今ノヤウナ場合ノ労働者ガ正式ニ職業紹介ヲシテ下サイト云フ願書ヲ出シタリ、自身ガ出頭シテ行ッテ頼ムト云フサウ云フ形式ガ其場合必要ガナイノデスカ

○山崎政府委員 既ニ事業主側トノ間ニ雇傭契約ガ成立シテ居リマスレバ、改メテ職業紹介所ノ門ヲ潜ッテ手續ヲ履ム必要ハナイヤウニ存ジマス

○米窪委員 ソレデハ次ニ御尋シタイノハ、入營者職業保障法ト本法トノ關係デアリマス、此入營者職業保障法ノ内容ハ説明スル迄モナク、政府委員ハ十分御研究ダラウト思ヒマスガ、現狀デハ色々ノ條件ガアッテ、其條件ニ觸レナイ程度ニ於テ除隊者、或ハ今ノ事變カラ言ヘバ戰地カラ歸ッテ除隊サレタ者ガ復職ヲ申込メバ、元ノ職業ニ採用シナケレバナラヌ、例ヘバ二箇月以内トカ三箇月以内ニ復職ヲ申込シタ時ハ、元ノ事業主ハ之ヲ採用シナケレバナラヌト云フコトニナッテ居リマス、所ガ色々ナ口實ヲ設ケテ採用シナイ所ノ事業主ガアル、ソレハ此法律ニ觸レナイヤウナ理由ヲ設ケル爲ニ、一

寸考ヘルト合法的ノヤウデアリマスガ、事實ハサウデナイノデ、例ヘバ、長イ間其職ヲ離レテ居ルカラ能率ガ舉ラヌトカ、或ハ若干ノ怪我ヲシテ居ルカラ是ハ駄目ダトカ、サウ云ツク實利主義カラ之ヲ復職サセナイ事業主ガ多イノデアリマス、之ニ對シテ私共ハサウ云フ時ニサウ云フ事デ以テ復職ヲ好マナイ者、即チ入營者職業保障法ニ違反シテ居ル所ノ事業主ニ對シテハ、此法律ヲ改正シテ罰則ヲ設ケラレテ、サウシテ罰金位デハイケナイ、體刑位ニ處サナケレバイケナイ、斯ウ云フ意見ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テハ同僚ノ川村委員カラ前ニ御尋シタ所ガ、山本政府委員カラ、是ハ契約自由ノ原則ガ此場合ニモ適用サレナケレバナラヌカラ、ソコマデ政府ガ踏込シテ罰則マデ設ケル意思ハナイト云フ御答辯ヲ承ツタト云フノデアリマス、是ハ私ハ間接ニ承ッテ居ルカラ或ハ間違ッテ居ルカモ知レマセヌガ、サウ云フコトデアリマス、私ノ考ハソレトハ違フノデアッテ、ソレハ普通ノ所謂職業紹介所ノ場合ハ、契約自由ノ原則ハ成立ツノデアアルガ、此場合ハ入營者職業保障法ト云フ立派ナ法律ガアッテ、ソレガ契約自由ノ原則ヲ或ル程度制約シテ居ルノデカラ、其制約ノ法律ニ背ク事業主ニ對シテ

ハ、國家ガ之ニ對シテ處罰スルト云フコトハ當然ト思フノデアリマスガ、之ニ對スル政府當局ノ御答辯ヲ伺ヒタイ

○工藤政府委員 現在ノ入營者職業保障法ノ規定ニ背イタ場合ニ於テ、何等カ刑罰規定ヲ設ケテ宜イデヤナイカト云フノハ、法ノ體裁トシテハ一ツノ方法デアリマセウト思ヒマス、是ハ實際問題トシテハ餘程考慮ヲ要サナケレバナラヌノハ、色々理窟ハアリマセウガ、雇傭ノ自由トカ、或ハ契約ノ自由トカ云フコトハ別トシテ、若シ事業主側ニ非常ニソレガ過酷デアルト云フヤウナコトニナルト、事業主ハ算盤以外ニハ立ツ譯ニイカヌノデアアルカラ、ヤハリ或ル期間迄ハ傭ハズニ、或ル期間經過スルマデ待ッテ、例ヘバ三箇月ナラ三箇月ト云フノガアレノダカラ、サウ云フコトデ自分ニ不利益ナコトヲ免ル、コトモ考ヘラレル、其時ニナレバドウカト云フト、要スルニ入營者或ハ退營者ト云フモノハ事業主ハ傭ハナイト云フコトニナル、事業主デアラウガ誰デアラウガ、是ハ個人デモ同ジコトデスケレドモ、自分ノ不利益ヲ忍ンデ迄モシナケレバナラヌト云フコトハ、他ノ場合ハ兎ニ角、雇傭關係、労働關係ノ場合ニ於テハ中々實現シ得ラレナイト思フノデス、ソレデア

ハ、國家ガ之ニ對シテ處罰スルト云フコトハ當然ト思フノデアリマスガ、之ニ對スル政府當局ノ御答辯ヲ伺ヒタイ

○山崎政府委員 只今御舉ゲニナリマシタヤウナ、既ニ雇傭契約ガ成立シテ居リマスレバ、職業紹介ト云フ觀念ハ入り得ナイヤウニ思フノデアリマスカラ、ソレデ宜シ

採用シナイ所ノ事業主ガアル、ソレハ此法律ニ觸レナイヤウナ理由ヲ設ケル爲ニ、一

ハ、國家ガ之ニ對シテ處罰スルト云フコトハ當然ト思フノデアリマスガ、之ニ對スル政府當局ノ御答辯ヲ伺ヒタイ

○工藤政府委員 現在ノ入營者職業保障法ノ規定ニ背イタ場合ニ於テ、何等カ刑罰規定ヲ設ケテ宜イデヤナイカト云フノハ、法ノ體裁トシテハ一ツノ方法デアリマセウト思ヒマス、是ハ實際問題トシテハ餘程考慮ヲ要サナケレバナラヌノハ、色々理窟ハアリマセウガ、雇傭ノ自由トカ、或ハ契約ノ自由トカ云フコトハ別トシテ、若シ事業主側ニ非常ニソレガ過酷デアルト云フヤウナコトニナルト、事業主ハ算盤以外ニハ立ツ譯ニイカヌノデアアルカラ、ヤハリ或ル期間迄ハ傭ハズニ、或ル期間經過スルマデ待ッテ、例ヘバ三箇月ナラ三箇月ト云フノガアレノダカラ、サウ云フコトデ自分ニ不利益ナコトヲ免ル、コトモ考ヘラレル、其時ニナレバドウカト云フト、要スルニ入營者或ハ退營者ト云フモノハ事業主ハ傭ハナイト云フコトニナル、事業主デアラウガ誰デアラウガ、是ハ個人デモ同ジコトデスケレドモ、自分ノ不利益ヲ忍ンデ迄モシナケレバナラヌト云フコトハ、他ノ場合ハ兎ニ角、雇傭關係、労働關係ノ場合ニ於テハ中々實現シ得ラレナイト思フノデス、ソレデア

カラ御話ノヤウナ制裁ヲ設ケテ、事業主ノ之ニ從ハザル場合ニ於テハ、何等カ刑罰ヲ以テ之ヲ制裁スルト云フヤウナコトハ、法ノ形トシテハ宜イカモ知レヌケレドモ、實際ノ運用ニ於テハ却テ反對ノ結果ヲ來スト云フ虞モアリマスカラ、此點ヲ實ハ考慮シナケレバナライ、併シ是ハ此際申上ゲマスガ、退營者ト云フヤウナ名前ニナリマセウガ、今回應召シテ歸ッテ参リマシテ、元ノ職ニ就キタイト云フ者ニ付テハ、只今ノ現行法ニ更ニ一段ノ改正ヲ加ヘマシテ、サウシテ應召カラ歸ッテ者ニ對シテハ職業紹介所ハ優先シテ職業ヲ斡旋或ハ周旋ヲシテ、適當ナ職業ニ就カシメタイト云フ法律案ガ、何レ一兩日中ニ議會ニ提出ニ相成ルコトト思ヒマス、ソレデアルカラ若シ其問題ヲ中心トシテノ御話ナラバ、其時ニ又改メテ材料ヲ以テ御答出來ルガラウト思ヒマス

○米窪委員 一兩日ノ中ニ上程サレルト云フノハ、今初耳デ甚ダ迂濶ダッタノデアリマスガ、サウスルト間ニ合ハナイヤウナコトニナルノデアッテ、私トシテハ甚ダ慌テ居ル譯デアリマスガ、今ノ工藤次官ノ御答辯ハ丸ツキリ私共トハ違フノデアリマス、工藤次官ハ傭主ノ方デ色々理由ヲ述ベテ、故意ニ條件ニ合ハナイヤウニシテシマッタラ

仕方ガナイデハナイカ、斯ウ言ハレルノデアリマスガ、此條文デハサウデナイノデアリマス、詰リ雇ハレタイト云フ労働者ノ方デ、雇傭者ニ對シテ申請ヲシテ居ッテモ、雇傭者ハソレヲ握潰スト云フ規定ガアル、斯ウ云フコトヲ私ハ申上ゲテ居ルノデス、例ヘバ第二條ノ第二項ノ二號ニ於テハ「被傭者ガ第二項ニ規定スル通知ヲ爲サズ又ハ雇傭者ヨリ同項ニ規定スル通知ニ於テ勞務ニ就クベキ旨ヲ指定セラレタル日より故ナク二十日以内ニ勞務ニ就カザルトキ」是ハ所謂其雇傭者ノ事由トスベキ問題デアッテ、被傭者ガ怠ケテ居ル、或ハ不注意デアル、斯ウ云フ場合ニ於テハ資格ヲ失フト言フノデアル、デアルカラチャント被傭者ノ方デ、此第二條ノ條文ニ合フヤウナ手續ヲ執ッテ居ルニ拘ラズ、先程申上ゲタ理由デ雇傭者ガ故意ニ之ヲ傭ハナイ、斯ウ云フコトガヨクアルノデアリマス、デアルカラ一兩日中ニ法案ヲ御出シニナラレルサウデス、ソレガドウ云フ法案デアルカ知ラヌガ、其法案ヲ御出シニナル時ニ、之ヲ防グ所ノ規定ヲ御入レ下サルカ、或ハ此入營者職業保障法ノ改正ヲスル御考ハナйкаト云フコトヲ伺ッテ居ルノデアリマス

○工藤政府委員 大體ハ此法律ノ改正デアリマス、詰リ事變ニ伴ウテ斯ウ云フ處置ヲシタ方ガ適當ナリト云フ部分ニ付テ、改正ヲ加ヘル積リデアリマス

○米窪委員 時間ガ經チマシタカラ、最後ノ御質問ヲ致シマス、本法ト總動員法ノ第四條第、五條、第六條トノ關係デアリマス、即チ帝國臣民ヲ徵用スルト云フコトガ第四條ニアリマス、其場合ハ本法ガ如何ニ最大限ニ機能ヲ發揮シヨウトシテモ、是ハモウ駄目デスカラ、サウ云フ場合ヲ考慮シテ、此法案ニ一ツノ除外例ヲ設クル必要ハナйка、即チ總動員法ノ第四條ノ如キ場合ニ於テハ、職業紹介ハ停止スルモ已ムヲ得ナイト思ヒマス、是ハ職業紹介所ガドンナニ其機能ヲ發揮シヨウトシテモ及バナイコトデアリマス、サウ云フ規定ノ但書ヲ附加ヘル御意思ハナйкаドウカ

○工藤政府委員 アナタノヤウナ御考モ一ツノ考カモ知レマセヌガ、一層私共ハ之ヲ利用シタ方ガ宜イカト考ヘテ居リマス、何故カト言フト、苟且ニモ國營ニナッテ勞務ノ需給ヲ圖ル、兵役法ノ關係ハ別デスケレドモ、總動員法ニ依ッテ人間ヲ徵用スルト云フヤウナ場合ニ於テハ、職業紹介所ハ一ツノ仕事ヲ持ッテ居リマス、ソレハ労働者トカ職工ト云フヤウナ一般ニ勞務者タリ得ベキ者

ノ登録ヲスルノデアリマス、サウシテ平生準備ヲシテ、其職業紹介所ハ大活動ヲシナケレバナラスノデアリマスカラ、私ノ見込デハ廢止ドロコデハナイ、一層強化シナケレバナラスト思ヒマス、仕事モ相當殖エテ來マス、隨テ來年度ノ豫算ニ於テモ、若干總動員法ニ應ズルダケノ最低限度ニ於テノ豫算モ請求シテ、何レ御協賛ヲ仰グドラウト思フノデスガ、併シ廢止シタ方ガ宜イ、停止シタ方ガ宜イト云フノハ一ツノ見方カモ知レヌケレドモ、寧ロ此法案ヲ拵ヘテ居ル趣旨カラ行クト、サウ云フ時ニハ一層活動シタイト云フ考ヲ以テ提案ヲシテ居ル次第デアリマス、隨テ其點カラ申シマス、總動員法ニ設ケラレテ居ル所ノ人員ノ徵用ト云フモノト、此職業紹介所ハ平生カラ必要ナル要件ヲ皆登錄シテ居リマスカラ、是ト相俟ッテ、サウシテ國家ノ急ニ應ズル、斯ウ云フヤウナ使命ヲ職業紹介所ハ持ッテ居ルノデアリマス

○米窪委員 ドウモ私ノ質問ノ「ピン」ガ今ノ工藤次官ノ御答辯デハビツタリ合ッテ居ラナイト思フノデス、私ノ質問ハ、此法案ノ第十五條、即チ「主務大臣ノ指定スル職業ノ職業紹介事業ニハ之ヲ適用セズ」ト云フノガ單ニ藝妓、娼妓、酌婦、女給、「ダンサー」

ト云フヤウナモノデナクテ、所謂國家總動員法が行ハレル時ニ、陸軍大臣ノ所管ニ關スル所ノ徵用ノ事務モ入ッテ居ルモノナラバ、私ハ敢テ先刻ノヤウナ質問ハ申上ゲナイ、ソレハ勿論入ッテ居ラス、サウスルト陸軍或ハ海軍大臣ガ、總動員法第四條デ以テ帝國臣民ヲ徵用スル時ニハ、一々職業紹介所ヘ紹介ノ手續ヲ頼ム譯デモナイデセウ、ソレハ兵役法ハ勿論其關係ハナイデセウガ、其他ニ於テ所謂兵役關係デナクテモ徵用スルノガ、今回ノ總動員法ノ第四條デアル、サウスルト陸軍大臣、海軍大臣、或ハ其他ノ大臣ガ、斯ウ云フ場合ニ於テ必要ト認ムルモノハ直チニ徵用スルノダ、是ハ職業紹介所法ヲ超越シタル所ノ手段ニナルト思フノデスガ、ソレデ御尋シタノデアリマス

○工藤政府委員 總動員法ノ命令ヲ以テ定メル範圍ハ、ドウ云フ工合ニ參リマスカ、マダ政府ノ答辯モ案ノ内容モ私共ハ十分デナイガ、併シ厚生省ニ關スル限りハ承知シテ居リマス、ソレハ兵役法ニ依ッテ軍事上ノ直接ノ必要カラ、陸海軍大臣ハ人間ヲ徵用スル、ソレハ所謂徵用デハナイ、徵兵デアルカラ軍屬モ之ニ伴フケレドモ、ソレ以外ノ直接軍デヤラウデハナク、國家ノ爲ニモ、或ハ民間ノ爲ニモ必要ナル所ノ勞務ヲ、普段

カラ準備シテ、サウシテ國家非常ノ時ニ役立タセタイ、斯ウ云フノデスカラ、必シモ陸海軍大臣ガ命令スルモノノミヲ職業紹介所ハヤルノデハナイ、又更ニ厚生省トシテハ爲スベキ領分ガ澤山アルノデアリマス、マダ總動員法ト云フモノハ十分分リマセヌ、命令事項ガ多イノデ分リマセヌケレドモ、厚生省トシテハ此勞務者ヲ豫メ調ベテ、登記シテ置イテ非常ノ時ニ應ジヨウト云フコトニナルカラ、陸軍大臣ガ命令シテ應ズル場合モアリマセウシ、海軍大臣ノ命令デ應ズル場合モアリマセウガ、ソレ以外ニ厚生省トシテハ、所管ノ準備ヲシテ置カウ、又政府トシテモ、陸軍大臣ノ考デハ軍需省トカ何トカ云フモノヲ拵ヘテ、物資及ビ人間ノ動員ノ際ニハ、動員省トモ言フベキ使命ヲ果ス爲ニ、何カ機關ヲ設ケルト云フヤウナ答辯ヲシテ居リマスケレドモ、厚生省トシテハソソナコトニ關係ナク、大イニ職業紹介所デ斡旋シナケレバナラヌト云フコトニ付テハ、サウ云フ際ニハ一層ノ效果ガアルダラウト考ヘテ居リマス

○山崎政府委員 只今政務次官カラ詳細ナル御説明ガゴザイマシタノデ、大體御諒承ヲ得タコトト思ヒマスガ、一言補足サセテ戴キタイ思ヒマス、總動員法ノ第四條ノ徵

用ノコトデゴザイマスルガ、ソレガ勞務者ニ關スル限りニ於キマシテハ、徵用ノ機關ハ國營ノ職業紹介所ヲ使用スル考ニ致シテ居ルノデアリマス、徵用ノ場合、之ヲ市町村長ニヤラセマスト云フコトハ、到底圓滿ナル成果ヲ得ルコトガ出來ヌト思ヒマスノデ、平素カラ第二十一條ニ依リマシテ、勞務者ノ登録ヲ致シテ居リマシテ、此登録ニ依リマシテ職業紹介所ガ徵用ノ任ニ當ル、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ戰時事變ノ際ニ、總動員法ノ第四條ガ働キマス場合ニ於テハ、職業紹介機關ハ其徵用ノ機關トシテ大イニ活動スル、斯ウ云フコトニ相成ルノデアリマス

○米窪委員 此問題ハ極メテ重要ナル問題

デスカラ、度々御尋シテ居ル譯デスガ、今ノ次官及ビ局長ノ御答辯ニ依ッテ、總動員法第四條ガ發動サレル場合デモ、ソレハ陸軍大臣或ハ海軍大臣、或ハ内務大臣、何レノ大臣カラデモ徵用ノ手段ガ行ハレル時ニハ、職業紹介所ノ手ヲ經ルト云フコトガ、ハッキリ御話ガアリマシタカラ、ソレデ分ッタクノデアリマスガ、其場合ダッタ此有料職業紹介ニ對スル所ノ監督權ト云フモノハ、極メテ高度ニソレガ行ハレナイト云フト、所謂其場合ニ於ケル國內ノ統一、統制ト云フコト

ガ保タレナイノデスガ、サウ云フ場合ニ於テ、有料職業紹介所ニ對スル監督ト云フコトニ付テハ、ドウト云フ考ヲ持ッテ居ラレマセウカ

○工藤政府委員 サウ云フ國家非常ノ際デアリマスルカラ、豫メ職業紹介所デハ、此勞務ノ登録ハ致シテ居リマスケレドモ、更ニソレヲ纏メテ實現スルト云フコトニナリマスレバ、御話ノヤウナ監督ヲ大イニ強化シテ、國家ノ方針ヲ一致セシメルヤウニ致サナケレバナラヌト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○米窪委員 マダ他ニモアリマスルガ、既ニ時間モ大分遅イデスカラ、私ノ質問ハ是デ打ちリマス

○服部委員長 ソレデハ之ヲ以チマシテ本案ニ對スル質問ハ一應打ちリマス、但シ特ニ大臣ニ出席ヲ求メテ質問サレル必要ノ生ジタ場合ニハ、之ヲ許可スルコトガアリマスケレドモ、大體ニ一應之ヲ以テ質問ヲ打ちッテ置キマス、而シテ明日トナリマスカ、或ハ明後日トナリマスカ、次ノ委員會ニ於キマシテ、本案ニ對シマスル討論ヲ行ヒタイト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス、之ヲ以テ散會致シマス

午後六時二十二分散會